京城日報
夕刊
八月十日（金）

白日旗を揭揚すれば顧問は全部引揚げる

總領事首め軍部滿鐵引續き對策につきて協議

【奉天十日發】張學良氏の靑天白日旗揭揚に對する意思表示に依り奉天總領事を初め軍部滿鐵の幹部は昨日に引續き本日も對策を講じてゐるが軍部では奉天當局が日本の勸告を容れず靑天白日旗を揭揚せる場合は顧問全部（松井中將、土肥、原大佐、浦中佐、儀我少佐、大尉三名航空部一名）引揚げることを決定し之が準備を完了した

學良氏再考を要求

【奉天九日發聯合】張學良氏と林男との九日の會見において、林男は日本はすでに表明せるが如く國家の政局の安定するまで靑天白日旗の揭揚に同意し難き旨述べたるに對し、張學良氏は東三省の民意すでに妥協に傾いた、今日日本側の不同意は自分の立場を窮地に陷入れるもので、日本が飽いて不同意の態度に出るなら、自分は下野の外なしと語り、日本側の再考を要求したと傳へる

註文を持込む肚か

張學良氏は苦しい破目に陷る　某閣僚語る

【東京電話】東北保安委員會で南北妥協を決したといふことは未だ公報に接しないが妥協を決議しながら靑天白日旗揭揚を保留してゐるところをみるとそこに何等かあるのではありはせぬかと思ふ、張學良としてはこの際、國民政府に對し何とか面目をたてねばならぬ破目に陷つて居るやうだから一應ある種の決議をしたかも知れぬ但し靑天白日旗をたてないやうな南北妥協であればそれは東三省が國民政府の支配下となつたといふ點でもなく、大したことはない、そこに日本との折衝の餘地を殘し一は日本に對し有利な註文要求を持ちかけんとする下心があるかも知れない自分は張學良が日本の勸告を無視して南北妥協を斷行するとはあるまいと確信する、若しこの觀測が裏切られた場合、日本のとるべき態度はすでに田中首相に固い決心あり、自衞上の立場から斷乎たる方法に出る方針である、その場合は新條約締結との關係も考慮し一應國民政府の態度を中外に闡明して措置を求める豫定であるが自衞上必要なる場合は他を顧慮せず獨自の行動をとることはやむを得ないことである

汪駐日公使外務省を訪問

東三省問題につき暗に探りを入る

【東京電話】駐日支那公使汪榮寶氏は九日午後四時半外務省に有田アジア局長を訪ひ通商條約問題に關して意見を交換した後先日山東省の濟南事件について日本側の態度を觀測したが更に目下奉天において行はれてゐる東三省問題についても暗に探りを入れかたがた同問題に關する國民政府の意向を述べ日本の態度に對し一種の挑戰的陳述をなした由で東三省は要するに支那の一地方である有田局長は公使に對し從つて奉天派はその地方勢力であるが國民政府の命令に服從し國民政府が東三省を統一するのは支那の大勢であり理の當然である然るに日本側が國民政府の意圖を妨げてゐるのは重大なる內政干涉であつて須らにその策を得ざることである

翟奉天省長には遂に會へなかつた

從つて何も商議はしなかつた　生田內務局長語る

生田內務局長は張作霖氏の葬儀參列のため奉天に出張中であつたが十日午前九時五十分京城着列車で歸城した同氏は奉天においては翟省長と會見し滿洲における朝鮮人壓迫問題について交渉する筈ありしやに傳へられたが奉天行きは葬儀參列のみで[illegible]左の如く語つた

邦人は約四百戶、二千餘人あるが安全な日を送つてゐる、自分が彼等を訪問した際二三の避難民もあつたが右の樣な大部で來した排斥の事實もないから目撃なども取上げて特筆するようなものでもなかつた、南北妥協…んなことは僕は知らん南北の態度において奉天の[illegible]問題それも僕が言ふべき問題でない、二三日內に林男が書簡を携へて再度訪問されるからその辭令はきまるだらう、林男に聽き給へ、張作霖氏の葬儀は今度は假葬で行列なども華美にはしないで極めて簡單な禮式があつたのみである、それでも奉天は大した人で混雜などは何處でも滿員だつた

相變らず舊條約の效力喪失を主張

頑迷不靈の國民政府照會文

【南京九日發】外交部で王正廷氏指揮のもとに起草中なりし日本の照會文に對する支那側回答文は九日脫稿をみたので近日閣議の承認を經て本國政府に手交し芳澤公使に電訊方を申し來ることに決定せる模樣なるが右支那側照會文の內容を推測すると左の如きものである

（先づ日支通商航海條約中の第二十六條の解釋に始まり）中國政府は元の條約條文中に規定せる六ケ月以內に新條約を締結することを希望するものである然るに日本政府はこれまで誠意を示さず七月二十日に至り第三次延期々間滿了と共に日支通商條約及び關稅協定は更に十ケ年間有効なりといふも中國政府は該條約及附屬條約は旣に無効となり當然失効したものと認め日支兩國間に新條約未だ成立せざる以前にありては在支日本人の生命財產及び通商貿易保證は臨時辦法に依り保護せざるを得ぬ日本政府の照會文中には條約上の利益を保證するため適當の處置を採るべしと云へるも右は斷じて承服し難い、且つ國際公法には締約國の一方は形勢の變遷に依り他の締約國に對し改正を要求することが出來ることになつてゐる、今日日支兩國條約及びその付屬協約は成立してよりすでに三十ケ年を經てまさに兩國の狀況は變化の點がある故に日支兩國共同の利益を增進するために相互の領土主權を尊重する平等の新條約を速に締結することを希望せざるを得ぬと結んだものである

內田全權

昨夜東京出發

【東京電話】不戰條約調印の[illegible]內田全權は九日午後九時二十五分東京驛發列車にて出發した

全體會議に附議

天顏に咫尺す

司法官會議參列の各長

先月二十六日より司法省に於て開催せられたる司法官會議參列の朝鮮總督府より水野法務課長外司法官十名上京致しました所同日畏れ多くも赤坂離宮に於て一同に御陪食を仰付けられ身に餘る光榮に浴したるのみならず御陪食後、聖上陛下には兩本平壤覆審法院長及小官を御前に召し御下問あらせられましたから三人共夫れ夫れ閣下の實情を奉答致しました我々直接御下問を拜す事は一家一門の榮譽何ものも之に加ふるなきは勿論　陛下の朝鮮統治に御軫念あらせらるる大御心を拜察し恐れ多きに恐懼感激に堪へぬ次第であります

第二段の方策

權益擁護に止むるか積極策を履行するか

【東京電話】張學良氏はじめ奉天の新人派は對日外交上の責任を巧に避けこれを南京政府に轉嫁し自己の內部に於ける地位を保持せんとする支那人一流の態度に出る模樣で[illegible]日本政府の動向を[illegible]れが如何なる態度を持するかは頗る疑問とされて居る、[illegible]

一、滿洲の現狀維持を以て足れりとし單に治安維持の見地を以て甘んずべきか

二、現內閣の一枚看板たる積極策を履行する日本の實情に反する目的を以て東三省から[illegible]すべきか

[illegible]まで權益擁護に止むるか[illegible]の實行手段を講ずる必要なからうと見らる

民政黨が全國的遊說

總裁以下總出で

【東京電話】民政黨では政友會が[illegible]りといふものの、黨ひきかへりが[illegible]るので[illegible]を持し[illegible]れが一[illegible]となる[illegible]

にこの際如何なる事にも根本的の事業をなすの必要を感ずると共に積極的に文化運動に援助する事が延いて國內の統一を助くるゆゑんであるとの見地から目下の國內問題と最もその立場を異にするところの歐米文化に對しては理解を深めさせる爲、パンフレツトを配布して輿論の喚起に努むると共に全國的に大々的の遊說を行ふ事になり濱口總裁、江木[illegible]その他幹部總出でこれに當る事になつた

帝室博物館再建に決定

[illegible]帝室博物館は[illegible]御大典記念事業として震災後使用不可能に陷つてゐる帝室博物館を再建し將來共に完備するものとするはずなるがこれには一千萬圓の資金を要するので財界不況の折柄なれば政府民間で負擔し今年中に起工する事になつた

英支南京事件調印を終る

英總領事と王氏間に

【北京九日發】英國總領事バートン氏は八日夜南京に赴き王外交部長との間に九日南京事件の調印を了したとの確報があつた

思ひきつた大讓步

【北京九日發】英支南京事件解決の內容は大體米支解決內容と大差なきも米國よりも更に支那に讓步するところ大なるものあり英國としては隨分思ひきつた大讓步をなしてゐるといはれてゐる

廣東高等法院辨法實行訓令

【廣東九日發】國民政府の不平等條約廢止聲明に關して廣東高等法院は九日左の如く管內地方法院に命令して實行方を訓令した▲國民政府は司法部の命令により他國と我が國との間に締結の不平等條約にして既に期限となりたるものは總て廢止し新約締結までは臨時辦法を適用すべく今後イタリー、スペイン、デンマーク、ポルトガルの各國民の事件は總て辦法によるべし但右命令には日本、フランスが除外されておるのは注目すべきであるが當地の判事は右命令を默殺する意嚮であると

流石は米國

國民政府からせしめた十五萬元の賠償手附

【北京九日發】南京事件の交渉は本年三月二十日米國が先頭に解決し次いで英國も今や調印の運びまで達したが米支協定中に承認された米人の損害賠償に對し米國は調印と共に損害賠償手附として十五萬元を國民政府からせしめた事が判明した米支協定では不問に附するらしいが北京の米國當局ではこの際支那政府から十五萬元でも取つたのはさすがに米國上手だとの評判が高い

陸軍大異動

十日軍令部にて發表　朝鮮軍關係の分

陸軍定期大異動は十日發表されたが朝鮮軍關係は左の如くで從來にない大異動である

任陸軍大將　陸軍中將　金谷範三

朝鮮軍司令部

任步少佐　朝鮮軍參謀步少佐　坂田義郎
同　同　野田謙吾
補步一四大長　同步大尉　山田意藏
補步七七聯附　步七七聯附同　佐藤正郎
補二十師司附　二十師經部員　荻阪敏比古
補十六師經部員　經校教官同　勝野一郎
補二十師經部員　被服本廠員一主　高橋信夫
任三主正補二十師經部員

七十九聯隊

步七九聯長步大佐　木村恒夫
補步七八附　步四二附二主　田尻宇吉
補築城部本部附　步七八附二主　山下正行
任三主正補步七八附　步一附一附　菅原[illegible]二郎
補高射砲一附　步七八附二主正　志賀榮
大阪府立西野田職工學校　步七六步大尉　野澤二作
補步七八附
任少將補步二一旅長　富山聯區司令官步大佐　高山猶武
補步七九聯長　步七九附（龍山中學校服務）步少佐　中手文作
補宇都宮聯區部員

騎兵廿八聯隊

[illegible]

砲兵廿六聯隊

[illegible]

工兵廿大隊

任二主補騎六附　佐々木[illegible]
[illegible]

航空六聯隊

飛六長航大佐　淺田禮三

第十九師團

[illegible]

愈明日

初來征の東大軍と京電軍の劈頭戰

午後四時半から京城球場で擧行

主催　京城日報社

第二十師團

參本部々員同　原田義和
補朝鮮軍參謀　朝鮮軍經部官同　上村良長
任步少佐補四五附（朝鮮中校服）步少佐　龜井豐
補朝鮮軍經部　第五師經部部員同　石川清人
補朝鮮軍司令官部附　航中佐　佐藤求巳
補朝鮮軍々醫部長　朝鮮軍々醫部員　荻本快吾
任二醫正補宇都宮病院長　三宅二
任二藥正補朝鮮軍々醫部々員　第八師經理部　池田一雄
補朝鮮軍獸醫部員　朝鮮軍病院附一獸　富滿行矢
補野砲二四附　第五師獸醫部員一獸　草野清茂
補朝鮮倉庫附　野戰重砲兵第四聯隊附砲兵大佐
任少將　補鎭海要港司令官　櫻井源之助
補永興灣要塞司令官　工兵大佐　木全良雄
補第十一師兵器部長　野砲五聯隊附同　武藤清晉
補永興灣要塞司令官　小笠原保太郎
補野砲五附　補朝鮮部員同　高橋季夫
補野砲二附　十四大隊同　田島和市
補同右部員　永興灣要塞司令部員　高見益太郎
補海要塞司令部　司右部員兼務　岸技清猷
補工二附　工大附　工六附同　津山甲藏
補永興灣要塞部員
任少將　步兵大佐　中川金藏
第二十師團
二〇參謀長步兵大佐　宮吉庄藏

第四十旅團

補岡山病附二醫正　尾崎文七郎
任二醫正補二十師軍醫部員同　高橋英彥
補步二七附　二十師獸醫部小島長儀　三谷五郎
補八師獸醫部長　獸校教官同　小高根健太郎
補二十師經理部長　二十師經部員
任三主補步七三附　二十師經部員二主　大橋讓次郎
補朝鮮經理部附　被服廠支廠員
步四十旅長步少將　安田鄉輔
補一師司令部附　大校教官同　仙波安藝
補四十旅長　步四十旅長步少將　龜井豐
補朝鮮軍附　步八十中長同　重藤三治

七十七聯隊

補四十旅附　步七七大長步少佐　間瀨但夫
補步七七附　第六十歩兵聯隊附同　星野五郎
補步七七大長　步七七附步大尉　濱田十之助
補步七七附　補朝鮮步七七附　中島健太郎
任步少佐補步七七附　步七七大尉同　武久昌二
任步少佐補步七七附同　步七七大尉同　友一
補步七七中長　步七七附步中尉　千葉尚
任步大尉補步七七大尉　步大尉　野田徹
補步四一附　同一團　井上文夫
任三主補步七七附　佐世保海軍病附一醫　鈴山要雄
補步七七附　步七七附步少佐　谷口默藏

七十八聯隊

補步六一附　步七八大長步少佐　國口[illegible]
任步少佐補步七八附　[illegible]　竹村久藏

第八十聯隊

步七九步少佐　乃德泉治
朝鮮公立龍山中學校　軍務局課員步中佐　河村藏
補步七九附　步七九附步大尉　岡倉圭一
任步少佐補步七九附　步七九中長同　太田米雄
任步少佐補步七九附　一師參謀同　根木操
補戶山學校教官　步一附（松本中學）同　只友猛
補步七九中長　步七九大尉同　國崎國直
補步七九大尉　近步二附（錦城商業）同　紅露和平
補步七九附　步七九附步中尉　永廷[illegible]
補步七九附　步七九步大尉　磯見文吉
第九臨時教員養成所（東北帝國大學）
步八〇長步大佐　橫卷茂雄
補陸軍省徵募課長
步八〇大長步少佐　吉村[illegible]
任步大佐補步八〇長　步九附（三高）步少佐　網倉孝之
補八〇大長步少佐
任步中佐補步八〇附　步八〇聯附步少佐　池ノ上賢吉
補步八〇聯大長　步八〇附同　內田實作
補步八〇聯附　步八〇附（金山中學）同　藤川[illegible]
補步八〇附　步八〇附同　渡邊直審
朝鮮公立釜山中學校　步八〇附少佐　寺村[illegible]次郎
補步八〇大長　步一六附（新潟中學）步大尉　大國三郎
補步八〇附　步八〇附同　[illegible]
任步少佐補步八〇附　步八〇附同　宮成五一
任步大尉補步八〇大長　步一九附（鳥取中學）　辻忠三郎
補步八〇附　步八〇步大尉
第八臨時教員養成所

龍山病院

任少將　航空本部々員　江橋英次郎
任航大佐補飛六長　航中佐　手島恒次
補下志津飛校研究部主事　同航中佐　大浦虎吉
補飛六附　航空本部々員航少佐　和田昌雄
補飛六附　飛五附航中尉　納富爲九郎
補飛六附　飛六附同　山田深
補航空本部勤務
補龍山病院長　東京一病附一醫正　小島佐右郎
補龍山病附　[illegible]一醫　篠田[illegible]
任三醫正補步一附　步三〇附一醫　小川直雄
補龍山病附　[illegible]附二醫　岩田[illegible]
任一醫補步三八附　步三六附同　平井誠一
補龍山病附　青山病附一醫　牧野誠
補龍山病附　[illegible]病附一醫　小田三郎
補岡山病附　步七六聯步大佐　瀬川要治
任少將　步七三長同　田中源太郎
任步大佐　步七五附步中佐　佐伯由夫
任步中佐　步七六大長步少佐　牟田眞澄
任步少佐　步七六中步大尉　倉本純一
任步大佐　[illegible]　清河公臣
任三醫正　[illegible]　田中[illegible]

佛教靑年會講演會

大日本佛教靑年會朝鮮聯合本部では左の如く講演會を開く
大宥十一日　午前八時半より新龍山[illegible]
[illegible]

人

◇水口宗六氏（大藏政務次官）
◇安孫子勝治氏（國有財產課長）
◇鍋島[illegible]氏
◇池田長康男（貴族院議員）いづれも十一日夕第七列車にて入京の筈
◇堀內外務政務次官▲川西視學
◇淺原[illegible]氏
◇奧田規二氏
◇內田淵中の[illegible]

嵐すの突風（三）

晴一時雨

健棒を誇る東大軍 元氣一杯で入城

興味はかゝる劈頭戰 對京電戰は明日

東京帝大野球部一行十名は、球界の大先輩芦田公平氏並にマネージヤー三浦道氏に引率されけさ七時、同校出身の先輩、同窓、各關係方面、および野球ファンの盛んなる出迎へを受けて京城驛着、直に永樂町朝日旅館に落ついた。同軍は六大學リーグの中で最も若い歴史を有するにかゝはらず、今春のリーグにおいては、すでに立敎、慶應の兩先輩チームをぬき攻擊力においては、早大を凌駕し、早大に次いで第二位を占め、二割七分二厘といふ素晴らしい打擊率を示してゐる。中にもリーデイングヒッターは駿木で三割六分七厘で、松浦の三割二分三厘、三島の三割二分一厘と素晴らしい當りを見せて居る。この攻擊力に加へて、內田、服部、溜、森山等の溌溂かなピッチングスタッフに、一高時代からその名を謳はれた名投手東も今春來の病氣も癒えて一行に加はつて來たのである。ゆたかな投手陣、堅實な守備、鋭い攻擊力、溌溂たる元氣――。しかも紳士的な明朗なチームである。ファンの興味が、この遠來のチームに集注されて居るのも當然である。

強敵に對してベストを盡す 初遠征の首途に 芦田監督の談

わがチームは、御社の招聘を受けて、遠征することになつたので、駒場運動場に選手一同合宿して猛練習を行ひましたが、昨年來の雨が多くて悩まされました。京城での第一戰は、強敵京電軍とうけたまはりましたが東京で行はれた都市對抗戰で敢鬪した京電の實力から見ても、京城の各チームが如何に強いかを知ることが出來ました。そして京城の各チームにはそれぐ大學、專門學校その他で活躍された名高い選手も多數をられるので、われくもベストを盡くして戰ふつもりです

元氣一杯で猛練習 京城球場で

元氣な東大チームの選手は旅裝を解く暇もなく、直ちに旅館を出發、同日午後二時半から京城グラウンドにおいて、ウオーミングアップ、フリーバッティング等の練習を行つたが、選手いづれも旅の疲勞も見せず約一時間にわたつての練習にその實力の片鱗を見せた。

劈頭の一戰を京電軍承る 兩リーグの兩剛が必勝を期しての一戰

一方、この都の強敵を迎へて劈頭に戰ふ京電軍の實力はすでに定評があり、不幸にして同社對抗に惜敗したとはいへ、實力決して下に限つて、打つちやりを食つた形であることは、その戰績が示して居る。をり、今回は六大學リーグ戰後の強剛を迎へ打つのであるから全力を傾けて花々しい一戰を交へるであらう。

始球は武者專務 四時半開始

明十一日、東大對京電の劈頭戰を飾る晴れの始球は京日副社長武者專務によつて行はれることになつた。

東大軍の至寶 (上)東投手のピツチング (下)強打者野本のスヰング

若い女の部屋に覆面の強盜押入る

短刀で脅して金品を強奪逃走 ゆうべ梨泰院で

九日午後十時頃京畿道高陽郡漢芝面梨泰院里吉田方に覆面の強盜押入り同家に下宿する吉川きく(二〇)の室に侵入短刀をひらめかしつゝきくを脅し金を出せと迫りきくがいないので犯人はきくの手にある指輪と現金三圓を強奪して悠々と逃走した。急報により所轄龍山署では吉田司法主任以下署員總出となり非常線をはつたが今の所何等の手懸もない、なほ犯人についてはキクは『たしかに內地人で年齡廿三四歲』といつてゐる。

強盜犯人は脱走兵か まだ捕まらぬが山林中に遺留品發見

梨泰院の某地へ母子方を襲つた強盜は廿三四歲位の內地人風の男であるとの事で龍山署では野砲兵第廿六聯隊第一中隊初年兵三崎安太郎(二一)が八日夜脫走したとの手配を受け十日午前五時頃犯行を憲兵隊に通知すると共に右三崎の容疑と目さるゝ兵卒の持物を發見したため俄に曙光を認め司法部總出で憲兵分隊全部の應援を受け目下山林を包圍して極力搜査に努めてゐるなほ犯人三崎は以前にも一度脫走したことあり今回は二度目で吉川方に押入つたのは高飛の旅費を作るためであつたらうといはれてゐる

犯人捕はる けふ午後一時ごろ 往十里驛附近で

急報に接し京城憲兵隊では大活躍を開始し、龍山京城兩分隊司法係は八方に犯人搜査を開始したが、十日午後一時犯人とおぼえる脫營兵士三崎が往十里附近を京城に向つて、歩行中を張り込みの京城分隊司法係が逮捕し、目下京城憲兵分隊で嚴重なる取調べをなしてゐるが、犯行一切を自白するに至つた

交通事故が頻發する 保安課で防止策研究中

近來京城府內で交通事故頻發する所から京畿道保安課では八月一日から

盛んな法要 三越物故店員の

三越京城出張所先亡店員二十五名の追悼法要は九日午後四時半より龍山本願寺において營まれた遺族來賓數十名、店員二百余名參列、音樂に次いで讀經、三歸依、代表店員總代の弔辭があつて參列者燒香の間に參列者一同燒香出張所長の挨拶があつて午後六時散會した

汚物處分が完全に出來る 處分場の引越し

京城府で施工中であつた光熙門外汚物處分場の新築移轉および阿峴里、麻浦の屎尿處理施設はこの程完成し、府の衞生施設のうち汚物處理は今後完全を期せられる事となつた、なほ十三日午後三時府協議會員府政記者はこの施設を視察する事となつたが、施設處理の件は內務省衞生局においても新施設として今後の成績を注目してゐるものであると

列車の運轉妨害

九日午後十時十分頃京義線美田驛京城起點二百十七マイル四十鎖附近で第百四十三列車が進行中、線路の上に石塊一個があるを發見直ちに二分間停車の上取除けて進行した、美田驛長の上鐵官に申告し目下鐵道派出所で捜査中である

思想取締も同時に開始 御大典を控へて 警務局漸く多忙

御大典の警備と、思想取締の完備とが同時に開始され警務局保安課は大多忙を極めてゐるが列車移動警察は主として御大典の取締に當り御大典終了後に、これを持續するか否かは目下考慮中である、該警察に派遣される事務官二名は主として思想取締の方に屬しその他義州、釜山港の如き人出入の關門の監視取締り思想取締においても、これが行ふが御大典前後は特に嚴重を極めるはずである、なほ御大典警衛の注意人物は兇暴な不良鮮人を主とし思想要視察人は第二に置かれることになつてゐる、しかし思想取締の開始が御大典の警備と同時に行はれるのであるから當分は思想要視察人も不良鮮人にも同時に特別警戒が加へられる譯である

電車で怪我

京畿道楊州郡仙里二六〇李(六〇)は九日午後三時十分頃府町一丁目を通行中電車線路によろけ込み折柄疾走して來た行第九〇號電車に觸れ人事不省に陷り鐵道醫院に收容されたが輕傷である

四人とも無罪 強姦事件の判決言渡し

江原道鐵原郡鐵原面上里三四八

國際オリムピック第十三日

八百米リレーで日本チーム二着 入江選手も入賞す

八百米リレー 第一豫選

▲第一組一着 アメリカチーム(ヘサムソン、ヤングタラップ、ワイズミユーラー)九分三十八秒五分の四(オリンピック新記錄)舊記錄はアメリカの九分五十三秒五分の二

二着 日本チーム(新田、米山、高石、佐田)九分四十二秒五分の三

三着 スエーデンチーム

第二組一着 オランダチーム

二着 イギリスチーム 五分十六秒五分三

三着 ドイツチーム

第三組 フランスチーム

一着 カナダチーム 九分五十五秒五分三

二着 イギリスチーム

三着 フランスチーム

四着 オランダチーム

五着 ベルギーチーム

第三組 一着 ハンガリーチーム 九分十六秒五分三

二着 スペインチーム 十一分五十秒五分三

三着 ドイツチーム

女子四百米リレー豫選

第一組 一着 アメリカチーム 四分五十五秒五分三(オリンピック新記錄、舊記錄は同じくアメリカの四分五十八秒五分の四)

女子二百米平泳決勝

一着 シユラーデル(獨)三分十二秒五分三

二着 バロン(和)三分十七秒五分三

三着 ミユーヘ(獨)

百米背泳決勝 入江選手四着

【アムステルダム九日發電】百米背泳決勝は米國選手コジヤツクが一昨日豫選で作つた自己の新記錄一分九秒五分の一を更に一秒短縮して一着となつたのは素晴らしい

一着 コジヤツク(米)一分八秒五分の一(世界新記錄)

二着 ラウファー(米)一分十秒

三着 ワイアツト(米)一分十二秒

四着 入江稔夫(日本)一分十二秒五分二

五着 クツベルス(獨)

六着 ブレスフオード(英)

四百米決勝

四百米自由型決勝は九日築の者猶ひと火の出る樣な白熱戰を演じゾリラは遂にワイズミユラー五分四秒五分の一の記錄を破つて一着となる

一着 ゾリラ(アルゼンチン)五分一秒五分三(オリンピック新記錄)

二着 チヤールトン(濠)五分三秒五分三

三着 アルネボルグ(スエーデン)五分四秒五分三

四着 シークラッペ(米)

五着 クラップ(米)

六着 ラッテイ(米)

臼田選手敗る

四着 ヤコブソン(丁) 五着 ボウフマン(米) 六着 ヘーゼリウス(瑞典)

▲女子スプリングボードダイビング決勝

一 ミニー(米) 二 コールマン 三 ボイシトン(米)

ダブルスカル準決勝にてアメリカ、カナダが勝つた 舵手附フオーア準決勝でスイス、ノータリーが勝つた

【アムステルダム九日發電】ウエルターウエイト級拳鬪準々決勝で我が臼田選手はカナダ選手レイモンド・スミリーと奮戰して遂に敗けた

公娼はどうせ廢止されやう

歐米視察から歸つた西龜技師語る

歐米視察から歸つた西龜總督府技師は左の如く語る

內地では花柳病豫防規則が發布されるようであるが歐米諸國にはある所もあり、ない所もある、しかし歐米人は一般に衞生思想が日本人より發達してゐて、黴毒などに罹つてもそれぐ醫者に診つて根治を講じてゐるやうである、また歐米には、公娼といふものがない、そのかはり私娼はざらにある、歐米は家の造方など日本と全然違つてゐて、一軒づゝ別個に建てられそれが日本のやうに開放的でないから私娼があつても風紀をみだすといふやうな弊害はおきて來ないしかし日本のやうに開放的な家では公娼を廢し私娼にしてしまつては到る所で、けしからぬ風紀を流出しちよつと困るであらういづれにせよ公娼といふものは早晚廢止される運命に置かれてるのは世界の大勢から見て當然のことである、公娼がなくなつても警察看がある程度は個々の家において取締するものが實るから大した心配はなからう

足拔娼妓捕はる

【大田寄電】抱妓逃たけ千葉全北全州府本町四丁目福實鎭(二七)は大正十五年六月逃亡行方を晦ましたので各地に手配中であつたが十日突然全州警察署より取押へた旨の電報に接したが女は前借五百圓を有してゐた

投身自殺 アル中で 通行人に救はる

十日午前二時二十分頃東大門署管內渡船場において見なれぬ三十代位の朝鮮男がみなげ自殺を企て水中に苦鬪してゐるのを通りかゝりの通行夫が發見し直に救助に向ひ附近の駐在所にかけつけ醫師を呼んで應急手當を施した結果三十分後たちやうやく蘇生したが自殺を企てた男は慶州郡で數年前よりアルコール中毒にかゝり諸所をはいくわいしたあげ句遂に自殺を企てたものであると

けふから開設 府の自轉車一時預り

自轉車盜難豫防のために設置する京城府廳前の自轉車一時預かり所は取敢ず十日から開始することとなつたが府に出入する自轉車の數は一日平均三百八十臺內外の多數でこの預かり所の設置で從來の自轉車盜難事も一掃されやう

府の撞球大會

京城府職員の組織せる長谷川町京城府俱樂部では親睦の催しとして撞球大會を開催する事となつた △十日、十一日豫選 △十二日午前九時決勝

野澤勝平夫妻の入城

義太夫の名人大阪人形淨瑠璃文樂座の重鎭野澤勝平夫妻は休暇を利用、十日朝入城したが今回の入城は後藤フリツシオ病院の胃腸病治療を受くる目的であるが約一ケ月間の滯在中本町二丁目において斯道同好者の希望に義太夫の講義をする由

青年團の陸上練習

朝鮮神宮競技大會青年團競技の優勝旗を保持してゐる京城府聯合青年團では本年大會にも必勝を期するため今から猛練習を各青年團で行つてゐるが十二日午後五時からは京城訓練場で第一回の練習を催す

4―2 立教勝つ 對安東滿俱

【安東特電】立教大學チーム對安東滿俱の野球試合は九日午後三時四十分から安東驛前滿俱球場に於て白井球審鈴木塁審判の下に立教先攻で開始炎天下に兩軍よく奮戰し三回に安東二點をリードし七回裡に於て三塁後方ライン上に於ける三塁手のハウルボールのミスによつて立教二點を入れ、次で八回に二點を加へ四A對二で立教の勝に歸し午後時閉戰

	一	二	三	四	五	六	七	八	九
立教	0	0	0	0	0	0	2	2	A
安東	0	0	2	0	0	0	0	0	0

2―4A

立教		安東	
國友	3	服部	9
[illegible]邊	8	吉本	8
正田	2	新免	1
片山	9	酒井	2
中島	7	千堺	5
馬場	5	佐々木	4
岸田	4	八木	3
[illegible]辻	1	山田	7
大內	6	手塚	6

人參湯

▲城大醫學部長志賀博士、昨年夏休暇を利用して歸省▲最近宮城縣の田舍から女中を雇入れた所▲その田舍の豆腐は、豆腐とコンニヤクとの合の子位で手に持ち上げられる位の堅さ▲東京の豆腐もそれ位の堅さはあらうと、その女中、豆腐を買ひ、水道の水をその上に流すと脆くもなくくだけて流れ去つた▲女中いはく『奧さん東京の豆腐は、生きがわるいですね』▲と志賀博士のおたよりそのまゝ▲ついでに聞けば、志賀博士は八月になつてから、宮城縣のその女中の近くの溫泉に暑を避けてゐるが▲論あれて魚の話も見ず▲毎日野菜と豆腐とにて話をつゞけてゐるとの話し。

落ちるく 蚊が落ちる 專賣特許イマヅ蠅取粉で

本品を灰の上に置きて細長く盛き、端をマッチにて點火し靜に火を吹き消せば、自然に燻り室の蚊はすぐ落ち、且つ落ちた蚊が必ず死ぬ。而も人畜には全然無害であるから蚊取りには、本品が一番衞生的で且つ最も進歩した品で非常に評判がよい。半磅一圓廿錢、一磅二圓で到る處の商店にて販賣。品切れの時は大阪市東淀川區三國本町。今津化學研究所(振替大阪六八〇八九番)へ送金申込。

宇治本場 新茶 京城 水月堂 電光八〇六

時計 中村眼鏡時計店 京城本町一丁目

新フオード新スター新シボレー其他各車の實習擬と理想設備を見よ 官公認 日本自動車學校 生徒募集 東京、蒲田町、ハガキにて申込次第學則案內書八十頁を無代進呈す

③ 世界よい岩よけ 天下の勝地 別府 湯治には旅館へ 療養は保養院へ (呼吸器科) 鳥瀉保養院 別府市朝見山腹

暑中御伺 福籤 四回 三千圓 五千本 現物賣買 小尾兩替店

抽籤器 東洋抽籤器製作所 大阪市柳町

銀行破綻後の思惑外れ 銘仙の大量處分 一反只の參圓七拾錢 一反は無代進呈す あかし屋商店

欅材 新入荷 仁川林商會 仁川府濱町二十二番地 同上仁川驛前 同出張所

欅板 楢材 青竹 鴨綠江材 小野田セメント 石灰 卸小賣

レザークロース 自動車、椅子張、壁張、カバン、袋物用 各種在庫 京城府南大門通 德本商事株式會社

小兒科 吉田醫院 醫學士 吉田得次

夏物一掃大賣出し 大奉仕として正札の半額 京城府本町二丁目 婦人子供洋裝店 銀座 電本三四六番

開業 淺岡旅館 電話仁川五三番 仲町 館は四階建・位地は街の中央 一度必ず御立寄を 港內の風光は一眸の裡に 親切はお客樣の身になりまして

生徒募集 私立京城中等夜學校

杵屋佐代枝　さんは今回杵屋宗家から佐代子の名取りを受けた（寫眞は名取りとなつた杵屋佐代枝さんと（右）師匠の杵屋佐多枝（右）さん）

家庭教育の缺陥と其補充策（上）

小供に建設的で經濟的な精神を涵養せしめよ

組合教會牧師　長谷川直吉

「現代の社會は小供を家庭より奪ひ取りつゝある」といつた人がありますが、これはたしかに眞理であります。なぜなれば、今日の社會は人々をして家庭より離れしむるやうな色々の組織や設備を以て私共に迫つて参りますから私共は兎角外出するやうになり、家庭において家族と共に樂むといふ時間が少くなり、從つて小供に接する

家庭の感化と云ふものが

自然薄らいで來るからであります。又、社會は日増しに複雜となり、私共の生活は益々忙しくなり、生活程度は向上し、多くの家庭を營ふるものは余程の働きをなさねば家族を支へてゆくことが出來ません。今日内地の大都市には託兒所の設けがあり、こゝには兩親が働きに出てゐる間その小供を預かることになつてをりますが、この設備は京城にも是非ともあつてほしいと思はれる程、父一人でなく夫婦共かせぎをしてゐる家庭が沢山にあります。その他、地位の高低を問はず家族が一日中幾何なりとも、もる時間を一家團欒して共に樂みうるてゐる家庭が今日何程あるでありませうか。實に現代の社會はスイートホームなどいふ理想を殆ど

空想化して終つたと申し

てよい程に、家族の統制、殊に親子の關係は薄弱になりつゝあります。實にかくの如くでありますから小供は家庭の感化より遠かり、或は精神的に家庭より離れて社會へ離れて行かざるを得ません。殊に現代の社會組織は、家庭における小供の教育を困難ならしめつゝあります。第一家の父なるものは現代人の如く外出せずとも、働くは自宅にゐてその職責をまつたふすることが出來ました。士族は勿論のこと、商工業者皆然りでありました。たとへ士族などで役所へ出勤したところが、今日のそれとは余程おもむきをことにしてゐました。しかし、今日の社會はその大部分をして殆どこれを不可能たらしめてをります。即ち、役人にしても教師にしても會社員にしても勞働者にしても職人にしても、その多くは

最も多くは腰辨當で自宅

から通勤しなければならぬことゝなつて、わが家において職務に從事するといふことがまことにすくない。その結果小供のみならず婦人ですら家父の職業については全く門外漢であるものが多く、從つて、彼等の大多數はその職業に對する何の理解も同情も興味も持つてをりません。ですから、今日の多くの家庭においては、家父が全力を傾注してやつてゐるその活動努力、苦心快感等の家族におよぼす感化といふものは殆どないと申してもよろしい。これが小供の教育上におよぼす損害は決してすくなくありません、のみならず、眼前に生活が日々にして衣食に窮を盡くして夫の收入を窺望し、慨嘆にあこがるゝ瞬間の如きは、家族が家父たるものの職務に對する理解と同情の不徹底に起因すること大なりと考へられます。また現代の

一家の父たる人々の間に

は朝早く起きて、小供の寝てゐる間に家庭を去つて勤め先にゆき夕には遅く、小供が寝てからでなければ歸宅しないといふのが、社會的地位ある人の多くあります。

々は仕事が忙しいためにかくなり、下層階級の者は勞働時間が長過ぎるためにかくなるのであります。ですから、小供は幾日も、否幾月も家庭におきましては全然父親の顏をあまり見ないで過ぎてしまう樣なことさへあります。かゝる家庭においては父親のその子に與ふる教育感化、偉々しき感化などいふものは殆ど見ることが出來ません。かゝる家庭における父親の子に對する職責は、たゞパンの問題を離れたる供給者位のところに止まつて終はねばなりません。その外、母親も夫が公務のため、或はパン問題などのために

自然交際上の補助役とも

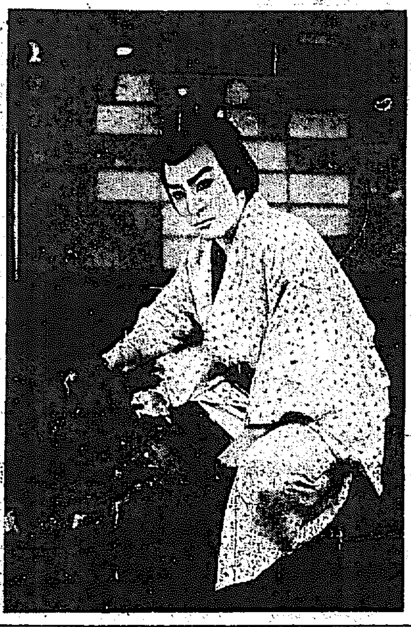
なり、または共稼ぎもしなければならない職に外出することが多くなりまする結果、かゝる家庭にうまれた子供は氣の毒にも孤兒の如き生活をなさねばならぬ時間が增して参ります。そしてその子供等は中流以上の家庭においては下女または他人の手にゆだねられ、下層階級においては學校から歸つても家に這入ることすら出來ないといふやうなことになるのでありますが、これ等の子供等の心理には果して如何なるものが宿されるであり、また如何なる感化が與へられるでありませうか。かくの如く、今日、この貴重なる時間において、兩親が子供に接觸することや一家が團欒する時間の少くなりつゝある心的態度をもつて接しつゝあるでありませうか。今日はまた

甚だ便利なる世の中であ

りまして金さへあれば、大抵のことは出來るやうになつてをりますですから金錢のよさ衣服などにおきましては、衣服の洗濯や仕立物から處理の世話にいたるまで僕八の手でやつてしまうと致します。それしてから、ることを子女をしてなさしめやうと努めません。これまた小供をして家庭觀念を薄弱ならしむる大なる原因となるのであります。なぜなれば、小供が家事の手傳ひをしないといふことが、やがて彼等が家庭愛を失ふもとであるからであります。例へば、裁縫を疎用するに致しましても、これを人から貰つたのと自分でこれを裁縫したのとは、それに對する趣味と愛情とにおいてその間に非常な差がありますのと同樣に、家庭

趣味も愛情をも有たせる

も全家族によりて經營せられるものでなければその一人一人に、これに對する ことは出來ません、また例へ些細なることでありましても、親子協同で家事を營むといふことは人生の實體の一であります。かゝる間に自ら親睦、協力、連繋などの習慣が得られ、かつ一家の經營の觀念を強め、相互扶助の愉快を體驗し、また之によつて家庭に引きつけられることゝなるのであります。そしてこれ等の習慣は彼等が成長して世間に出ましたる時には最もよき助力となつて彼等が社會的、經濟的な物を處理する上に大きい助けをする樣になります（つゞく）



新映畫

「銀蛇」

阪妻プロダクション特作品　阪東妻三郎主演

原作脚色　佐々木味津雄　監督　安田憲邦　撮影　片岡清

―配役―

下倉根左源太……阪東妻三郎
下僕仙助……宇野健之助
久森龍之進……中村琴之助
小倉丹心……梅若禮三郎
塚本彦四郎……浪野光夫
柴原左兵衛……岩見柳水
今井國四郎……春路謙作
大久保兵馬之助……佐貝秀
山口鴨之助……佐貝滸
俵丹容……中村政太郎
塚本左京亮……志賀靖郎
杉田六三郎……浮田勝三郎
倉澤々審……森静子
塚本澄江……大石隆郎
鳥居重兵衛……岡田喜久也
明神ノ勘五郎……春日清
大川仙之丞……春日清

すじがき　熊本の侍根左源太は微禄の沸鼠に甘んじ勧作に務むれど驕らず、醜悪な同僚の徒黨にも組せず、親しく父母を失へるまゝに親代はりと頼む下郎仙助と唯二人、僥ましい生活をしてゐた。或日藩命の歸途、老僕仙助が過つて毛利家の行列に闖突し塚本左京亮のために慘々に罵倒されたか、無念を忍んでひたすら詫を入れ辛くも許された。歸宅すると忠誠一徹な仙助は申譯のため自害してゐた。

親とも頼む仙助の死に激怒した左源太は、その夜密に左京亮を呪の刃と一刀兩斷してしまつた。仔細を聞きつけて駈つけた同僚は熊本一黨の面目と意地のために自訴しようとする左源太を匿ふ事となつた。一方毛利侯は細川塚本の死に怨をなし、一子彦四郎に仇討免状を與へ申出大探手配を任すと激勵した。かくて寺内に匿まつた熊本彦四郎一族一黨の暗中飛躍となり數月かは過ぎた。殆ど牢獄にもひとしい身の自由を奪はれ

た左源太が無念がる時、突如として闖入したのは決死のきり込みに來た彦四郎兄妹であつた。そのうちに塚本家を襲うた　は引あげ、毛利家からは手鋏が向けられ、あわや血の雨を降らさうとする時白刃の間に立つた左源太は静々として理を以て爭ひの非を解き和解せしめ、いさぎよく兄妹の手に討たれ、喜悦の中に突目した―完―寫眞は阪妻三郎の左源太

或る日のユーモア……4

土耳古軍艦沈没

蝦炎　今村鞆

ユーモアなんてありませんよ。」それより面白い話があります、とトルコの大使も親切して和歌山縣の遭難地でその記念祭を執行して居る。

このニュースを見て、フト自分の幼時の、肥後が勝つて来た。土佐では遭難が沖合で、人が

の死體を發見した時には船のコをなげかけ、その上におほひ「一寸廟察する實しき風景があろ、あの時に、その遭難者の死體が無事に葬られてゐるので

紀州沖では、「軍艦こそブて遭難者を送つた、その筆舌の者は、やむを得ず少しづゝムシッチかけたといふ、話もきかされ

◇

父その遭難夜中に、神の水押島の所を西端、樫尾崎から、一艘の汽船の戸岬をさして、一直の進路が決定して來るのが、やみの中にありくくと見える、それを注視して居る中に忽ちパット大火焔がもへあがつて、きへうせる……これを發見した者から、話をきかされ、小供心にも一種の鬼氣に襲はれた。

この軍艦は、ノルマントンと號し艦長はオスマンパシヤといふ人だと記憶してゐる。」

◇

き向、を装した紀州沖は、日本艦隊の演習に活れざる所で、毛唐人の艦隊に熟知して居た筈である。同じく白人の艦隊を護つてゐるアジア人種西は紀州沖の礁と、船長は大陽丸の礁、肥後熊本さんとする悠情からで

◇

その後幾年の後、日本艦隊が、トルコに往つた時、どこの國の艦も決して入れぬ、あのダルダネルスの海峡内へ、特に航行せしめて、大いに歡迎された事も記憶の中にある。

遭難の時は、明治二十九年の十月である。

遭難者の靈位に對し、この一文を以て非業に代ゆると共に遙に哀悼する

染色の話―◇

◇…臘染は夏に　◇…友禪染の法

日本における染色の歴史を調べると聖徳太子の御しとねの切れといふのが殘つてをり、その他正倉院等には極めて雅い好ましい染色を施したものが傳へられてをりますから、天平の頃からそれが逢してゐた事が分ります。その時代の臘染の法は現代でも行はれてをりますが、古代からこの染色法は世界的に行はれたものと見えます。當時の染料は草木の花や實等を絞つてこしらへたものが多く、今のやうに化學的なものでなかつたのですが、それがかへつて永遠性へある事が分りました。今でも色が褪くちなしの實等で永遠性のある染料が出來ます。大きにジャバとかペルシヤ、或はエジプト等でも臘染が行はれて非常な發達を遂げ、更紗等に愛すべき色調や模様で現されてをりますこれはかの地が暑

い國の關係上蠟のとけ工合がよく、模様でも自由に描ける結果といはれてをりますこの點から見て日本では夏暑い時分が最も蠟染には好都合といへる譯であります。日本で特に愛好してゐるのは友禪染であることがまづ擧げられるべきものでありますが、この方法はぼかしがきゝますから繊細な感じが出來て大へん面白いものとなります、まづ圖案を寫つた型紙をこしらへ、それを布の上にのせて彩色

夏、ハーモニカ、樂器、子供用品百貨
京城本町ビル二階　子供屋

賣地
吉野町高台、京城驛ヨリ三丁、住宅地四參拾坪
京城本町　仙波（電本局四八九）

JODK　プログラム

八月十一日（木曜日）

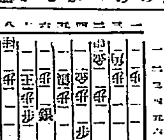
午前八、〇〇　算術のおさらへ　野澤二郎
同一〇、〇〇　氣象概況、各地天氣概況
同一〇、三〇　料理獻立日用品値段
午後〇、三〇　家庭常識十講、第五講、朝鮮兒童協會　佐田至弘
同三、四五　ニュース
同六、三〇　兒童物語、ジプフリード　金永煥
D、S　管絃團伴奏　童話と家庭
南道雜歌數編　金昌煥　鼓手　韓成俊
同七、四〇　家庭顧問の時間及ニュース（鮮語）
同七、五五　邦語ニュース
同八、〇〇　講演聖書のお話　若草町日基牧師　吉川二郎
同八、三〇　長唄、五條橋
唄　大黒小夏　同　多美六
三味　布袋初代　紅家綾太
講談　伊勢屋正宗　同　宮脇華山
マンドリン獨奏　河野幸發
一、バルレル作　マヅルカ
ピアノ伴奏　清水静三
二、カラチエ作春の宵
三、アリエンツォ作第一狂想曲
時報　氣象概況、翌日プログラム發表

將棋新手合（三）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 將棋木將棋所

飛香落　△六段金子金五郎（東京）　▲五段久松英之輔（東京）

（圖は前號指了の局面）



持駒　△金子氏ナシ　▲久松氏歩　▲久松氏

△七五歩▲七一飛△六四銀▲七四歩△六二玉▲六四銀△同歩▲七五飛△七二歩▲八二△四五歩▲二二成▲同銀▲七一角（以下次號）

溝呂木七段講評

（下手）七八飛と振つて、七筋から強襲策を採るのは良い手である。

（上手）六四銀と上つて受けるのは、已むを得ない此場で八二玉と早逃げしても、自陣の駒が余部左翼へ遍してゐるから惡いのである。

（下手）八二銀と打つて、駒往を圍りつつ敵玉に迫まる含みは强い手である。

（上手）四五歩突きは、グッくしてゐると次第に押されるので決戰の意味である。

（下手）七一角打ちは、八一銀不成と指す方が優位である。

A　十一日より十五日まで　棚ざらへ大賣出
京城本町　丸英呉服店　電本三五八〇番　二六九一番

慢性胃腸病の方々に
此病氣は夏から秋にかけて尤も注意を要します。持病が大病と變るも多く此期節であります。此時期に之れを快治するにデブース氏錠と云ふ良藥のある事をお忘れ遊ばすな
……デブース氏錠は全國到る處の知名藥店で賣つて居ります。

特約店募集
セルロイド製店飾用品各種
美術看板表札
無代進呈見本一圖要
大阪市東成區
辰巳屋商店

メリヤス學生服
卸問屋
高根生上
名古屋市西區
今枝商店

建築
出版目錄無代進呈
東京神田三崎町三ノ七　建築書協會

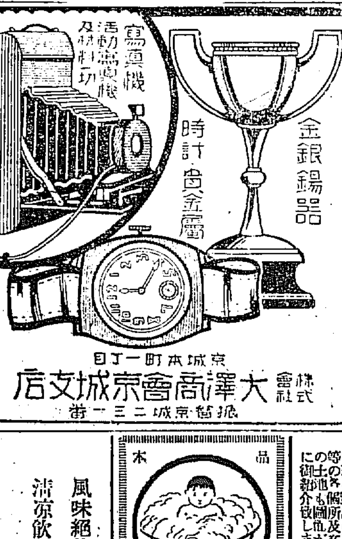
デヌリソ
武藤醫學博士發見新藥
おん便
効力保證　説明書呈
東京芝區車町八三　内外化學製品株式會社
一圓九十五錢

總督府御指定
各道郡御指定
ニノミヤ式石油發動機
ニノミヤ式製粉精米精用機
同セントリヒューガルポンプ
同バーチカルポンプ
精米麥機械各種
製粉機碾合籾摺機械

ニノミヤ式
4,5,6,8,10,15,20馬力
在庫品豐富
【型錄進呈】
地方特約店募集
京城府光熙町二ノ一
京城鐵工所
京城驛前
京城鐵工所營業部

色白くなる
色黒き方赤き方アレ性ニキビソバカス日にやけた御方は三錢切手封入御手紙下さい色白く美しくなる良藥を封無にて御知らせ致します
東京本郷區本郷三ノ七　久保ともゑ

るいれき
淋巴線結核
グリグリで様々の治療を決して心配無用痛みなく困難無し
切開せず
三和社　◎　保養藥院

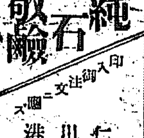


寫眞機
活動寫眞機
及材料一切
時計・貴金屬
金銀錫器
株式會社　大澤商會京城支店
京城本町一丁目
振替京城二三一番

魚釣具
投網
朝鮮水産共進會銅牌受領
朝鮮副業共進會銀牌受領
京城永樂町二丁目
吉備商會
電話本局三二一四番
振替京城四二八番
御小賣共御申越次第定價表進呈

國産の權威として――
明治メリーミルク
榮養價に富める本品を
新時代のお母様達に――
ヴィタミンBの强化剤配合
明治製菓株式會社

風味絶佳　金剛サイダー
清涼飲料　カスミシトロン
朝鮮飲料合資會社
電話六六八番



本品　質位
愛純石鹸
印入御注文ニ限ル
仁川愛敬社

有利な投資は是非
大事業の中心咸興に

拜啓　愈々御清栄の段慶賀至極に存じます
陳者從來無免許不正紹介者の爲に多額の手數料を貪られ物質上精神上、名譽上多大の損害を蒙りたる多くの例を聞いて居ります。之の弊を除くため本社は其の筋の認可を受け茲に公然開業するに至りました。

紹介業　咸興親信社

であります、咸興親信社は絶對に秘密を嚴守するは勿論、親切を信條として御便利を圖り聊かなりとも皆様の御用に應じ、とい一ふのが第一主義であり、而して「あゝよかつた」と喜ばれるやうな事を念として努力致し度いと存じて居ります。どうぞ多少に拘らず弊社を御利用下さる様切にお願申し上げます。

咸南咸興郷校里（知樂町）孔子廟前通

紹介種目　土地、建物、家屋、賣買、貸借、借地、人夫、結婚。金錢貸借、恩給、並に人事紹介其他一般

諸般紹介業　咸興親信社　主　尹曾吉

尚土地家屋鑑定、建築設計、測量製圖も御相談に應じます
道廳所在地咸興市内の一般紹介は勿論、三菱、朝鮮窒素の現在建設の著しい興南、本宮、長津江水電及近接地等の各個所及び文川セメント工場區域の都市新興地の土地も圖面が完備して居ますから御希望の方は御下命次第御紹介致します。

アメリカの甜菜糖生産（一）

アメリカ甜菜糖の生産高は近年著増し、アメリカ砂糖界に於て重要なる地位を占めるやうになつて來た。七月十日にアメリカ政府は本年のアメリカ甜菜糖の第一回報告を發表した。

アメリカの甜菜生産高は時に消長はあるが概して増加に向つて居る。過去十五ヶ年間の生産高は左の通りであつた（單位米トン）（アメリカ農務省調査）

一九一三年	七三三、〇〇〇
一九一四年	七二二、〇〇〇
一九一五年	八七四、〇〇〇
一九一六年	八二一、〇〇〇
一九一七年	七六五、〇〇〇
一九一八年	七六一、〇〇〇
一九一九年	七二六、〇〇〇
一九二〇年	一、〇八九、〇〇〇
一九二一年	一、〇二〇、〇〇〇
一九二二年	六七五、〇〇〇
一九二三年	八八一、〇〇〇
一九二四年	一、〇九〇、〇〇〇
一九二五年	九一三、〇〇〇
一九二六年	八九七、〇〇〇
一九二七年	一、〇六〇、〇〇〇

アメリカに於ける甜菜糖の産地はロッキー山脈に近い西部地方とミシガン湖附近の東中央諸州とそれから大西洋岸に面した地方との三地方に分れてゐる。之を州名でいへば大體左の通りである

▲ロッキー山地方　コロラド州▲アイダホ州▲ネブラスカ州▲ユター州
▲ミシガン湖附近　ミシガン州▲オハイオ州▲ウイスコンシン州
▲大西洋岸地方　カロライナ州

而して各州に於ける甜菜の反別はコロラド州を第一とし、ミシガン州、ネブラスカ州、ユター州といふ順位である。昨年の各州の反別及び甜菜糖生産高は左の通りであつた（單位千エーカ、千米トン）

	反別	生産高
コロラド	二二〇	三七三
アイダホ	三一	五七
ネブラスカ	八五	一三四
ユター	五五	九一
ミシガン	一一五	一〇三
オハイオ	三〇	三六
ウイスコンシン	一四	一三
其他	一八一	二五三
計	七三一	一、〇六〇

甜菜の收穫期は七月から十一月までの五ヶ月間、各月の收穫割合は左の通りである

七月 [illegible]　十月 [illegible]
八月 [illegible]　十一月 [illegible]
九月 [illegible]　十二月 [illegible]
計 一〇〇・〇

日銀券回收 發行餘力出現

十日に發表された日銀帳尻は發行高十一億七千四百十萬八千圓、正貨準備十億六千二百三十七萬三千圓で前日に比較して七百十一萬七千圓を回收され、發行餘力も八百六十二萬八千圓と前日より七百十一萬七千圓増加、前日以來久し振で發行餘力の出現を見た。これは月初回收期にあり資金の緩慢傾向のためである

生糸に回復の曙光 當業者は樂觀

安値を續けてゐた生糸は、九日以來著しく回復し、九日は横濱定期當限千三百二十八圓（同）先限一千二百三十五圓（寄り）一千二百九十二圓（引）と前日引値より當限は十六圓高、引九圓高、先限は寄八圓高、引九圓高で、現物相場は一千二百八十圓とこれ又前日より十圓高、本年の新高値を示した。しかして十日も引續き堅調を持續し現物も千二百八十圓臺を續く保合つてゐる。これは昨今製絲出廻りも漸く少くなつたのと、一方[illegible]が増加したゝめ自然高値を回復したものであるが、この足取りでは久しく目標として居た一千三百圓も近く出現するものと當業者は觀測し出した

北鮮東京航路 朝郵受命決定

北鮮東京航路の命令航路指定に關し遞信局では受命會社を[illegible]、朝郵、鮮郵の兩社について種々利害得失を研究調査中であつたが漸く受命會社が決定した模様で、[illegible]遅くとも今月二十五六日までには正式命令書を交付する事になり朝郵に内定してゐると

朝鮮無煙上期業績

朝鮮無煙炭會社本年上半期業績は各所共出炭高順調で三萬八千[illegible]の出炭あり、これ等の石炭はすでに内地東京大阪等に相當販賣をなし相當の販路を占めるに至つたので下半期には愈々期に入ると共に更に良成績を上げうる見込であると

朝鮮炭の内地移出 永興炭が先づ嚆矢

永興無煙炭鑛會社は今回[illegible]無煙炭との間に特約成立まる七日元山出帆の汽船日昇丸（六〇〇トン）で三百トンの永興炭を搬送した。而して契約値段は一トン當たり十四圓となつてゐる。朝鮮無煙炭の内地移出は無煙炭はあるが普通炭の移出はこれがこう矢と[illegible]

さきに殖銀[illegible]中の殖銀で炭鑛調査[illegible]の結果[illegible]交渉中であつたが[illegible]その内容については未だ口外の時期にあらずと語るを避けてゐたが[illegible]めてゐるのに鑑み、[illegible]を採した。然るに今回相[illegible]の値段で[illegible]近く正式に[illegible]成立を見るはずであると

上旬貿易 出超増加 千三百萬圓

【東京電話】大藏省發表八月上旬の對外貿易は差引一千三百一萬八千圓と云ふ巨額の出超を示した。内譯左の通り（單位千圓）

輸出	六三、五〇一
輸入	五〇、四八三
出超	一三、〇一八

朝鮮冷藏の資材成立見込

[illegible]

義州金鑛の創立打合内容 資本金十二萬圓

義州金鑛創立に關する出願者[illegible]は去る七日[illegible]代表者二十三名[illegible]

今月中に降つて欲しい 渡邊農務課長談

八月中の天候如何によつて今年の米作は大勢を左右さるゝ際とて農務當局は八月二十日現在における作況の報告の纏まるのを待つてゐるが、渡邊農務課長は左の如く語つた

八月中に降つて呉れたら左程悲ぐにも當るまいが降つて呉れねば大變である。大正十三年の大旱害の時にも植付當時は順調に行つたが、植付後の天候が旱天續きで收穫不良となり、あの大凶作に至つた。從つて今月中に降つてくれたらまづ[illegible]十萬町歩[illegible]があるとしても一般の豐實は非常に良好なので恐らく平年作（一千四百七十萬石）以下の作柄に陷るやうな事はあるまいと思ふ

朝郵の補助法改變か 配當保證に

昭和五年度において大々的改正をなすべく[illegible]

航路において近郵、鮮郵、島谷その他の社外船との競爭は一層激甚となる一方であるから現在の監督方針を徹底しては鮮郵としては多少自由競爭をする上に不利である上に逃びない、ために補助の手心を加ふる事にならう。これに伴ひ從來の補助金についても多少[illegible]せねばなるまい。即ち朝郵をして出來る限り積極的に自由の立場において活動せしめ自活の途を講ぜしめる一方、補助の形式の如きも現在朝鮮における私鐵の八朱配當保證の制度にならふ様になりはせぬか、當局としても今後おもむろにこの方面に向つても研究調査の必要があらうといはれてゐる

分蜜の買戻決定 市價維持も協議

[illegible]が引受け、殘株はその他の[illegible]に割り當てること（二）九月十日まで委任狀を提出し[illegible]（三）代表者委任狀は法人組織の場合三分の二以上、其他は全部の調印を要すること（四）委任狀は創立を本府より一任された朴泳孝、富田儀作兩氏に於て作製附すること（五）[illegible]の代表者を發起人とすること▲[illegible]

[illegible]鮮東京で[illegible]會社販賣部、[illegible]に代理店が會合したが、それは[illegible]に關し、今後も適宜に會合協議することになつた。しかして當日の申合せた事項は關係者以外に秘密にしてゐるが、その條項は左の通りである

一、[illegible]の最低價格を二十一圓五十錢としてそれ以下は賣止め▲市中相場を二十二圓まで漸次引締めて行くやうに各社に於いて盡力すること

一、更に右に關して極力的に分蜜の安値浮出品買戻しの提議があり、[illegible]十月十二月三十錢乃至五十錢見當までは三萬袋を限り市場安値浮出品を買取り安部等二萬袋、明治商店一萬袋を分擔して買取り、買戻しの損益は各社共同案分計算とすることを申合せたのである

殖銀十週年史 一の朝鮮金融史

殖銀では本年十月一日が十週年に相當するので之を記念するため殖銀十年史を[illegible]課長の手で編纂中であつたが、この程編纂を終り東京で印刷することとなり、既に印刷に廻した四六倍版四百餘頁の浩大なもので内容は相當に充實し一面併合以來の朝鮮金融史とも見られる程で一萬ヶ千部を刷る豫定である、尚出版費は最初[illegible]圓を見込んでゐたが、二萬三千圓見當で濟む事になつた、と

京城電氣の水原電氣買收 とその對策

京城電氣の水原電氣買收はすでに[illegible]の總會で株主の承認を受け、目下當局に許可申請中である。買收後の水原電氣は京城の出張所として本年中に永登浦から水原まで送電線を敷設し京城より送電する計畫をたてゝゐるが、それまでは現在の火力發電を續けるはずである。なほ水原電氣の買收價格は十二萬圓と決定してゐる

朝鐵監査終了

朝鐵の本年上半期決算に對する監査は八日監査を終つたが、來る十八日東京に於て重役會を開き右決算事項を協議した上[illegible]京城に於て總會を開くことになつてゐる

商況

鮮魚保合

京城府鮮魚市中相場は昨九日と殆ど變りなく保合ひただ仁川物スズキは[illegible]に一貫五十圓見當に保たれ活況を呈した水揚高は二千七百九十一貫、賣數一千六百六十貫（單位十貫建）タイ五五▲サハラ三〇▲小タイ[illegible]▲モエビ一〇〇▲小シビ一〇〇▲ブリ二〇▲ヒラス三〇▲アイナゴ二三▲ヒラメ三〇▲タコ二〇▲ワビ三五▲スズキ二六▲[illegible]

海外砂糖市況

[illegible]

大阪市中外株暗へ

[illegible]

綿布開散

天候良好と製品市況不良のため米棉は一齊に[illegible]十五錢方反落を告げ[illegible]の地面にて目先何ほ[illegible]なく引續き閑散を呈し[illegible]

海外經濟電報

[illegible]

穂落

[illegible]千代田生命[illegible]

株式

小往來を繰返

前場　昨九日後の小[illegible]今朝は内地の[illegible]寄付いたが[illegible]

尚も保合ふ

後場　前場不冴の[illegible]

出超の響薄し 玉整理不完全

[illegible]

東新中心に 材料待ちの姿

[illegible]

京取又戻す 主なる手口

今朝も[illegible]

目立つた商内

[illegible]

代引變化少し

今朝の代引玩も大して變化なく、大新は千百枚と七十枚[illegible]

長期乘替値段

今朝長期の商内があつたが[illegible]

安東株式受渡

銘柄	株數	受渡値	代金
安取	二六〇	九	二、三四〇

本玉

十日前場に於ける百枚以上の建玉は[illegible]

つよきよわき

株式　[illegible]

期米

[illegible]

期米

買氣挫け 冴えかねた

前場　今朝[illegible]

七圓の關門往來

後場　[illegible]

當分保合か 大勢は下押し

[illegible]

中限注目さる

[illegible]

正期米高出現か 農家の賣惜で

[illegible]

株式　京取市場仲買　京城明治町二ノ八七　京城證券株式會社　社長 南源兵衛　現株公債債券

京城正米

[illegible]

大豆

大豆全部出來不申

正米

各地の天氣（十日午前）

東京	曇天	木浦	曇天
大阪	晴天	群山	曇天
神戸	晴天	城津	曇天
下關	曇天	元山	曇天
福岡	曇天	大邱	曇天
新義州	雨天	釜山	晴天
仁川	晴天		
京城	晴天		

京城穀物組合建値

[illegible]

仁川正米

[illegible]

大阪市中在米

[illegible]

東京深川在米

[illegible]

仁川穀物出入（十日）

[illegible]

安取栗取引

[illegible]

京城手形交換高（十日）

[illegible]

薩摩義士傳（142）

中村吉藏作　[illegible]畫

大音ヶ吹く

今までは[illegible]も快活に美保子の甘心を買ふ事に努め、一意專心その良人たる[illegible]の不行跡をため直す事に、共に働くべく公言してゐた、大石左司馬が、酒の勢とはいひ、一旦口走つた[illegible]を、不埒にも[illegible]美保子に少からず不安を與へた。

けれども今となつて如何とも爲方なく、ともあれ[illegible]へ赴くより外、取る手段はなかつた。自分の父から受けた、[illegible]、口に出してゐる左司馬が[illegible]あらうはずはない。全く一時酒の醉から出た所であらうと、又思ひ直してもみた。

[illegible]

旭産[illegible]

[illegible]して川崎の[illegible]を出た美保子は、[illegible]の左司馬の跡について行つた。

七ツ立はまだ薄暗であつた。[illegible]はそれでも、チヂホラと人通りはある。

『気をつけて參れこの[illegible]。ここが[illegible]木と申す町への近道に相違る。近道だけに道は淋しいぞ……』

『ハイ』

『[illegible]もあなたおあぶなうございます』

『イヤ大丈夫、手を取つて[illegible]。ソレ米のきり株がある。ソレそつちに一ツ目小僧が立つて居る』

『アレーツ』

『ウワアハハハ、何もこわい事はない。[illegible]と存じたら石地藏であつた』

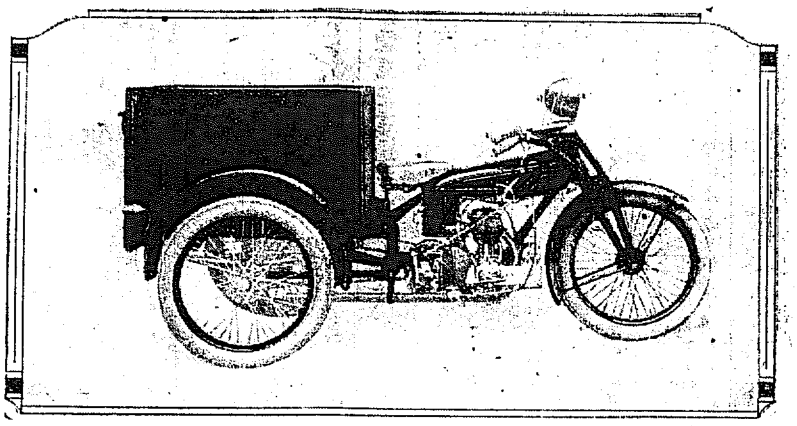
[illegible]

京城日報
朝刊
本紙朝夕共十二頁

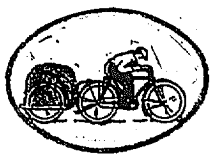
小貨物運搬ノ問題ハ本車ニヨリテ解決セラルベシ

内務省認可
總督府認可
運轉手免狀不要
使用道路ニ制限ナシ

どなたでも自轉車同樣容易に運轉出來る自動運搬車



ニューエラ自動運搬車



新時代ノ要求ニヨリ生レタル
理想的小荷物運搬車
ニューエラ號

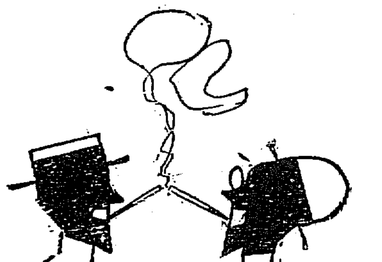
徒ニ店員ノ苦シム自轉車運搬ノ時代ハ去レリ

積載量　五十貫
荷箱寸法　長サ三尺巾二尺二寸
ガソリンタンク　二ガロン入ニシテ百四十哩ヲ走行ス
車體設備　自動車式ニシテ硝子製品ノ如キ破損シ易キ品モ迅速安全ニ運搬シ得
壽命　五萬哩（一日平均卅哩トシテ四年）
修理費　七千哩ニ一回ノ手入ヲ要ス、一回廿圓乃至五十圓
維持費　ガソリン一ガロン約七十錢ニ付七十哩、哩當リ一錢　モビルオイル一ガロン約三圓ニ付九百哩　哩當リ三厘　稅金京城府本稅及ビ附加稅合計年廿八圓
取扱法　極メテ容易ニシテ何等專門知識ヲ要セズ二三時間ノ練習ニテ車馬輻輳ノ巷ヲ自由ニ疾驅シ得ベシ
正價（京城渡）　乾電池點燈裝置付　金七百九十圓也
ルーカス電燈裝置付　金八百八十圓也

日本自動車株式會社京城出張所

京城黃金町四丁目電車交叉點角

本支店所在地
東京、大阪、京都、横濱、名古屋、新潟、仙臺、札幌、廣島、福岡、京城、神戶、松山



煙草齒磨　雜貨化粧品藥店にあり　定價 十五錢

215

日本航空輸送株式會社株式募集

會社の事業

最近科學の進歩は、鐵道、海運の外、更に航空運送の新時代を現出せり。航空機の特長は、その速力の大なるにありて、汽車に比して約四倍、汽船に比して約十倍、而してその安全率に於ても、過去七八年間の歐米航空運送の實績に徵するに、汽車、汽船に比して遙に優良なる統計を示し居れり。

當會社は、政府補助の下に、この空中の最新利器を應用し、明年四月より左記日本內地、殖民地並に隣邦支那間大幹線航空路に於て、旅客、貨物及郵便物の定期運送營業を開始せんとす。

想ふに將來に於ける航空機の發達は、益々其輸送力を增大し、當會社また之の日本郵船たるの日近からざるべく、社運の前途極めて有望なるべきを確信す。

定期航空線路

一、東京大連線　東京―大阪―福岡―京城―大連
二、大阪上海線　大阪―福岡―上海

政府補助

今春の第五十五回帝國議會に於て本航空輸送事業に對し昭和三年度以降十一箇年度間に、總額壹千九百九拾七萬圓の補助金を支給することを可決せられたり。

株主配當

創業初年度より第十四年度迄は年八步、第十五年度以降は一割乃至二割の配當を爲し得る見込なり。

株主たる者の資格

政府、公共團體、帝國臣民又は帝國法令により設立したる法人にして、その議決權の過半數が外國人又は外國法人に屬せざるものに限る。

公募株數

總株式數貳拾萬株の中、八萬株を發起人及發成人にて引受け、拾貳萬株を廣く一般に公募することとせり。是れ卽ち當會社は、巨額の政府補助の特典を有する外、本土、殖民地並に隣邦支那間を縱貫する大幹線に於て事實上、獨占的事業として其の營業を行ふものなるを以て、成るべく多數を公募するの趣旨に出でたるに外ならず。

募集要項

資本金總額　金壹千萬圓
壹株の金額　金五拾圓
株數　貳拾萬株
募集株數　拾貳萬株
申込株數單位　拾株（總株數貳拾萬株中八萬株は發起人及贊成人に於て引受く）（端株を附せぬこと）
申込期間　昭和三年八月十五日より同月廿日迄（但期間中と雖締切を爲すことあるべし）
申込證據金　壹株に付金貳圓五拾錢（但第一回拂込金に充當）
第一回拂込金　壹株に付金拾貳圓五拾錢（但申込證據金併算）
第一回拂込期日　昭和三年十月一日限り
申込方法　申込取扱所へ御申込のこと
募入決定方法　應募株數が募集株數を超過したる場合は發起人に於て適宜決定す

昭和三年八月

東京市麹町區永樂町一丁目一丸ノ內ビルデング三八四區
日本航空輸送株式會社
創立委員長（發起人）子爵　澁澤榮一
同副委員長（發起人）西野惠之助

◎發起人（イロハ順）
[illegible]
定款設立趣意書、起業目論見書及申込書等は左記申込取扱所へ御請求被成下度候

申込取扱所

東京市日本橋區兜町　第一銀行
同　三井銀行
同　三菱銀行
同　安田銀行
同　川崎第百銀行
大阪市　住友銀行
同　三十四銀行
同　山口銀行
同　鴻池銀行
同　野村銀行
名古屋市　愛知銀行
同　名古屋銀行
同　明治銀行
（以上銀行の本支店）

東京　現物團　株式會社山叶商會　株式會社角丸商會
東京　山一證券株式會社
東京　株式現物團　南波證券會社　吉川合資會社　株式會社月北商店　徳田商店　久保田正治商店　片岡辰治郎商店　中央證券株式會社
東京　現物證券團　遠山芳三商店　株式會社丸三商店　水渡浅商會　鈴木圭三商店
大阪　現物株式團　竹原證券株式會社　株式會社大阪屋商店　株式會社黒川商店　高木商店
大阪　大阪商事株式會社

東京市麹町區永樂町一丁目一丸ノ內ビルデング三八四區
日本航空輸送株式會社創立事務所

各地の著名藥店に販賣す

定價
袋入　十錢
函入　廿錢
メタル型容器附　卅錢
印籠型容器附　五十錢
德用瓶入　大一圓　小五十錢

飮酒の前後に
過食や過飮に
芝居や活動に
心身の疲勞に
煙草の代用に
口熱や口臭に
かゝるときに召し上れ効め確かです

恐しい傳染病菌は凡て口中を經て胃腸に入るものですから時節柄强力强大のセイカイ數粒を絕えず口にせられることが自衞上最も必要なことであります

冷かな山氣と
涼しい海風を
一丸にした
爽快な薬味をもつ
セイカイの
御活用は今!!

大阪堂島
高橋盛大堂藥局

水!!! 水!!! 水!!!
▲揚水には本機が一番▼
懸賞大發賣
オフセツト式
ヤンマー

カタログ進呈
（詳細は代理店にて御問合を乞ふ）
代理店
京城府西小門町　加藤商店
京城驛前（電話本局一〇〇三番）山岡發動機京城支店
本店　大阪市北區茶園町（大阪驛東北）山岡發動機工作所

醫學博士　二宮亮吉
產科婦人科
二宮病院

白日旗掲揚を妥協と切離すか

日本の感情を外すまいと 奉派のずるい考へ

【奉天十日發電】南北妥協は別として奉天白日旗掲揚は日本の態度を無視し能はざる狀態にあるので張學良氏は本日劉哲氏その他をして日本側各方面を訪問せしめ、白日旗掲揚の時期および方法につき諒解を求めしめた、之等より推して白日旗掲揚は少くも茲二三ケ月は實現しない模樣である

林總領事と劉哲氏會見 【奉天十日發電】保安委員劉哲氏は本日午後二時半總領事館に林總領事を訪問し二時間にわたる會見をなした、内容は極秘に附せられてゐるが妥協問題に對する日本側の肚を探りに來たものと觀測される

吉林省でも白日旗掲揚 たゞ時期の問題のみと見らる

【長春電報】某方面の消息によると、張作霖氏死後の時局に對し沈默を守り形勢を見てゐた吉林省にては林男、南總領事の來邦に注意の目を瞠り最近省議會および各省の代表人士は省議會にてひそかに時局會議を開き不平等條約撤廢、對南方問題、日本の對支態度、林男の對張學良氏忠告、その他重要問題につき討議した由で、對南方問題は滿蒙妥協に對して日本が警告を發し支那統一を阻害した行爲は明かな内政干渉であつてわれわれは國民政府を後援して南北統一を促進するため國民政府に對し吉林全省は三民主義を遵奉するに何等の條件を附せず、また政治分會を設立の準備を終りてその時期を待つのみ、而して節約誠實、治外法權撤廢運動は全省民擧げて參加しなほ日本の内政干渉に關して全力をつくして對抗し、各國に檄を飛ばし外力を借り目的貫徹に努むと打電を決議し排日風潮をたかめ日本の好意的忠告を曲解し滿蒙問題と等しく林男の忠告など意に介せず白日旗掲揚は時期の問題とみられてをり一面日本軍の駐屯を憚り表面排日方策を避めてゐる模樣である

現狀の維持が最上なりと信ずる

帝國の意見を尊重さへすれば財政的援助は必ずしも吝まぬ

我態度は變らず

【東京電報】田中首相は十日午前小川鐵相、山本農相と會見、東三省問題につき意見を交換すると共に十三日又は十四日臨時閣議を召集して日本の滿蒙における既得權益保護の絶對必要なるゆゑん

維持 一、懸案の滿洲問題解決 の二點に歸するものである」しかして帝國政府は如上の二點を確保しうるにおいては東三省に青天白日旗が掲揚さるゝとも三民主義が宣傳せらるゝとも更角の喙を容し挾むものではないが、懸案問題として國民政府の **現狀** を見るに從來の排日行動排日心理に徹し妥協問題は帝國の權益保持上に絶大の障碍と見る外はない、帝國政府の見解に依れば東三省が現狀を維持することが今後の滿洲問題解決及び權益保護の上に最上なるものと信じ、現狀に於ける南北妥協に就いては極力反對の意思を有するものである、よつて東三省が帝國の立場を無視すべきものとは未だに信ぜられぬが帝國の **立場** を中外に闡明すると共に自衞上東三省に對して警告を發する必要あり寧ろ好時局にしてなほ聞かざれば第二、第三の手段を有するものである、ひるがへつて東三省にして帝國政府の意見を尊重し一意保境安民を以て妥協を排するに於ては財的援助の如きは必ずしも吝しまぬもので鐵道問題の解決、將來の處理については帝國自らの獨斷にも投資をなすことを辭せずとしてゐる

西園寺公の諒解を求む

首相代理として 小川鐵相園公を訪問

【東京電報】小川鐵相は十日午前九時私邸に田中首相を訪問し懇談を遂げたる後東三省問題に對する政府の對策をもたらして九時五十分東京驛發御殿場に西園寺公を訪問報告懇談した

反對される筈はない

と小川鐵相は語る

【御殿場電報】西園寺公と會見した小川鐵相は即日歸京したが、左の如く語る。對支問題、思想取締問題、其他一般政情に就きありのままを報告し政府の根本方針を説明して諒解を求めたが、一時間餘りに亘つた要談の内容は何とも話せぬが對支外交に關する政府の措置にあつては勿論反對せらるべき筈はない、政府は今後も堅い決心を以つて國家の爲め時局に善處するといふ以外從來とは變りはない、一部で選擧法の改正を云々してゐる樣だが現行法も不便の點あり政府でも目下調査を行つてゐる

三氏渡滿出席 全滿領事會議

【東京電報】廿日より三日間奉天總領事館に開かれる全滿領事會議に出席する爲外務省からアジア局第二課事務官田尻愛義、歐米局第一課事務官加瀬俊一の三氏を派遣することとなり一行は十六日東京發赴奉に決定した

軍備問題協議

【東京電報】十日午前十一時陸軍參謀本部松井中將は外務省に有田アジア局長を訪問、續いて海軍々令部の米内少將、阿部陸軍次官等參集、支那における軍備問題につき時餘にわたつて協議を重ね何れも一時過ぎ解散した

何にも文句はない 中橋商相談

【東京電報】政府の對支政策につき田中首相代理として小川鐵相が西園寺公を訪問するに先だち、昨九日中橋商相はひそかに御殿場に公を訪問して對支政策につき所信とその意見を述べて諒解を求めたので首相と中橋商相間に意見の相違を來たしてはゐないかと見るものもあるが、中橋商相は十日大磯別邸で左の如く語つた 僕がだまつて西園寺公を訪問したので總理が心配してゐるつて、さうかも知れんね、さつき總理から電話があつたよ、實は昨日は政友會の懇談會で總理に會へばひき止められるし公との約束もあり行つたまでだ、總理と意見が違ふかつて?昨日總理が懇談會で述べた方針なら少しも文句はない

東京だより 床次氏と長島氏(上)

滿蒙の權益擁護 丸山生

床次氏は完全に孤獨的主人公になつて了つた形だが、案外これが大詰の破局でなく、目出度しくの序幕的序幕かも知れない。

◇

政局安定といふ見方から、床次氏の行動を是認しようとするものは無論與黨側である。しかしその政局安定は床次氏の翻意と如何なる關係があるかは頗る疑問であらう。否政黨の前途を誤險すること

によつて床次氏の執つた行動を成功と見るのではなく、我黨内閣のために床次氏を惡くいへた道理でないだけである。成程民政黨における氏の前途を悲觀して、早く見切をつけたのが感心だといふ位のものであつて、氏の政界における相場は暴落を格別喰ひ止める譯へのものは先づ少いと思ふのである

◇

床次氏を動かしたものは、床次氏であつた。その意見にもいへぬ妙な魔であつた。然しその魔中を嚙み返つたものは、氏の政治的野心でなく、秋山定輔氏や長島隆二氏であつたことが、氏をして目下の手詰ひに陷らしめたのである。あらかじめ田中首相や鈴木前内相が糸をひいてゐたといふのは邪推すぎてゐるだらう。然し長島氏はこの窮狀を田中首相あたりに耳打ちしてゐたには相違なからう。何しろかういふことは長島氏の得意の壇場である。

◇

長島氏は今春來床次氏に繁々出入してゐた。然るに政界の注意人物たる氏の行動が餘り目立たなかつたのは不可解でも何でもない。長島氏は床次氏の姻戚である。この與黨家間に目出度き關係が結ばれたのである。從つて床次氏を動かしたことに長島氏の怪腕を認むべきでなく、兩家關係が大いに長ずる臨氏の策士的行動を手傳つたのであつた。しかも長島氏と共に床次氏を動かしたものは前述の如く秋山定輔氏であつた。秋山氏は床次氏と大隈の同郷生であつて、頗る叔の間柄である。

◇

前述僧に報じた如く政派の策動は寧ろ積極的ではなかつた、椋山資英氏や山之内一次氏やの策動なはずはないが、政派の策動の中には寧ろ民政黨の對支政策に共鳴してゐるものも少くないのである

◇

床次氏の聲明において對支不干渉主義に反對したのは民政黨をして對支那聲明を敢てせしむるに至つた。即ち民政黨は滿蒙の權益を強硬に擁護する點において必ずしも幣原外交を踏襲せざることを公然い切るに至つたのである。從來民政黨の幹部中にも幣原外交に對する世間の輿論に苦悶してゐた幣原男といへども滿蒙の權益擁護に就て臨時態度をとるつもりでもなからう。われ等のみる所では對支政策において二大政黨の間にそんなに根本的の差異はないと思ふ。殊に田中内閣が最近東三省に對して經濟的援助の方針をとらんとするに至つたのは東三省に重國主義的色彩を帶びた行動を執らんとするものと解すべきでなく、寧ろ對滿借款において東三省の經濟的援助を基調とした滿蒙の經濟的發展を紹介したものに外ならないやうに、われ等は或る政府關係者から説明された。

◇

卽ちわが國が經濟的に獨占しようとするのではなくその反對に外資を歡迎し、滿蒙の治安維持が世界各國の利害に重大なる關係を有するに至らしめることは、我國の執るべき公明の態度であり、やがてそれが彼我の擴大利益である。何となれば滿蒙の治安維持は日本の力を離れて考ふべきでないことは何人も承認する所だからである

林男の歸國

十三日奉天發歸路 京城に一泊

【奉天十日發電】林男は十一日午後二時四十分奉天發五龍背に至り一泊、内田伯を迎へ安東に同行し、十三日午後二時四十分奉天發朝鮮經由歸國することとなつたが途中京城に一泊の豫定である

陸戰隊二百三十餘名 十一日朝歸國

【横須賀電報】山東出動中の陸戰隊米澤大尉以下二百三十餘名は十一日午前九時横須賀に歸着することとなつた

民政黨の三氏 總裁と意見交換

【東京電報】民政黨の小泉、中村兩總務および富田代議士は十日午前小石川の濱口總裁を訪問、對支問題並に民政黨問題に關し意見を交換した

新嘉坡根據地 變更か延期か

【ロンドン十日發電】デーリーニュース紙の所報によれば、廿七日調印を見るべき不戰條約とジュネーヴにて行はるべき軍備縮小に關する審議の結果シンガポールにおける英海軍根據地計畫の變更又は延期が實現化するであらうと

最初の調印國 矢張り十四箇國

佛國正式案内狀を發す 不戰條約の調印

【パリー九日發聯合】フランス政府はアメリカ國務長官ケロッグ氏の不戰條約締結調印のためいよいよ同草案を送付し、各國政府に正式招待狀を發しパリに代表者を送り同條約に調印せんことを求めた、右に關し九日半官的に發表された處によると、過般アメリカ政府と交渉の結果國務長官ケロッグ氏が自身パリに來り不戰條約に調印することとなつたので最初アメリカが同條約草案を送つて最初の調印國となることを求めたイギリスおよびイギリス各自治領、日本、ドイツ、イタリー並にロカルノ條約調印國等の諸國に對して招待狀を發した譯である、ゆゑにこの招待狀は外交上の新時代を作るといふよりも寧ろ招待狀を受領し代表を派遣するといふことが不戰條約調印承諾を意味することとなるのである

恐るべき陰謀發覺

關東一帶を暗黒化せんとしたが 幸ひ未然に檢擧

【東京電報】東京全市はじめ關東一圓の發電を不能ならしめて暗黒化せしめんと企圖する陰謀を探知する處となつた、即ち左傾勞働者の一味は關東電氣勞働組合を煽動し罷業を行せしめると同時に各發電所、變電所、配電所を一齊に破壞せんとしたもので兩日にわたり東京市内外にわたり警視廳は約二十名を檢擧したが、一派は東京附近の各電氣會社所在地、送電線路および變電所を明細に認めた地圖數十葉を押收した

大竹、添田兩氏 床次氏を訪問

【東京電報】革新黨の大竹貫一、添田飛雄太郎兩氏は九日床次氏を訪ひ新黨と政府との關係を質したが、床次氏は政府とは關係なく現内閣の措置には最も憂慮に堪へぬ旨答へた

滿洲旅行

府内光化門通り警察官講習所では卜原教授引率の下に本科生四十五名が約十日間の豫定で十三日出發滿洲旅行の途に上る事になつた。

留黨組 聲明を發表 近く共同して

【東京電報】民政黨本部留黨組幹部小泉、松田、小川、牧山、佐竹、添山の六氏は九日午後六時日本倶樂部に會合脱黨を共にした上島氏等の策を考究したが、留黨組は近く留黨者の意志を取纏め床次氏と行動を共にし得ざる理由を明かにして共同聲明を發する筈である

中外に聲明書

兩三日中 政府で發表

【東京電報】張學良氏の南北妥協阻止の態度に鑑み田中首相は兩三日中に臨時閣議を開き東三省問題に對する日本の態度を中外に宣布すべく聲明書を發表することとなつた

聲明書案脱稿 【東京電報】森外務次官は東三省問題聲明書案を脱稿したので十日午後二時田中首相と會見その内容を説明して午後三時辭去した、次いで田中首相は三時半有田亞細亞局長を招致して聲明書の内容を説明し政府の聲明を中外に闡明することとなつたが

政府の對東三省問題に對する方針は今後の情勢如何に拘らず依然既定方針を以て進むものであつて、その根本目標とする點は一、東三省における權益確保の爲めの治安

臨時辨法處理の暴擧を改めやうとしない

我回答に對する國民政府の復答 まだ反省が足らぬ

【上海十日發聯合】支那側の消息によると、日支通商條約問題に關する日本の回答に對し、外交部は左の意味の復答を岡本總領事を經て北京の芳澤公使に送ることになつてゐると 新條約締結前においては日本の在支居留民の生命財産および通商航海は國民政府が發附した臨時辨法に照して處理すべき理由を述べ、更に日本政府の回答文中には『あらゆる條約上の利益を保護するため適當の處置をとらんとす』との文句あるも支那政府は斷じて之は承服しがたい、國民公認を撤するに『該條約の一方は行爲の變更により他の一方に對し條約の改訂を要求しうる』とあり、今日の支那通商條約は三十年前に締結したもので、今日の事情に照し幾多不合理の點があるから相互の平等、主權の尊重を原則として速かに平等の新條約を締結されたい」云々

伊國先づ槍玉に

上海の領事裁判問題

【上海十日發電】臨時法院はイタリー總領事に對し領事裁判權は既に消滅せるをもつて總領事代理として法廷に立會ふことは出來ぬと通告したイタリー、然るに總領事はこの通告を否認する旨回答したが、イタリーと同じ立場にある日本に對しては何等この種の通告なく日本總領事は依然法廷に立會を認められてゐるが、イタリーが支那の通告を承認すればやがて日本にも同一行動に出づるはからしくかくして領事裁判權の變化のきたるらしい

御大禮各儀

參列者總代數決定

【東京電報】御大禮各儀參列の各部總代數は左の如く決定した

賢所大前の儀並紫宸殿の儀 各廳勅任官同待遇三九三名、麝香間祗候一名▲公侯伯子男爵一一五名▲朝鮮貴族九名▲從四位以上有位者六名▲勲三等功三級以上帶勳者二六名▲錦鷄間祗候一名▲帝國學士院會員一名▲帝國美術院會員一名▲私立大學長一名▲神道各派一名▲佛教各派二名▲各廳奏任官同待遇一二三名▲朝鮮在住者一三名▲臺灣同五名▲關東州同一名▲樺太同一名▲南洋同一名▲計七〇〇名

大嘗宮の儀 各廳勅任官同待遇一五五名▲麝香間祗候一名▲公侯伯子男爵一一名▲朝鮮貴族四名▲從一位以上有位者六名▲勲三等功三級以上帶勳者四名▲錦鷄間祗候一名▲貴族院議員一〇名▲衆議院議員一〇名▲各廳奏任官同待遇二四名▲計二一九名

獨逸將校五名を南方政府が招聘

支那行希望者が多い

【青島十日發電】某所確電によればドイツ陸軍將校六名は蔣介石氏に對するドイツ・ルーデンドルフ將軍の紹介狀を持ちシベリア經由北京に到着したが、馮玉祥氏が彼等を傭聘すべく申込み内二名は飛行教官として留まることとなり、三名は南京に赴き一名は軍隊組織の監督に當つた、なほドイツ國内には支那行き希望の陸軍將校多き模樣である

全體會議 十一日まで延期

【南京十日發電】全體會議は十一日迄に延期された、なほ各部委員の意嚮を見るに、第一部は民衆運動を國民黨指導下に立脚的に行ふ

臨時艦船建造部廢止

再び川崎に復歸 十日を以つて正式に

【東京電報】政府では昨年七月來川崎造船所内に臨時艦船建造部を設け軍艦建造に當たつてゐたが右は一萬トン巡洋艦足柄、潛水艦イ二四號およびイ四號の建造工事を再び川崎造船所に返還せしむることとし十日これを正式に發表する事となつた

異動總數二千名に上る

近來稀な陸軍大異動

【東京電報】陸軍定期大異動は昨十日發表された、將官級異動は一昨報の通りであるが、その他の異動は近衞以下を含んで約二千名で近來稀な大異動である

朝鮮軍

待命 【東京電報】陸軍大異動の將官級の分は昨報の通りだが待命者に一、二補遺の分あり追加の分を記すれば左の如し

陸軍大將 磯村年▲陸軍中將 和田龜治、牧達之、飛鷹金造、川村尙武、齋藤彌夫、小阪斗、金子直、関谷道三、近藤兵三郎、笹本菊太郎▲陸軍少將 宮家政市、鑛研四郎、納富廣次、安井藤之助、工藤豪吉、倉島宥次郎、杉浦鐐三、須田寅、三浦喜、大荒城卓爾、千秋謙治、松田淸彥、金泉顯之助、武田信夫、西郷準一照顯、伊藤政之助、本多子規、瀧谷啓一、星村市平、齊藤泰治、田中淵太郎、伊木壯五郎▲主計監 白士哲郎、萬膳嘉五郎▲軍醫總監 島田三▲軍醫監 關口廣彼▲同 駒田卓爾

官記傳達 親任式は略さる

【東京電報】陸軍異動は十日正式に發表されたが、親任式は陛下御避暑中につきこれを略し十日午前十一時半から首相官邸に於て陸軍式を行ひ首相よりそれぞれ官記を傳達した、なほ駐在任官のものに對しては白川陸相よりそれぞれ官記傳達の手續きをとつた

前旬より僅に出超 累計入超二億

【東京電報】大藏省の調査による八月初め十日の外國貿易額は(單位千圓)

輸出 六三、五〇一
輸入 五〇、四八三
出超 一三、〇一八

で一月以降累計は入超二億二千五百二十四萬二千圓となつた、これを前旬に比すれば輸出百五十六萬六千圓の増、輸入七百三萬五千圓の減(内棉花減五百二十四萬六千圓)である、更にこれを前年同期に比すれば輸出は四百八十六萬三千圓、輸入は七千七百二千圓をそれぞれ減少した

人

◇内田全權一行 内田全權、鈴木外務事務官、關内外務書記官、川西領事一行は十一日午後七時四十分京城通過北行
◇上原二十師團長 新義州方面へ出張中の所十日午前九時五十分歸城
◇有賀殖銀頭取 十三日東京發歸任
◇安井同秘書課長 同上
◇守屋同調査課長 十日朝歸任
◇誠陸軍大佐 十日午前十時入城長崎旅館に滯在
◇佐藤宮君(大每記者) 大阪本社通信部員に轉任十日夜十一時十分出發赴任
◇梁遠鎬氏 東亞日報取締役東京支局長張德秀氏の嚴父張正羽氏(五六)は五日自宅に於て死去、張德秀氏は東京より急遽歸郷した

大口次官 釜山上陸

國有財産調査のため來鮮

【釜山電話】國有財産調査のため十日夕釜山に上陸した大藏政務次官大口喜六氏は水口、高級參謀、阪本少將、松田知事、桑原府尹その他多數の歡迎を受け檢疫後直ちに汽車室に入つて語る 今回の視察は大藏省の國有財產調査事業を實施されて朝鮮でも内地同樣に國有財産法を施行することが樂らとなつてゐるので約廿日間の豫定をもつて朝鮮へ來ることになつたのである、豫定は今夜、東萊一泊の後馬山鎭海を經、更に大邱、光州、木浦を廻り、京城に向ふのであるが平壤、新義州方面へも行く豫定である、朝鮮に國有財産法を實施するにしても朝鮮は内地と同樣に出來ぬ特殊の事情もあり早く實施させるべきものが今日までおくれたのである、中央政界の問題では床次氏脱黨問題があるが、それは今語ることは出來ない

經濟

米棉暴落 實收は豫想以上

【ニューヨーク電報】米棉相場は本日大引け直前に急激な値下りを演じ市況は軟化した、尤もウオール街筋の賣出しあり商賣は悄還に成立してゐる一方ニウオルレアンスの引け節は十月物を十八弗九十九仙で賣つてゐるが右は昨日の高値から百七十六ポイントの暴落であり現物は十八弗九十五仙で昨日高値に比し百四十五ポイント方の暴落である、尙政府の收穫豫想は一千四百二十九萬一千俵とされてゐるが商人間には實收額は此の上に出ると見てゐる

無煙炭の販路擴張

内地の無煙炭は年々需要の增加を來たして居るが、これ等の需要は主として主要都市に集中して居るのでガス、電氣等家庭燃料の改良進歩に伴ひ、從來無煙炭の占有區域がこれにをかされる傾向がありつゝある、從つて無煙炭の將來は小都市に向つて販路を開拓しなければならぬ時期に迫られて來た、從つて朝鮮の無煙炭として各都市の自然的增加を待つより寧ろ内地における有力なる販路を開拓する必要がある、朝鮮の煉炭工場に資本を投下して積極的に販路の擴張をはかちなければ朝鮮における無煙炭の採掘增加に對して販路の擴張が伴はぬ結果となりはしないかと懸念されてゐる、今無煙炭の需要について内地の情勢を見ると東京や名古屋地方は豆炭が大部分で消費者より比較は煉炭(普通炭)が適し、大阪地方は品位のよいものを要するやうである。しかして今の朝鮮無煙炭は大部分煉炭代用のみであるが將來はこれに止まらず朝鮮内地に使用されて居るピッチ煉炭および無煙炭をそのまま使用するやうな方法に進んだなら現在より更に使用が增加すべく同時に工業用燃料として大いに販路を開拓する必要がある、最近支那および佛領印度等より輸入されてをり相當の無煙炭が輸入されてゐる、朝鮮無煙炭に對する競爭炭であるが、朝鮮無煙炭は特殊の性能であり必ずしも恐るゝに足りないやうである、内地煉炭工場は一般してその設備その他が余りに幼稚である有力會社は今少し低質を供給して設備を完全にし能力を增す必要があると

秋繭出廻近つく

秋繭の出るのはまづ九月に入つてからの見込であるが、南鮮地方は夏蠶遲だしいのは三回位飼育するところがあるから八月下旬には早いのが出廻る處もある見込である、西鮮、北鮮の收繭は春繭の一、二割程度かといはれるが全南は春繭と大して變らぬ程出廻るべく慶南北、全北地方も秋繭の出廻り激增の見込で桑葉は充分である、昨年は乾繭で各製糸が糸一杯となり春繭を回避する處が多かつたが今年は全部乾繭に共販しうる見込である

農蠶具需要 百七十萬圓

鮮農販興研究會調査、朝鮮にかける金屬器品を除く農蠶具及皮革製品を除く牛馬具の昨年中需要額は百七十一萬四千圓にして全需要額を鮮内に於て自給するに至つた詳細左の如し(千圓單位)

種類	鮮産額	消費額
農具	一、〇九八	一、〇九八
蠶具	三九八	三九八
牛馬具	二一八	二一八
合計	一、七一四	一、七一四

綿布消費高 千九百萬圓

鮮産振興研究會調査、鮮内に於ける綿布消費高は昨年中で一千九百萬圓に達し朝鮮服地其他綿布製品の消費高は昨年中で一千九百七十二萬圓と推計されてゐるが是が爲めに消費服地、木綿等を鮮外より仰ぎつゝある其の加工品は九割と自給服及日本足袋のみで多少兆仕入品を移入してゐるに過ぎざる狀態である、詳細はなのごとし(單位千圓)

種類	鮮産額	鮮内消費額
洋服	五、四四五	六、九三四
足袋	二四	五三五
襪	五、八八四	五、八八四
同週	四八	四八
チョッキ	一、九七五	一、九七五
防水	八七	八七
布袋物	二一四	二一四
刺繍	一三三	一三三
合計	一七、七二五	一九、七二五

朝鮮無煙決算

朝鮮無煙炭會社では來る三十日午前十時より京城本社に於て開催左記事項を附議する由

一、營業報告、貸借對照表、財産目錄、損益計算書承認の件
一、利益金處分議決の件、尙同期の利益處分案は左の如くである▲金一萬三千七百七十五圓九十九錢純益▲金三千七十四圓六十五錢前期繰越▲計金一萬六千二百五十圓二十四錢次期繰越

◎株式◎

大阪短期引跡

大新 九十三圓六〇(十錢高)
鐘新 百三十五圓(十錢安)
久原 五十九圓二〇(不變)
東新 百七十八圓(不變)

◎期米◎

大阪期米市況

後場須々氏、加納、荒野、藤綱上椎林潤芳賀軒井買ひ〇一錢と下放れて始まり二錢地場の手揃ひ買ひに十七錢より二十四錢と上向き四節買物勝ちに伸び伸び二十三錢より十八錢あり〇七錢と大引せり

各地期米後場止

▲先限下關二九八四▲桑名夕場十一番三〇二七十二番二一▲名古屋三〇二一▲金澤二八〇三▲熊本二七九九▲大阪最終氣配六錢(一錢安)

鮮内延べ(十日)

釜山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八中	三六三〇	三六四〇	三六四〇	三六三〇
八末	三六四〇	三六五〇	三六五〇	三六四〇
九中	三六六〇	三六五〇	三六五〇	三六六〇
九末	三六九〇	三七〇八	三七〇〇	三六九〇

出來高 五五〇〇石

大邱米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八中	—	—	—	—
八末	—	—	—	—
九中	三七〇〇	三七〇〇	三七〇〇	三七〇〇
九末	三七〇四	三七〇四	三七〇〇	三七〇〇

出來高 九〇〇石

群山米穀市場

	寄付	引値	高値	安値
八中	—	—	—	—
八末	三六六三	三六六三	三六六三	三六六三
九中	三六八二	三六八〇	三六七〇	三六八二
九末	三七〇八	三七〇〇	三七〇〇	三七〇〇

出來高 一五〇〇石

仁川各店俵合(單位百石)

當限賣方 五四、三〇一、三
同 買方 四一、四〇九〇二、五
中限賣方 五一一、八〇三、一
同 買方 四一、二〇二〇七、六
先限賣方 四五四五七四〇二一〇
同 買方 三〇一〇五〇二二〇

取引停止(八日) [illegible]

中等學校の英語 教育當局の英斷を望む

中等學校の教科目より英語を取り除くべしとの議論は動機に偏する。特に朝鮮地方の中等學校にありては地方固有のことばの外にいはゆる國語の普及が進行しつゝあるのであつて、これ等二つのことばをマスターすることは、どちらの點から入り込みても剩余の外に、その上に他の外國語、然も英語の如き難解なるものを學習せねばならぬのであるが、その英語學習の負擔を强いらるゝといふことは生徒に取りてたまらないはずであらうとおもふ。」

◇

まことに中等學校における英語教授ほどわけの分らぬものはない。一週に十五時間も二十時間をも費して、卒業後五ケ年間もかかりて、結局物にならぬのであるから、これ國語力の不振の原因ではないのである。これにはもとより幾多の理由があらう。教師が不熟であつて初めから物にならぬ理由にあるとでもいはんがごときも、可なり高い程度に進み入つてある生徒の頭腦に對し語と不充分の語などを持込む教授法が何等の効果をも持ち來さぬであらうといふやうなこと、擧げ來れば物にならぬ理由は無數であるが、現在および將來の生活經路が英語を必要とする機會を經過しないのをすると以上、遂だ歎はないのはあたりまへである。」

◇

もちろん日本の文化の現状にかへりみ、外國語の知識の必要なとはいふまでもない。殊に學問のためにはその學問が高級に向へば向ふ程その必要を增加する。しかしながら中等學校生徒のため指定せらるゝ未來の生活に外國語なしにも過して行かれるのである。ゆゑに專門の知識を修得せんとし、しかしてその學識より研究に入らんとし、またはその學識を以て社會の指導階級に居らんとするものはその時において外國語の學習に出發しても決して遲くはない。殊にいへば高等學校以上の場合においてその必要とする外國語を選擇すれば可なりである。中等學校における外國語の價値は單に高等學校に進む準備としてのみ許さるるかも知れぬ。ただ一部少數に必要として課せらるるのはたまらない負擔でなければならぬ。朝鮮地方の中等學校にありて殊に然りである。」

◇

中等學校の教科目より英語を取り除くことは最も下手に行ふてもこれを强く除くよりは遙によい。これを取り除きて代へらるべき教科は何らもない。もし有りとすれば必要な英語科教師の失職くらゐのものである。しかもその教師はそれ等の教師が時間を埋ふるの意味において、教師が英語力を利用するの意味において必しも英語ではない。中等學校の英語は、少くも必修科としての英語はすみやかに撤廢せらるべきである。當事者の英斷を望む。

大將に昇進した金谷朝鮮軍司令官
恩命に接して感慨無量と 謹嚴な態度で語る

前觸れが盛んであつた陸軍の定期大異動が發表された、朝鮮としては全く説明がない程の異況にわたつたものであり、金谷軍司令官が大將に昇進した眞如の異動は忘されて色めき立つてゐる金谷軍司令官は語る

今回の大異動は恒例定期のものであるが、その範圍の廣さ及び異動人員の多數なる點において從來の例に比し多少の感慨がないでもない、先づ東久邇宮殿下を始め奉り、三殿下が或は武人として最も理想とするところの聯隊長や大隊長の實務に、或は參謀本部の要職に夫々御就任遊ばされた、殊に李王殿下が近衛歩兵第二聯隊の大隊長に御榮進遊ばされたとは、誠に御同慶の至りに堪えぬ、次に今回の異動において永年起居苦樂を倶にせる多數の先輩及び同僚が職を退かれることになつたのは、誠に心淋しい感がする、最後に私が今回陸軍大將に親補せられたに就いては、唯々聖恩の有難きに感泣すると共に、先輩各位の御指導と同僚諸君の御援助申すまでもなく、軍部以外在鮮各位の御後援の然らしむるところと深く感謝してゐる次第である、なほ山梨總督閣下と私とは從來可成り關係の深いものがあつて、總督が陸軍大學校教官時代より親しく指導を受け又日露戰役の際は、總督は參謀副長として奥元帥の帷幄に參與し、次で總督が朝鮮軍司令官時代には私は補佐役であつた如き、山梨總督と私とは特別深い關係がある、而して斯くの如き關係のある現山梨總督の許において、今日の恩命に浴したのは、一層感慨の深いものがある、顧みれば予が朝鮮軍司令官として朝鮮防衛の重任を帶びて着任以來一年有半、今日此の恩命に接し、誠に感慨無量である、一層奮勵を盡して本務に努力したい覺悟であるが、同時に官民各位一層の御援助を御願する次第である。」

共産黨の內訌
職業組合と青年共産黨が仲が惡く人心不安

モスコー・クレムレの上層部における勢力爭ひは誰の勝ちに歸らんとすべきかといふ問題に關しレルール通信員は左の如き報道をもたらしてゐる、どちらの勢力が勝であらうかなぞとこの頃のモスコー人士は考へてはない、兩派共に無力を自覺し確乎たる態度に出づる事は双方缺けてるし有力な黨員自身さへ何れが勝利をうるか判斷に苦しむ人であるので一身の安全上双方の御機嫌とりに浮身をやつすのみである。職業組合とコムソモール間の不和いよいよ表向きに現れた政治局は文部省とルナチヤスキーに泣きつかれて兩者の喧嘩の仲裁に立つたがなかなか納まらぬ兩者はそれぞれ新聞で惡口をたたくが政治家にして見ればどちらに加擔してよいかこれまだ無苦勞の點である。サヴエートロシヤでは歐露各地にチブスが流行中である。歐露地方から最近發疹チブス流行に關する報道が入つてるがユジエゴロドーヲカルガ兩縣は非常な勢ひで傳染しダンホフ縣下の患者は多數に上りスモレンスク、プスコフ縣下でもジヨウケツを極めてる旨報道が入つてる、ペンゼン、シンビールスク、タタール共和國ウヤトスク、ウラル山からもチフス患者が續出中だとの報道が續々として入つてるつまりモスコー以外歐露各地に病毒が蔓延しつゝあるのだレニングラッドも今日まで防疫設備が不完全のため數名の患者が出た、傳染病の外に火事が各所におこり全都市を燒き盡くしたウオリスクの大火以外ドネプール工業地でも續々として火災が各所に起こつて居る出火は何れも放火なので一層人心を不安ならしめて居る。

今後の成行は豫測が出來ぬ
中川貴院議員談

【新義州特電】中川貴族院議員は九日朝來新義州各所を視察したが現下の政治問題について左の如く語る

新聞だけで觀測すると田中首相は判らないが床次君の第三黨計畫は一がいに惡いとも言へぬ、二大政黨が立憲政治の理想かも知れぬが小黨分立も自然の勢ひである以上どうすることも出來ない、對支問題の意見の相違のみで床次君が脱黨したとは思はれぬ、今後の成行は豫測が出來ないほど微妙に動くであらうが、それが果していゝか惡いかといふことは別問題だ、濱口總裁は外交調査會入りを斷つたと傳へられてゐるが對外問題については擧國一致で當たり大いに國威を振ひたいと思ふ

英國勞働黨の新政綱發表
（一）平和漸進的進化社會主義

床次氏の民政黨脱黨と新黨組織の議題は政界に時ならぬ大旋風を捲き起した。政黨の分離作用も必要であらうし、新黨樹立も惡くはないが、その新政策を國民に提示するのであらうか、選式な空理空論では國民が納得すまい、この機會に適應した政策といふよりイギリスの勞働黨が發表した新政綱を紹介致さう。要否は別として一々具體的に政策を示してある所に價値があると思ふ。」

イギリス勞働黨は來るべき總選擧に備へるために本年七月『勞働黨と國家』と題する新政綱を發表した。それは同黨が直に實行する政策といふよりは寧ろ國家と國民の關係に關する勞働黨從來の見解を明かにしたものと見るべきものである。だから多岐にわたる新政綱について『マクドナルド氏は「これ等の政策は緊急かつ重要なるものから徐々に實施せねばならぬ。吾人は議會においてあらゆる機會を取りのがさないつもりである」と。機會主義このあゆみ方はイギリス式の進化的社會主義の行き方と見るべきであらう。」

進化社會主義

發表された綱領といふのは草案であつて來る十月總選擧の年次會議において修正確定せらるべきものである。この綱領において同黨の本質ともいふべき平和的漸進的進化社會主義の主張がくり返し述べられてゐる。「社會秩序の改革は、民主的政府の一般權限を活用する事によつてもたらされる所の平和的革新」。これがこの綱領を一貫して流れる精神であつてこの傾向は誰でもが納得しうるやうに極めて民主的にかつ常識的に基礎づけられて居る。それゆゑにこれを反駁せんとするには容易ならぬ準備を要するのである。新綱領は六十三ケ條より成り、階級的失業化とか階級闘爭とかいふやうなマルクス派の社會主義者とは違つて、國利民福即ち國民生活の安定と勞工組の經濟に重きを置いてゐる。」

工場視察……（一）
平田句山

既平元年に創業を後にし平壤に向ふた。平壤驛には加藤課長、安岡課長および田代事務官が出迎ひくれた。記者はすぐには今宵の宿たる鐵道ホテルに入らず、牡丹臺に登臨して風景をほしいまゝにした。連隊附職員は記者の舊知だ。しかし舊知ながらにまけて、變の素なるを喜ばねばならない。〔以下不明瞭〕一つは便利のため、一つは風流のためだ。

◇

記者は平壤を訪問した。當時は不在であつたが參與官も警察部長も石本（不明瞭）。それから府廳を訪問した。府尹は同伴した。（以下判讀困難）

太平洋は翔べる？
横斷飛行に就て一言
（四）……汝矣島生

五、天候氣象　太平洋中の氣象の變化は地點により時と處を異にするに從ひ颱風のあることは勿論數百キロメートルの飛行を……實際四時間飛行機にのつて居ると同一區間でも高さによつて風速風向きが異る、又霧が發生することはしばしば……するが、多の霧雲……し、飛行機は暴風雨を避く事が實にその天候の變は下界の人の夢想だもおよばぬ點であらう、太平洋はその距離がずつと延びて居るから從つて天候氣象の變化を受けること極めて多からう然もこれ等は飛行機の出來ばえが好ければ、その飛行速度により著しく短縮せらるゝ點で、假へば速度百五十キロとすれば五十二時間、百八十キロとすれば約四十四時間二百キロとすれば四十時間位である、平均速度は各地間一般速度における平均風速により概算出來ると思ふ、又的確なる氣象の測定と敏速なる通信の利用により二三日間の豫報は多年の統計的研究によつても大概立つ點であるまいか、從つて天候氣象の變化も何とか切り拔けられそうなものと思ふ

六、搭乘者の體力　大西洋上に人間の體力であることは歐洲の飛行家の經驗に徴ものであるが、飛行が或る程度健康であれば體力は氣力と緊張と睡眠とによりある程度まで持續し得られいしまいか、我は一晝夜位は堅たかつたことは時々ある、最近面白い話しを聞いた事がある、本町警察署長の某氏が一日私の宅に來られた時、偶々紙上を見て太平洋横斷の話に移り、飛行機上の睡眠と食事といふことにつき質問があり、私は睡眠については未だ經驗がないので寧ろ睡眠の持久力は經驗的研究が多からうと反問をすると、大變興味ある一生懸命に眠るか徹夜中して居ると見へ、二日位は眠れないことがあると聞いたとのことである、そこで私は思ふ世界に進歩を誇るに足るわが警察界の警官が職務に從ひ、しかもその人にして日本魂を持つておつたなら、まあ二晝夜位は眠れそうだと思ふのである。しかしそれ以上眠かぬとしても飛行機に搭乘者の性能が二臺位、伽の工兵等がよければ人間二人位の增加は問題でなからうから、交代で眠ても差支ない譯である

七、資力と氣力　何事をするも資力が必要である金がなければ何事も出來ないといふ世の中だ金さへあれば馬鹿でも偉いといふ時代マア私共には最も苦手の方だが時節の猛烈にやむを得まいかゝる猛烈的な世の中でしかも無理な飛行機で冒險行爲により此太平洋を完結しようとせられた者吾等はたゞに科學の進歩が伴はんと世人が稱するより以上に重要である之事は事業を達成せしむる一任

大口次官一行 鮮內視察日程

朝鮮に於て府縣郡制を施行する前提として大口大藏政務次官、安江大藏屬、成毛拓殖局長、池田監察局事務官ら一行は九日東京發、十日釜山着、左の日程で朝鮮各地を視察することになつてゐる

△釜山馬山　十一、二の兩日
△大邱　十三、四の兩日
△木浦　十五、六の兩日
△京城　十七日午後七時四十分入城十八、九兩日滯在
△平壤　廿、廿一、二の三日
△新義州　廿三、四兩日

第十九師團（夕刊續き）

△仁川　廿五日廿七日釜山還二十八日退郡

補騎二七長　騎二五附騎中佐　古賀傳太郎
補騎二七中長　騎大尉　菊田　一郎
補騎十一附　騎二七附騎中尉　關口　龍雄
任騎大尉二七中長　同右同　高橋　忠三
補騎校教導隊附　騎二五附同　池田　末男
騎二七附　騎四附一隊　今野　猶介
同右　野砲二五大長砲少佐　寶藏寺久雄
補砲兵學校教導大隊長　同右同　根本久之助
任砲中佐補山砲三附　野砲一附砲大尉　宵木　謙
任砲少佐補野砲二五大長　十二師團參謀同　松木　正直
同右　野砲二五附同　臼田　寬世
技術本部附勤務　同右同　中井千萬騎
補野砲二五中長　歩七四中長歩大尉　戸田　榮直
補歩七四附　同右同　二宮　邦彦
補歩七四大隊長　歩七四大副官同　白濱　勝海
補歩七四中長　歩七四附歩中尉　關所　賢輔
任歩大尉補歩七四大副官　同右同　澤田　由三
同右　歩三二附聯隊旗手　和智　恒任
補歩七四附　歩七四附歩中尉　〔不明〕吉
補豐橋教導校附　同右同　稻垣良三郎
補七四附　歩五附同　鈴木　貞照
大坂府立今宮商工學校服務　歩七四附　山中萬次郎
補歩七四附　歩七四附同　坂部　豐雄
任歩中佐補歩七五附　歩七四附　伊藤　十郎
補歩七五大長　歩七五附同　長谷川光次
補歩七五副官　同右同　高橋　撰藏
補歩七五中長　歩七五附　山下俊一郎
任歩少佐補歩七五附　歩七五大副官同　森川梅太郎
補歩七五中長　歩七五中長同　島內　茂
補歩十一中長　同右同　岡尾　逵三
補支那駐屯軍附　同右同　石野　芳男
補歩七五中長　歩七五附同　今井　武夫
同右　同同　米丸　正雄
任大尉補七五大副　歩七五附歩中尉　濱田　幸生
補歩七五附　歩一九附歩少尉　松本　幸次
補歩七五附　歩七五附歩大尉　西村國次郎
大臣官房勤務　歩七五附三主正　植田　興吉
補歩四附　野砲八附砲中尉　卜部　鋼雄
任二醫正補衞戍病院長　高射砲一聯隊附同　元吉〔不明〕四郎
補野砲二五附　〔不明〕
工一九中長工大尉　町田琴太郎
任工少佐補工一八附　朝鮮部隊須賀　高麗　克巳
補工一　工一九中長　同右同　〔不明〕
補工一九附工中尉　小村　〔不明〕
補電二附　同右同　駒場　〔不明〕
補工二附　〔不明〕
羅南衞戍病院長二醫正　齋藤　于城
補京城衞戍病院長　三醫正　子林　太郎
補羅南衞戍病院附一醫　八田　和雄
補羅南病院附二醫　脇田　〔不明〕
補咸興衞戍病院附　羅南病院附二醫　藤下　猛
補〔不明〕病院附　織田　三郎

銘刀物語り……（二）
種ケ島の鞘を見事斬り放す
謙信の刀赤小豆丸

上杉謙信の佩刀に赤小豆丸と名づくる刀がある。またの名を竹股光ともいふ。この太刀の由來をお話すれば、―

これは戰國時代のこと越後の農民が、この刀を差て山中を通つたところが、雷が鳴りはためいて、今にも頭へ落ちかゝるかと思ふばかりであるので、刀を拔いて頭に押しあて、眼を閉いでゐた。やゝあつて空晴れたるに刀の鋒尖より血潮が流れて何ゆゑとも知らなかつた。又或時小豆を袋に入れて肩にかけて步くのに、袋がほころびて一粒づつこぼれてゆく赤小豆が刃にあたつて二つにわれて落ちるので訝しんでみると刀の刃がわづかに出たるに落ちかゝつたゆゑと知れた。」

これが世上の評判となつてその頃甲斐の主佐野三河守が所望して買取つたのを見れば見事な銘光の一刀であつた。これを謙信へまゐらせたが謙信はこれを川中島の戰ひにはいて出た。數ケ度の合戰に甲越の兩軍はしのぎをけづつて戰ひ甲軍の謙信は勝負を一擧に決せんと武田の陣中深くのりこんで信玄をさがしてあるいた。この樣子を見て甲州勢の雜兵と原大夫といふ者が鐵砲を以つて間近く狙ひねらひをつけ、謙信が打ちかゝるを鐵砲で受けたも目をつけ、間近にのり寄せて一刀の下にきり伏せて通る。後に甲州の兵どもこれを見るに鐵砲は物の具かけて切られ持つたる鐵砲の筒は二つに切りて見事の上より切り放してあつたので、どんな刀でかくも見事にきられたものかと取り〴〵の評判であつた。これ即ち銘光の刀である。長勝の代になつて、豐臣の求めのことこの刀を京都へ差せてとがせたところ、早速出來上つたので、越後へ持ちかへり、人々つどつてさすがは武士の家にてとぎ上げたから一段と……光は、ハバキの上一寸ばかりのところに馬の毛の透る程の穴があるはずであるのにこの刀にはないからだといふそこで人々疑いてさらば佐野を京へ登せて吟味せよとて早速三河守に京都出張を命じた。三河守は上京して石田三成に頼み、京都、大阪を問ひしたるに清水の湯より銘光が出て來たので直ちに吟味した結果、贋物として死罪に處せられた。その結果、同類十三人が召し捕へられ、日の岡峠にて死刑となつた。將監は既に越後へ持歸り馬の毛を穴へ通して見せたといふ話である。その後太閤がその話を聞いて一見したいと申込んだ。その翌日といふ意味だつたので、上杉ではぼんやり太閤へ獻上した。所がこの刀は紛失して行衞が知れなくなつた。家康もその話をかね〴〵聞いて知つてゐた名刀であるからそれ〴〵調べてみたけれども落城の際、城內を逃れて落ちて行つたものがこの刀を取出して和泉の國へ逃げたといふことだけが分つた。そこでこの刀をさがし出してまつるものには黃金三百枚を賜はるべしと高札を立てゝいはゆる隱れなきまでさがしてみたが、とう〳〵その刀は出なかつた、今に至るまであるかないかわからないとの事である。」

朝鐵の自動車兼營

朝鐵では今度朝鮮鐵道における大野自動車部を買收し全部鐵道の營業となすべく目下總督府局にそれが認可申請中である（郡山）◆旅客營業三千浦、竹川船場、馬山、晉州、水原間◆貨物營業、馬山、固城……

警く　産加　印（T）

行李　バスケット　椅子、卓子　果實籠、花籠、其ノ他把柳　製造

內科胃腸　腦神經

松屋の御大典奉祝

御大典奉祝萬歲旛
一號　生地　新毛繻子赤ナフトル本染曲一尺四寸巾四尺流
　　　模樣　赤本繻子瑞雲散し地、金泥染「萬歲」「奉祝」の文字入二個
　　　價格　上部金具付仕立上　七十五錢
二號　生地　新毛繻子
　　　模樣　木綿子
　　　價格　一圓十錢
三號　生地　キヤリコ曲一尺二寸巾二尺一寸流
　　　模樣　有職模樣瑞雲萬歲旛
　　　價格　六十錢
　　　生地　上モス曲一尺二寸幅二尺五寸流
　　　模樣　赤地瑞雲散し二色本染
　　　價格　八十錢

國を擧げて奉祝すべき御大禮の御式も早目睫の間に迫つて參りました。弊店は飾幕、萬歲旛を始め御大典記念品を豐富に取揃へました是非御用命の程御願ひ申上げます。

御註文は通信販賣係へ
◇御註文の節は番號名稱御明記の上……以上の內金を御

東京銀座　松屋呉服店

資本金　三百萬圓
京城府南大門通一丁目十四番地
株式會社　漢城銀行
電話光化門長七六〇番
振替口座京城二一〇五番
支店（京城東大門、同西大門、同南大門、同本町、水原、大田、大邱、釜山、開城、平壤、平壤大和町）

懸賞課題
第一題（十句）第二題（五句）
締切期日　八月卅一日、九月十日本局に到着のこと
當選賞品　各題毎に一等より三等まで賞品を呈す
カラマツ苗・木　讀込宣傳歌　懸賞募集
投稿規定　用紙は葉書、各課題別に認むる事、咸北特產カラマツ苗木に就て讀込をする事、郵送宛名は羅南本町咸北種苗組合
主催　咸北種苗組合
後援　京城日報羅南支局

總監南鮮巡視 (一)
麗水、光陽から慶南へ
和島生

四時出發、左に文祿の役小西行長の築城せる古城址を望見しながら麗水郡廳に着いたのは同五時、麗谷郡守から管內狀況を聽取し次いで麗水官民を接見した後港灣の視察に向つた、この日炎熱九十度を超え、拭けども汗は流れて已まぬ、しかしわが總監の強健振りもこれに屈かれず、颯爽として[illegible]せしむるのであつた

鐵道と築港

麗水港は今や南朝鮮鐵道會社の第一期線麗水、光州間の開通と相成り、又大阪乃至北九州地方と聯絡すべき航路も會社の手によつて着々計畫を進められてゐるのは同港將來のため誠に慶賀に堪へない次第である、同港の貿易狀況を見るに昨年度移出額三百八十一萬六千圓移入七百五十四萬圓を算し本年度は未だ半ケ年を經過せぬに早くも前一ケ年分を超過するの好成績を示してゐる、以て鐵道開通と築港完成後の麗水の發展推知すべきであらう、たゞこゝに困つたことは目下會社と市民の間に鐵道驛地の買收價段で紛擾を釀してゐることだ、會社は坪一圓といひ市民は一圓五十錢といひ、相方あゆみ寄つても未だ二三十錢の開きあることだ、又會社は街外れの停車場附近に新市街の建設を計畫してゐるさうだ

舍音の弊害

麗水に一泊して明くれば八月一日、午前八時出發、同五十分順天郡を經て光陽街道から多數官民の出迎へ裡に光陽郡廳に着いたのが九時廿分であつた、本郡邑內から三里余にして下淸浦港にゆく、朝鮮郵船會社の定期寄港地であり其他の二里手前の萬南港と共に旅客貨物の吞吐港として將來を有してゐる、しかし邑內からの道路は險外道路で物資の輸送上甚だ鮮少くない、本郡玉龍面には東京帝國大學の演習林があつて邑內の燃料はすべてこゝから供給され將來有望なる林産地である、舍音の弊害甚だしく本府の方針に從ひ極力その排除に努めてゐるさうだ

河東の水道

光陽から六里蟾津江を渡船で渡れば慶南河東郡である、河東郡にけ全鮮に誇りうるものが一つある、それは河東面經營の水道である、面經營の水道は朝鮮に唯一つあるのみ、山上から水を引き簡易な方法で各戶に供給してゐる、莫大な金を投じなくともかうして面民の幸福を增すことの出來るよき見本と思ひ出した

智力の活用

邑が釜山に移轉してから、晉州の社に移轉した後文廟殿に名高き矗石樓に小憩午餐をとる、記者はこゝで愉快な話を聞いた、道廳の所在地である、晉州につく、こゝはかつて道廳の所在地である、晉州地方は經濟力がかへつて激增增加したといふことである、その地が減りさびれるやうに思はれてゐる時、かへつて繁榮せば、政治上見逃せない一つの興味ある事實だ、記者はこゝで今昔の感に耽ることによつて鮮を視察された時の總督の言葉を思ひ出した『道廳が移轉するから不足を惜しむ都市が膨脹するのだ、不滿があるのだ、誰かつげるのだ、不滿はかへつて寧ろ喜ぶべき君の陳情はかへつて寧ろ喜ぶべきだ、しかし國の財力には限りがある、その不足は蓄積された誇るべき君の智力勤儉を活用して補ふ充せよ』といふ言葉である、道廳が移轉したからとて繁榮を失はず、かへつて經濟の增加を來したといふことは即ち晉州民の努力によるものといはねばならぬ、記者は晉州のために說明せずにはゐられなかつた、又記者は總督の言葉を思ひ出す『外觀よりも內容だ、繁榮を望む』と、道廳舍の偉大なる建物の存在よりも、その繁榮を望むといふ精神は晉州を更にいかにしたのだ、かうしたらはしきものある慶南に見出すのは殊に記者の愉快とするところだ、これといふも道知事須藤氏の努力と溫み、先以來四百年もこの地に住しこの地を愛して地方公共のために盡してゐるからであらう、記者はこの機會に各氏の陳情左の如し

一、南江治水工事速成方の件
一、金三線鐵道速成に關する件
一、馬山港國庫を以て晉州を左になほ河東郡民の陳情を左に
一、晉州、鎭海線運搬鐵路の延長の速成に關する件
二、蟾津江護岸工事に關する件
（寫眞は麗水港視察の總監）

全鮮野球爭覇戰
6—3
龜峰俱樂部一勝
釜山實業團惜敗す
『慶南豫選第一日』

全鮮野球爭覇戰に慶南を代表すべき豫選大會は雨の爲一日遲れて九日午後三時半から豫定の如く參加四チーム選手團の入場式に次いで前年優勝の榮位を占めた釜山實業團よりの優勝旗返還式はスタンドを埋めた千余の觀衆の歡呼の裡に嚴めで壯觀に行はれ、かくて龜峰軍との間にある試合はあざやかな水口知事の始球式によつて火蓋を切つて放たれた、審判長出、吉田兩氏審判のもとに龜峰軍先攻にて炎える如き攻防の熱戰は開始され試合はつぎの如き經過をとつて實業團の敗退となり龜峰は松永投手力鬪し遂に六對三のスコアにて涙をのんで惜敗した

實	0	0	0	1	0	2	0	0	0	3
回	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
龜	0	4	1	1	0	0	0	0	0	6

一回 兩軍一安打あり

二回 （實業）一死岡本一、二間安打二盜して暴投に三進、（龜峰）横濱先づ遊ゴロ失投に二壘を得横山左前安打に續けば吉田にウエストを投げて捕手後逸する間に横濱還り佐藤のバンド投手ハンブルに生き横山を迎へ向、死後多田、木村、田中四球安打して佐藤、野村還り（實業保里投手天野一ゴロ、非手右翼となる）松永遊ゴロ失に兩走者歸還し横濱再びボツクスに立つたが三振して終り先づ四點を收む【實〇龜四】

三回 （實業）井手遊ゴロ安打松浦の三回二壘手の足摺れて封殺を失し二者を生じたが後援なし（龜峰）一死後吉田右翼左に三壘打して野村の遊ゴロ低投に一點を加ふ【實〇龜五】

四回 （實業）三好與田左翼線近く二壘打し續く保里の中前安打一點を得たが岡本二ゴロして三壘手を封殺し已れ亦二壘に死して天野の遊ゴロ安打ものになるず（實業の陣容急に復す）、（龜峰）田中三本目の安打を左越二壘打し松永三塁遊ゴロに生き横濱又三振して田中還る【實一龜六】

五回 （實業）岡本に安打あり（龜峰凡退【實一龜六】）

六回 （實業）三好の好球を田中壘手捕り損じ（中略）と保里と保里の二壘打に一點を加へ、保里の三壘打も続き一點を挙ぐ。横濱右翼手に三壘打を浴せ一點を挙ぐる中堅へ好捕と見た打球をヒットネクレたフライで三遊間を拔いて保里入り野見山二ゴロして三好を封殺する間に岡本還る、井手又二壘に安打したが入らず（龜峰）木村一死後左前安打山球に二進二死後三盜を失す【實三龜六】

七回 （實業）安打と四球に走者を出したが後援なし（龜峰三者凡打（兩軍〇）

八回 兩軍三者凡打

九回 （實業）第一打者よりの好打聯を擁して最後の攻擊を行ふ松浦二飛球陷雨左前安打し一壘擾れば吉田の三振目の球を捕手一壘にケン制低投し三壘に與ふ三好三壘を衝いて好守に死し實業終に敗る、六—三時間四時三十五分

龜峰俱樂部				打數	安打	打點	犠打	三振	四死	失策
田村	中永	濱山	田野村							
多	木	田	松	濱	濱	吉	佐	野		
遊	二	一	捕	中	左	右				

	打數	安打	犠打	三振	四死	失策
	35	8	1	1	0	3
	39	11	1	0	0	0

釜山實業 浦、松原、好田、保里、三天好、野見山、井手、岡本、吉田
左、中、三、捕、投、二、一、右、遊

備考、試合時間二時間十分、遊球三好、二壘打三好、田中、三壘打吉田

概評

龜峰は豫期に十四回まで善戰して最後に破れ、實業は同じく十二回まで戰つて漸く勝を得たも

ので龜軍の拔萃、殆んど伯仲の間にありて非常な興味を以て迎へられた▲然し試合は二、三、四と井手の肩の極らぬ內に龜峰軍猛打をあびせ六點を奪ひ試合を樂にして仕舞つたので一寸案外な氣がした▲殊に二回の四點は遊擊の大きなエラーが手傳つてゐるので實業としてもあきらめられぬ點であつたらう▲しかも四回六回と松永の球を相當打ちこなして三點を返してゐるので二回の四點がいよく惜しくなる▲安打の數は龜峰の八本に成して實業十一本の多きを數へてゐるが何れも散々してゐるので點をなさず龜峰は三回四本の集中安打が出てる處に同日の勝因がある▲一般に龜峰の選手は井手のストライクを見逃さず打つてる間に實業は見逃してストライクが多かつた▲龜峰にはそれが十六、實業は實に廿六本のストライクを見逃してゐる故にも敗戰を物語る何者かがあらう▲遊擊野見山の失策三本も又敗因の一つである即ち二回先頭打者の遊ゴロを惡投して一擧二點を與へ投手の精神狀態を非常に惡くし、三回二死走者三壘のとき凡ゴロを再び二壘に低投して一點をムザ〳〵與へた▲これさえふくは試合はどうなつてゐるか判らない鬼に角技倆は豫想通り殆んど五角、只龜峰は好運に見舞はれたといふのが至當であらう▲二回井手四安打をあびせられて保里と代り四回再び井手

【寫眞說明】慶南豫選大會の入場式と水口知事の始球式

をプレートに送つた時機宜に適した策であつた▲井手も四回以後は見違へる程な好投を續け五、六、七、八、と相戶三人宛を片付けてゐる▲松永の出來は左程著しいものではなかつた▲アノ外角を切る直球が選入るときは大概の打者は一寸手が出せない、今日はそれが審判されてゐた間だ▲六回最後の宣告に關してグラブを地に投げつけた態度は見苦しかつた、今後は改めて欲しい、杉角の勝に瑕がついてもつまらない（釜山特電）

山内さん
魚屋になる
近く退官して

以前から退官の噂があつた山內釜山府理事官の進退は愈近く事實となる模樣で支那總領事から離任と共に山水産會社で買はれて府理事官の職中でも和氣のあるのでは有數な切り盛りをやめて今度は朝鮮の釜山水産會社の專務取締役へ濃厚となり八百屋のやうな府吏の身分から支那通の今度は魚屋さんとなることの評判が隆まつた、錦刀正宗のやうな鋭利な商賣さはないが舶を切る出刃庖丁のやうな捌きがあるから結構商賣だらうとの下馬評がある

鐵道庭球團
十二日釜山で對戰

龍山鐵道軍によつて組織される庭球團は十日夜釜山へ遠征して來つたがこれを十二日午前十時草梁鐵道コートにてむかへうつ釜山軍とのメンバーは左の如し（釜山）

▲龍山 （中川）（羽邦）（張山）（遠藤）（指山）（古賀）（永沼）（秋山）（坪井）（木村）

▲釜山 （平山）（大東）（安田）（小柳）（山口）（石原）（林）（金）（中村）（坂口）（川島）（西川）（中倉）（木村）

因に二十日頃に退官の噂が風物になる模樣……（釜山）

會員か株式か
未だ決定せず
取引所問題について
永田事務官語る

取引所問題で注目を惹いてゐる商工省の永田事務官、鳥越所の兩氏は八日夜來釜九日正午釜山米穀市場を訪れ壇上にて米穀組合役員に面會し取引所の坂田、五島、澁谷その他の事情を聽取すると共に仔細にわたつて調査をしたが永田事務官は語る

木浦、群山、仁川、京城等を觀察して釜山を終つてから大邱を經由して時間があれば平壤新義州等を視察したいと思つてゐるが調査の主眼とする處は各地取引所の系統を系統について調査をするのであるが各地によつて組織の內容も異り同一ではない、朝鮮に新設する取引所について之れを一ケ所にするか或は複數的にするかは朝鮮にて實施することは出來ない、朝鮮はは朝鮮として獨自の立場があるかも知れないから、慎重に調査する必要があるのでこれが組織も會員組織がよいか或は株式が良いかも未だ結論に達して居らぬ、朝鮮は米の供給地であるから內地の取引所の如く數多の一に出米ぬとの論もある、然し一に相當の差異はあると思ふ位であつて取引所の內容を向上し人が多少內地とは違ふ、決して劣つて居る事はあるまい（釜山）

馬山から

◇……馬山當面の問題たる中央國庫對策委員會、兩論委員會は六日の馬山學校組合に上程されたが寺島府尹の提案で當事任日等の後の馬山學校組合の板垣病院と石とを府の為に二重の任期を問題にとつて官員の總選擧を[illegible]

忠淸南道
大田の青訓所
來る廿八日
開所式擧行

大田邑では九日午前十時より市內有志の會合を來め靑年訓練所設置に關し既に趣旨に贊成を得て私設すべく大要左記規則を制定し一時創立したが訓練生は直に入所させ來る二十日までに一般入所申込を了へ來る二十八日陸士官教職員學部長、二十師團司令部、各方面より來賓を招いて盛大なる開所式を擧行する事になした（大田）

第一條 本所は大田靑年訓練所と稱す
第二條 本所を大田尋常高等小學校內に置く
第三條 本所は靑年の心身を鍛錬して國民たるの資質を向上せしむるを以て目的とす
第四條 訓練期間は四年とす
第五條 訓練項目は修身及公民科、教練、普通學科、職業科とす普通學科は國語、數學、歷史、地理、及理科とし職業科は商業とす
第七條 各訓練項目及教科の課程は別表に依る
第八條 修身及公民科普通學科職業科は學校又は其の他に於て本所定以上の課程を履修しつゝある者に對しては其課程修項目に限り訓練を缺くことを得
第十二條 生徒を入所せしむべき時期は每年一月とす但し特別の事情あるものは中途でも入所せしむることとあるべし
第十三條 本所に入所することを得る者は前年十一月卅日に於て年齡十六年以上廿年以下の男子にして大田面內に居住せるものとす但し大田面內に居住せざるものと雖入所せしむることあるべし、以下略

細民婦女子の副業
鮮の手紋り講習會

大邱府では十二、三日より二十數名の細民婦女子のために六月慶北救濟會において鮮の手紋り講習會を開催して以來各方面の好評を得て更に講習を開催し來たる十二日より廿日まで復習女學校において第四回目を開催するはずであるが今回は警察員百名中特に府の淨物販取人

慶北雜俎

◇大邱日午前觀式所の官一名
◇今回道議の家族三十余第一回より館に二百六十九名ですでに六十名をみ
◇浦項公立小學校では同校長二日午後學校で第十一回
◇慶南道山郡金泉日道山郡公山面に忍び込み寄布、物取逃走せんとす現場逮捕さる
◇浦項靑年團長西地各方面靈祭中のを十一日午後一時組合樓上廣間で行

全羅北道
旱魃の對策
當局匙を投ぐ
代用作も思はしくない
千五百町歩は全く

旱魃地區にたゝられた全羅北道は七月末調査によると植付未了畓三千町步を超え辛うじて挿秧を了つた畓も漸次枯死に瀕する慘狀で當局もこれが對策を講じつゝあり違設代用作の獎勵を試みたが余り芳しい効果もなく植付不能畓の約千五百町步は農家の經濟その他の事情によつて種植不能に終らんとし遂に當局もこれが救濟を諮つたが適品種なく加ふるに收支相償はざる場合多きため現在の所別に救援方法を採らざる事に決し各郡に通牒を發したが今後の推移

宿屋の

でたものであると慶北日の出町大邱城東町金山都道奉面東鍋から金布から八日のであるがそしたので（裡里）

慶尚北道
藝妓の花代
出花は鳳票を貰つた時

出花代は上以來明確つきりしない點が多々あつたが大邱府の三藝組合は最近役員會を開き藝妓の花代はお客に招ばれて料理屋についた時から起算しそれを組合取締に屆け出で時間つたものであつたがそれには種々な不便があると八月夜三業組合の合議の結果出花時刻は必ず案寄から招ばれた鳳票を受取つてからの時計算しこれより起算しきの時は從

老妻の縊死
夫婦喧嘩の揚句（裡里）

益山郡古縣里元吉好延妻安氏（五）は八日午前九時十分裡里驛群山行き列車が大正町踏切附近を通過中突如身を躍らして飛び込み自殺をはかつたが右脚をひかれたのみで生命には別狀ないらしく原因は夫婦喧嘩の末世をはかなんでこの擧に

出世の秘訣 (三)
伸び行く靑年諸君へ
賞勳局總裁官 柳基浩

借金を作らざること＝財政の要諦は實に當道し得ざるものであります

時代と社會の如何を問はず又個人においても國家においても要は借金をしないことであるこれは極めて平凡な話であるがわが國家及個人における經濟狀態はこの平凡の道理を踏み得たかどうか吾等からこの道理を遵守してゐるなれ近來に於ては不自然の生活の向上に伴ひいちじるしく借金が多くなつて來たのである原因は借金に借金を重ねつゝある狀態であります、しかしてわれ〳〵が幸福なる生活をなさんとするには何よりまづ節約して借金をしないといふことによつて財貨を注がねばならない、最近の狀態をやゝもすれば個人も國家も

先づ人間は生活の上から獨立自存の要訣を確保しなければならんかしかし借金は人の自存心を阻つけるものであるからいやしくも獨立自存の人とならんと欲せばまづ借金をせないやうに節約收支の上に注意をしなければなりませんか數が借金に依つて後悔して借金をしないで獨立自存をはかるといふ目的を第一にまつ目標を生活したいのでありますといふ目的に向つて努力をしなければならないのであります。なほわれ〳〵は一定の收入の範圍においていといふ事です

ればならん、しかしてこの習慣を作るにはまづ學生時代からはじめるのが必要である、たとへば學生は親から學資金を貰ふ時一定の金額でまかなうといふことにせねばなりません、もし今月使ひ過ぎたから多く送金して貰ふといふ不規律な遣り方では斷然いけない每月一定の金額を送つて貰つてその範圍內において〳〵といふ習慣を作るのが必要であるけだし人間生活は學生々活の繼續であるから學生の時代に放漫なやり方をして居るとそれが習慣になつて世の中に出て一定の收入內で生活しやうと思つても實行するのがむつかしくなるのであるゆゑに若い時から一定の收入以內において生活するといふ習慣を作るのは借金をせないといふことの絕對的必要條件です

私はかつて京城で取引所設置の數をしたことがありますが總の數た幹部生一人が要職件に就職することとなつて私に金を貸して呉れといつて來たのである、理由を

の人に向つて金を借りてどうするかと訊ねたら『洋服を新調したいのです』と答へる私は更にその人に向つて君は給料はいくら貰へるのだからその中から洋服を作つたらどうか、君は學校を卒業し實業界に第一歩を踏み入れた大切な時期において借金をするやうなことは絕對にいかないといつてねんごろに戒めたことがあるが學校を終つて今日は身分不相應な洋服をきる青年が非常に多いのである、これ甚だ寒心に堪へざる現象であります、從らに服裝をハイカラにして借金を作ることは將來經濟上破綻を招くに至るべき原因になるのであるから諸君は服裝を作るときは必ず收支の關係をよく考へて是非借金を作らないやうにして頂きたいのであります

人間生活は質素をすることが必ずしも幸福ではない粗衣粗食をしてもそこに樂みといふものが

つて卻はれるけれども眞正なる幸福は精神的その者によつて得らるゝのである 孔子いはく『賢なるかな回や一簞の食一瓢の飲陋巷にありて人その憂に堪へず回やその樂を改めず賢なるかな回や』といつてをらるゝ顏氏は物質的樂を外にして粗衣粗食に甘じ精神的樂を受けてをつたのを孔子がほめられたのであるゆゑに人間は貧窮な金殿玉樓の生活をするよりも寧ろ粗衣粗食をしても借金なしに生活上の獨立自存心を養ふのが本當の幸福であると思ひます

借金の種類について一言附加へて說明致しますが凡そ事業上の借金は一つ一般の借金とはこれを區別して考へなければなるまい事業の爲に借金することは當然なさるべき合理的借金であると思ひます然るに贅澤生活費の爲の借金とその他の無謀な借金

畓坪分離に
反對說續出す
停會のまゝ散會
米院煙草耕作組合總會

湖州郡米院タバコ耕作組合においては去る六日午後三時より臨時總會を開催した開會の目的は總督府專賣局湖州出張所の指示に基き同組合を分離して新に畓坪組合を創設するにあり同作につきては地元の米院にありては組合の縮少は頗るかんばしからぬことして不贊成をとなへるものあり總會には多少の波瀾あるべしとは豫期されてゐたが果して總會の席上において反對說續出して後に入るも議論つきず遂に停會のまゝ散會するのやむなきに至つた、元來同組合は區域の狹隘組合員數の增加その他取締上の理由等によりすで

……道

……署の……地方の首……長、府尹代理河野財務主任等參列の上形の如く呼名點呼を行ひそれより三階ノ臨示場で勅諭朗讀の參禮について郡……市の試問あり後山口執行官の『國防上より見たる思想』と題する講話があり古市警察署長の挨拶と上原平南府の諸團思想に關する講話ありて午後一時散會したが參會者は百四名中事故不參四名で成績良好であつた

平安南道
肥料組合總會

平壤肥料組合第三回總會は八日午後六時から武德殿において開會

[illegible]

合財袋

◇……平壤府上水里[illegible]龍淵（十八）は九日午前零時五分平壤驛發列車で東京を向ふ友人を見送りに出で驛の出札係が過つて一枚多く出した東京行切符を友人から貰ひ列車の國々之れを出れ係で金に代へやうとして見破られその筋へ引渡さる

◇……平壤府新別里文永觀、金姓女（一九）同里張錫要栗氏（十七）の兩名は九日未明夫々自分の衣類其他を持ち出して姿を晦ました

◇……獨て新設工事中であつた平壤醫學講習所はこの程竣工したので四名の講官を配置七日から開所

◇……去る二日から平壤若松校で開催中であつた平南道教育會主催教員製作講習會は八日終了

◇……去る一月十五日未明平壤府大同門通りの大火に際し勇敢消防手として活動中突如崩壞した家屋の下敷となり大負傷を受け者として遺族に吊慰料を贈るべく手續中であるが遺族は妻ソヨ（三四）長女花枝（一四）長男忍（一一）次男博（四つ）の四人暮しで一般から非常に同情されてゐる

てゐる（平壤）

[illegible]…ッチ祝、[illegible]…より…況を見てゐる…に大入…氣で初日から…步かてらの入場者が…

地方人事

▲細田克巳氏（大邱地方法院長）九日夕釜山通過歸任
▲高橋千代治氏（京城專賣支局出務課長）十三日釜合で出發赴任の筈
▲深澤新一郎氏（大邱覆審法院長）東上中の處八日歸邱
▲自神壽吉氏（大邱女高普校長）內地旅行中八日歸邱
▲松井山商會頭▲檜垣同副頭七日上道取引所問題につき知事へ陳情
▲奥村會寧郡守 七日釜山地方副察の為出張二十四日歸廳の豫定
▲藤原平南道內務部長 四日間の豫定で九日京城へ
▲岡田平南農務課長 九日より四日間の豫定で价川安州兩郡へ
▲渡邊技師同上
▲山森和三郎氏（專賣局製造課長）入日新義州へ
▲多田榮吉氏東京中の處入日歸新
▲大野季作氏（鎭南浦[illegible]）九日東上

唯一の強壯劑

理研ヴィタミンA

世界十一ヶ國政府特許・帝國學士院・日本化學會賞受領

理研ヴィタミンAは、我等の日常生活を光輝あらしめ、全人類を健康への幸福に導く唯一の榮養劑にして我等日本人のもつ一大誇なり

理研ヴィタミンAは世界に於けるビタミンAの鼻祖であると同時に最も權威あるものである。

由來ヴィタミンAは太陽の光線、空氣を極度に厭ひ之れに觸るゝときは變質して其效果を失なふものである此變質を完全に防ぎ效力を保たしむるには理化學研究所の製法に依らなければ現在の科學の力では絕對に他に方法がないのである。故に此製法は世界各國の政府より保護せられ何人と雖も侵す事が出來ないのである。

理研ヴィタミンAの効力はすでに多くの臨床醫家により實驗證明せられてその偉效を確立し、幾多の實驗者は聲をそろへて卓拔せるその効力を讃えてゐる

理化學研究所とは

日本國民として先づ

財團法人理化學研究所を理解せよ

理研卽ち理化學研究所は國産振興、國民保健、國家利福、といふ見地より純正科學たる物理學及化學の研究を爲し同時に之れが應用の途を拓き、民間の力によつて國家のあらゆる產業の發達に資せんと大正六年三月帝國よりの御下賜金を基礎として之れに政府よりの補助金及紳士富豪の寄附金により設立され現代科學界第一流の學術技術者を網羅せる我邦唯一の大研究所であります。

規模の雄大にして組織の完備せる事は世界に於て比類なしと稱賛されて居ります、從つて年々發表せらるゝところの發明は常に世界の視聽を集め世界科學界に一大衝動を與へて居ります。就中理研ヴィタミンA、Bの發明發見の如きは當時世界の科學界及學者等を驚嘆せしめたものであります。

實驗によりて立證せられたる症狀は

- ◇性來精力乏しく體力弱き人
- ◇重病後手術後疲弱せる人
- ◇神經衰弱、ヒステリー、不眠症の人
- ◇肺結核に惱む人
- ◇腺病に侵され易き人
- ◇榮養補給又は若返り復活を望む人
- ◇產前、產後の婦人
- ◇乳汁不足の婦人
- ◇發育不良又は病弱な幼兒
- ◇リウマチス、神經痛脚氣に苦しむ人
- ◇肺炎、肋膜、腹膜の人
- ◇呼吸器疾患、其他腺病質の人
- ◇喘息又は夜盲症の人

其他脫毛症、皮膚病、眼病、齲齒に苦しむ人、健康を望む人等に偉効を奏す。

(類似品あり理研ヴィタミンAと御指定を乞ふ)

猛夏を征服せよ!

理研ヴィタミンAを常用すれば人體に最も大切なる新陳代謝を促進し生活力を旺盛にすれば精力充實して元氣溌剌炎暑と雖も倦怠疲勞を感ずる事なく、心身自ら爽味を覺ゆ。

山岳家水泳家へ!

須らく常に理研ヴィタミンAを攝りて體力を練り抵抗力を蓄へば如何なる難路嶮險も一足の勞と異ならず、容易に踏破し山岳家として優秀な記錄を保持するを得べし。

水泳家またよく寒冰に堪え水中不時に起る諸種の發作を發ゆる事なし。

定價　四十球入 壹圓　百球入 二圓五十錢
　　　五百球入 二十二圓　千球入 四十三圓

説明書進呈

東京・本鄉・駒込
發賣元
理化學興業株式會社

理研ヴィタミンB (デリカ)

デリカ (理研ヴィタミンB) に就いて

▲デリカの特長

本品は理化學研究所の發明になるヴィタミンBを主體とし各種のアミノ酸及其他の有効成分を含有し且つ美味を併有する生理化學的製品にして「治療」と「榮養」と「調味」の三大効力を有す、これ現代理想の實現にして未だ世界に其類少なし、眞に帝國の誇りである。

▲脚氣の治療豫防劑としてのデリカ

ヴィタミンBの缺乏が脚氣の主なる原因であることはすでに明かにされ之れが豫防治療に有らゆる手段が講せられつゝあり、然るに之れと反比例して年々脚氣增加の傾向あるは寒心に堪へない次第である、デリカはヴィタミンBの含有放最も多く而も廉價にして何人の嗜好にも適し且つ調味料として應用し得るを以て、最も合理的にヴィタミンBを補給し脚氣の治療豫防を完全ならしめ以て我國より脚氣を驅逐する目的を以て發賣されたものである。

▲榮養劑としてのデリカ

ヴィタミンBは脚氣の特効藥としてのみ一般に知られて居るが他に廣い意味の新陳代謝機能に關係を有し消化器に好影響を與ふるものである、況んやデリカの如きアミノ酸類其他の有効成分を併有するものに於ては人體榮養に不可缺のものであつて之れが不斷の攝取は健康の秘訣である。

▲調味料としてのデリカ

凡そヴィタミン類或はアミノ酸類はこれを純藥品として用ひるよりも本來これ等を含んだ食物を完全に調和して攝するが最善の方法であり之れによつて疾病を未然に防ぎ得るのである、此の意味に於てデリカは味噌汁にパンにスープに又一般の料理に調味料として用ふればたとへそれが不味、不完全食であつてもデリカによつて立派に美味と榮養分を得ることができるのである。

適應症

浮腫性脚氣、麻痺性脚氣、衝心性脚氣、乳兒脚氣、產褥脚氣、赤痢腸チブス其他重症經過中の脚氣類症狀

食慾不振、常習便秘、高血壓、榮養不足、腎臟病、其他新陳代謝機能障礙

定價百瓦入　金一圓五十錢
(說明書贈呈)

京日短歌（第六十…）　尾上柴舟選

◇
泣くまじと強く心に誓へども瞳ににじむ涙とめ得ず　北角留安子
過ぎし日を語るに似たる亡き友の腕淋しみ寫眞に見いる　野山澤貞之助
◇
薄暗き窓に來れば麒麟は闇に瞳を輝かしをり
わかるみを瞳の背き異國人紐紗かつぎゆく夕暮あはれ　京城　大塚英二
◇
うつ伏せるその御顔を大らかに開きて春の空を見たまへ
春は來ぬ日は暖よらぬ遊やかに君が瞳も燃えてあるらむ　阿峴里　松尾絹代
ひとゝころひたに見つめてやがてしみじ君がひとみのわすられなくに
悄然の免狀もちて踊りしやそのかがやける君子の瞳よ

綠蔭詩語（二）　中村漁波林

一、詩壇鳥瞰圖（下）

『近代風景』は北原白秋の編輯であつて多少ギリシャ哲學風なにほひを漂して居る。これに立てこもる人々は主に北原白秋、河井醉茗、大木篤夫、前川佐美雄、木水彌三郎、矢部季、竹友藻風、岡崎清一郎、竹内勝二、大木惇夫、平木二六、時々であつて時としては時代的に見て彩の淋い神秘的な象徴や、なめらかな感覺を與へて圍ふといふた風な純粹藝術至上論者即ち詩人に蹴して居る。」

『地上樂園』は白鳥省吾の編輯にかゝるものでいはゆる民衆詩派――民衆派と農民派が二派流として――つゝまれて居る。農民詩人としては日本詩壇の權威だといはれる大地震夫をはじめ國井淳一など又

農民詩集の胡蝶改和がありその他としては白鳥省吾、中村恭二郎、千石喜久、月原橙一郎、櫻井芳雄、泉潤、東淵哲郎がゐる。又新しき路線」の著者、西田二三『光はぬれてゐる』の泉芳朗、翻譯の岡田久夫等があり其の藝術の鳳歌において詩壇の第一線にある。『詩神』一派もつともよき合宿ともいへる。交際樂の樣なところに實きを見せてゐる。その範圍からいへばかつての日本詩人に取はそれ以上の包括を持つてゐる。詩壇の或る部を物語るにはなくてはならぬものであらう。」

以上三つの外に正富汪洋編輯の『新進詩人』があり角田竹夫、中田信子などが健闘してゐる。千家元麿の『太陽花』には佐々木秀光、高橋陽吉、藤山華夫、千家元麿、西谷勢之介等があり、高村光太郎を中心とした『銅鑼』には草野心平、岡本潤、尾崎喜八、小野十三郎、坂本遼、黄瀛、三好十郎等があり、川路柳虹主宰の『炬火』には柳野四郎、山崎泰雄、能村潔、一瀬稔、倉橋彌一等の錚々氣鋭があり、前田鐵之助の『詩洋』には長岡孝一、井上康、佐伯郁郎、山口宇多子等々、井上康文の『詩集』には細田林藏、八百板芳夫、福本正一、飯來夫、陶山篤太郎、南江二郎、尾崎靜人、金子光晴、中西悟堂等があり近來目ざましく進出して來た。」

又大島庸夫、杉江重英、宮崎孝政などの『詩神』がある。佐藤惣之助氏の作品もチョイ／＼本誌に見えた。萩原朔太郎を中心とした『驢馬』には室生犀星、宮木喜久雄、西沢隆二、中野重治、窪川鶴次郎等がある。又『現代文藝』も聞き落しは出來ない。未だ聞き落しはあらうが通り過ぎに見た主なものだけでもこれだけある。」

地方詩壇の鳥瞰に佐藤惣之助の『詩之家』がありその他元なものに『日本詩人』『詩人』『南方詩人』『北方詩人』『詩聖』『詩歌』等があるが大體孫脚な通り方だがこれだけでも時勢の八分通りまでは實在をもつて公平に習いた際である。」

習作　大野未知男

潮一ぱい日盛の舟となりにけり
江の岸のぐん／＼蚤り閑鳴く
ひそやかに來し蚊の白さ叩き逃
さびしき姿の夜寒の火鉢を掃く
土砂降りのうれしくバナナむいて見る
蝿來るにまかせて睡りゐるなる
木曾賣春人に歸ひ澄みて
姫聞く麻衣のかろさうれしくて
灰ほろ／＼蚊取線香のやるせなや
蚊遣香にしづまる心用に寢る

工房前後（3）　坂宗一

監督網の外では近隣のヨボ達が噂し合つた

「何だつて？赤さん、ターリングリンが何だつて？」

「あれはね、この人達は大工か棟梁かでといつてるんですよ」

「つまりそんなにうまいんだね」

こんな事いつてる間はよかつたが、はし子一つなしに三階の字の棟木を掟を打ち降ろす努力は、決していの笑話ではなかつた。下を見ると尖のある鐵條網がはつてある。その上に落ちる事は無論あぶない。然し自分等の所業と興味が、屋根に下つて外壁の板をうたしめた。口の中一ぱい釘をふくんで、舌の先で一本づゝ、突き出してはトントントン打つてゆく心持ちは、先づ何にたとえてよかろう。十八年も昔、土で小屋を作つた氣持、泥で凧を作つた氣持、だからこそ四十七士のその中ヅエ

恭藏親ゾはひとり者ゲンゾの麥は禱デスヨオ」こんな聯想味も興へたのだ高藤、屋根の上から見渡すと、遠じく澄んだ北漢山の頭も、南山の山々も、指呼の内に、そびえて、時々ギラッと光つては、ジャゴーンと響る、トタンの音すら、讃美歌の樣に聞こへ、それはペラ樂な、い〻氣持ちであつた

四方の壁が出來、玄關の押入れもヒサシを下すと、柱を脇で押ても動かなくなつた、屋根が葺んでしまふと、もう軒から出た鐵の樹に堅丈な感じを持つた

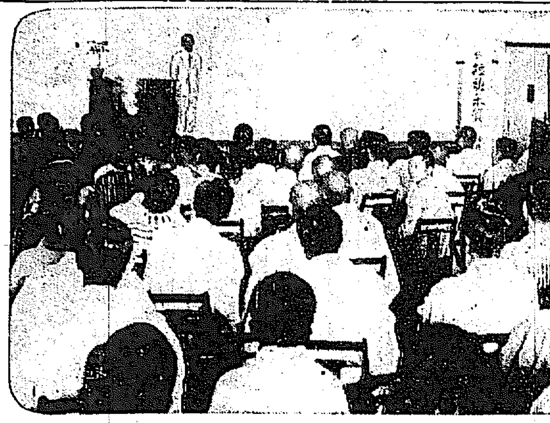
「こんなチョンゴシが出來ようた、あ、思はなかつた」

と今更顧合つてるこの大工と左官達は、一應異論もの〻五八であるのであらうか？

七月一日、圓掛をけい鋸筮にひいた日から、延べ日數にして一月われ等は正味廿日たらずの仕事をした、その日、天上から萬國旗を垂らし、ビナスの首に紙ではつた花輪をかけ、紙猫形のツボには花を山の間に盛つて、門にはエン臙の葉のアーチをつけ、そこには色美しいポスターを國窓してあげた

そして輕しい紙布から外國の知人を招待する等の肉を買つたのである、こふして落成の宴を張つたのはその夕方まけた七時であつた、T氏等は來るより早く枝に手をかけて、ゆすつてみたりした、われ等の長老、山形顧智氏はこの工房をよんで、アトリヱ、カチノス又は藝術社と稱を成し、二ダースのビールをからにして、シャンディアに醉く、この臨時の藝嚢への挑戦を、吾人の飲に開きがたいとびらをあけてくれたのである。」三級の紹介、藝術の際顧立で祭に合ふと、金木は吾なかなる家を指していふのである

「エンゾアンコレ」と」（完）



柴舟博士の文藝講演會（社會館にて）

創作　ABCDの話　兼古異人

小説のやうな詭辯　詭辯のやうな小說

七

時々そのうちDもAも睡も睡つて

來ないといよ／＼あきらめねばならない時が來た。といふのは、もう二人も餘りに待ちあぐねた夢ては、（寢臺なぞで過ごされる時間がいつまで續こう。例へ男女のこういふ場合に、二人が放憫されたとしても。）既にもBは心中すでにかの女を我が愛するAの腕にと疑してみた位なのであつたから）焦れつたさが急激にまき起こり、それへ加へて夜はふけるに從つて寒氣はしん／＼と肌身に迫つて來た故でもあつた。いよ／＼思ひ切つて床につこうといふことになつたが、さて思ひ返せば寢臺は依然として先程から何の變化もおこらうはずなく部屋の大半を領しながらやつと人一人横たはるに充分なのである。否、それすらに不充分なることを、だが、覺悟して（横でも覺悟して）Cにこういつた『貴方だけこの上でおやすみなさい』すると『イエ、私はいゝんです、貴方こそお疲いでしようから先に上がつてやすんで下さい。貴方がおやすみにならなければ私もやすむ譯には參りませんわ』となんといつても聞かないCに到々Bもつびには、では同じにして二人共上がつてやすみましよう。」とキッパリいひ切つたのであつた。Bにとつては、Bのこれまでの道徳は何も二人で眠ることが、お互ひにとつて危險だからなぞといふ性質のものからではなく、勿論赤の他人同志が、それがたとへ異性同志の間合であつても一つの床に頭を並べて眠ることも時と場合には許容せらるゝ的の邪悪で、世間の非難せらるゝ如何なる事もおこり得ない場合もあるのである。Bの如き人間の場合が人によつては必ずありうることなのである。Bの如き人間の場合が

當てにそれだ。そしてそれをB自身も知つてゐる。ただBがおそれたのは、自分は如何なることを他人が想像していひ觸らそうと一向平氣の處置も（そんなことはだはこの爽を蔑ずより臆劫なことだ――せずにもおれる自分だが（どう中卑しいフイリスティンのお定まりの想像なぞに氣をやんでみてどうしよう――）がCはCは女のことだ、後でやつぱり深慮をしてはいくまいイヤしないかも知れないが彼も角も、とたゞほんのそれだけを用意してたまでである。また〇〇なぞといふ、底のぬけた石油罐よりも厄介な觀念はとつくの昔に古靴の樣にかまひつけなくなつたBでもある。もと／＼〇〇なぞは何時でもはなしるが出た時はなしるをかむ程度にも重大視してはおらないBのこと人サマや批難とかが何とヤンカラ／＼おつしやろうとB一個にとつては一向に問題が何もない。が、だといつて、では今〇を一つ相談にお話みしてみようかなぞとは稼錢も感謝してるないのは又相たるものがある

海外文藝消息

世界の神秘を解くもの

「哲學の話」の著者デュラント博士が今回ニューヨークでの講演會で世界の十大思想家を年代順に列擧したがその顔觸は孔子、プラトー、アリストートル、スピノザ、コペルニクス、フランシスベーコン、ニウトン、カント、ヴオルテール、ダーウインである。博士はこの十人を以て人類の思想に最も偉大な影響を與へたものとし、キリストやモーゼやソクラテスやカエザルなどは思想家としては第二流であつて、主として實行家。改革者乃至實行家として偉かつたのであるとしキリストが世界を動かしたのは思想ではなく感情であるといつてゐる。博士は又いはく孔子はその説いた所が今日宗教となつてゐるのを見たらさぞ驚きかつ失望することであらう。それからヴオルテールは人間精神の大解放者であつた。そして人間最大の冒險は大膽に世界の神秘を解かうと試みることにある

會報欄　銀杏吟楠會（來宮報）

卯かさよ寺の舗道の百日紅　不盡
百日紅咲く垣を行く路寛り　岳水
百日紅じつと居る窓のひる　峡二
百日紅屋根かゞやく雨たける　五城
百日紅散り交てくやくな　東仙
百日紅道のはめきを歩く　鶴仙
花赤々と照る日高き百日紅　山栞
古風敷昔を偲ぶ百日紅　其日
百日紅に洗ひ晒しの裂袴干す　鬼川
百日紅風なき月の夜となる　鳴潮
猫と犬がありく上百日紅　料舟
百日紅鳩降る雨の花明かき　無聞
百日紅鶏がはらけて作る　沈行
石工が建殿して居る百日紅　越路
百日紅からりと晴ひ午下り　白汀
百日紅枝垂れゆす車井戸　北田
日はくと照つて百日紅　空
共同墓地それに百日紅　一耕石
百日紅暮れ行く墓地へ鳴いて　一清
虫の群れ來て百日紅　群生
百日紅の雨管深き窓に居る　仙草
一つ家へ通ふ路や百日紅　靜池
百日紅燃ゆる夕日が漏し　菅火
百日紅とかげ光りを殘し　昇峰
百日紅の雨管深き窓に居る　來宮

平凡吟社（浮首　國仙報）

朝顔咲く草起の人となりに鶏　破翠
星親しき夜の水の雨や割白し　石村
白蓮の一輪浮ぶ風の後　梅月
纏不足の眼の痛かりし蓮の花　竹波
浮き蓮を舟と思ひて蛙かな　一笑
官邸の廻りや蓮の茂り哉　同
蓮の花咲く曾間けり　初國　一路
頭陀袋や傷兵立ちて土擡高き　玉樹郎
夕立爽にころぼす頭の花　日下人
ほの／＼とけちす池の夜　閑山

京日文苑課題

短歌　尾上柴舟先生選
川柳　井上剣花坊先生選
俳句　日田亞浪先生選

各題は定めず、一人五句又は五首並記、用紙は半紙を用ふること、尚封皮には種別を明記すること

締切　八月卅一日
會報　編輯局選

自動車時間表

會寧、雄基間（昭和三年九月改訂）

會寧發（雄基方面行）◎清津發一番列車ヲ受ク

會寧發 正午、行營洞、古乾原、鳳山洞、中坪洞、金谷洞、雄源、城川、雄基着 … 時刻 [illegible]

清津、朱乙溫堡間

驛名	上リ一番	上リ二番
清津發	[illegible]	[illegible]
羅南同	[illegible]	[illegible]
鏡城同	[illegible]	[illegible]
生氣嶺同	[illegible]	[illegible]
朱乙溫同	[illegible]	[illegible]
カネタ同	[illegible]	[illegible]
朱乙溫堡着	一、三〇	七、三〇

驛名	下リ一番	下リ二番
朱乙溫發	八、三〇	後四、三〇
カネタ同	八、五〇	同四、五〇
朱乙溫場同	九、〇〇	同五、〇〇
生氣嶺同	九、一五	同五、一五
鏡城同	九、三五	同五、三五
羅南同	一〇、〇〇	同六、〇〇
清津着	一一、〇〇	同七、〇〇

羅南、清津間

羅南發 前九、〇〇　同一〇、〇〇　同一一、〇〇
清津發 午後一、〇〇　同三、〇〇　同五、〇〇

清津、羅南間

午前八時ヨリ午後七時迄二時間每　清津發 偶數時　羅南發 奇數時

清津 織居自動車營業所 電話一四三番
羅南 織居自動車支部 電話五番
會寧 織居自動車支部 電話二二番
雄基 織居自動車支部 電話二二番

模範全乳　▲帝王御用　▲總督府用御指定
大正琿圏聖區主場　東亞牧場（電本二五二番）

資本金一億五千萬圓
株式會社 安田銀行 京城支店
本店 東京市麴町區永樂町二丁目
支店 釜山 仁川 平壤 其他内地 百四十二ケ所

木材防腐劑 クームヒン
消毒殺虫 Aクームヒン
結核豫防 藥ハイジン
京城 クームヒン株式會社

ヒシミルク

ミルクをヒシにむけたなら
頸くびには三頁の缶がさげてきます
頬は林檎の色に輝きます
◆28-298

海水浴で
潮やけ日やけのお肌を
心地よく美しくする
へちまの水から發明した化粧水
ヘチマコロン
肌をととのへ剃刀まけを防ぐ化粧水

ヘチマコロン　大瓶 五十錢　小瓶 三十錢　新型 四十五錢

本舗・東京　天野源七

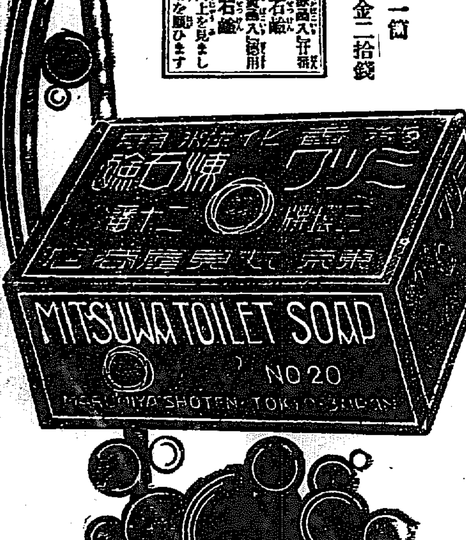
芳香化粧用　第二十番
ミツワ煉石鹸

盛んを極めます所以のものは、馥郁の芳香と豐富の泡立とによる。其使ひ心地の爽さと及び效果の優良さに原因しますは勿論ながら、又御後援ゆゑと深謝申上げます。

賣行益々

赤函入　一個　正價 金二拾錢

お願ひ
新發賣の此の『赤函入』石鹸と別に從來の『靑函入』御用のミツワ石鹸も益々品質の向上を見ましたら共に御愛用を願ひます



ミツワ石鹸本舗 東京 丸見屋商店

しら毛　赤毛

黑髪は
女の生命

君が代

如何なるしらが赤毛くせ毛でも僅廿分で見違へる程の黒髪となる　染毛劑中の最高權威

定價　粉製 小 四十錢　液製 大 七十五錢

全國藥店にあり

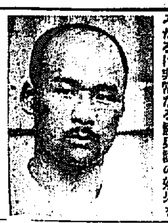
東京　山吉商店

往十里に潜伏中を 強盗犯人捕はる

司法捜査上に記錄を造れる この日殊勳の三氏

【夕刊一部既報】龍山憲兵隊の強盗事件は事件發生直後、京城憲兵分隊の手に逮捕をみるに至つたが、事件發生後半日で鮮かなる逮捕をみたるは非常なる憲兵隊の効果を發揮したるものといはれてゐるが、逮捕されるまでの經緯をみると、事件發生するや、京城憲兵隊本部では憲兵隊の所屬と目星をつけ、難波大佐の指揮の下に、龍山分隊は憲兵一箇中隊と連絡をとつて、龍山附近の山狩を行ひ、京城憲兵分隊は總督府醫院附近より、往十里、清凉里、…方面に大捜査線を張り、殊に京城分隊の如きは隊員卅一名、少數を三名一組の七班に組織し、憲兵獨特の戰法により組織的連絡に憲兵獨特の戰術をしき、犯人の逃走方面に逃走するものと目星をつけて同方面に捜査を集中せるのと全然方面を異にした

活動 をなしたが、はたせる哉、この戰術が効を奏して十日午後一時半頃、犯人三崎安太郎が往十里の山上に、うづくまつて日のくるゝを待つてゐたのを發見し、前田伍長および岸本上等兵の三名が一齊に包圍して取押へ得たもので、實に事件發生以來十一時間目で、憲兵隊の鮮かさからみても、この逮捕は司法捜査上の一記錄である、逮捕に殊勳をたてた、前田伍長は…西村上等兵は同班、岸本上等兵は難波班の猛者で、同日難波大佐は隊三名を集めて賞辭を與へた


前田駒藏伍長

岸本一郎上等兵

一つの眞瓜が 逮捕の糸口

高飛びの駄賃に まづ一と働き

犯人三崎安太郎（二二）は滋賀縣野洲郡北里村二十八番地の生れで **農業を** 嫌つて、大阪方面に浮浪してゐたものであるが、昨年憲兵と共に慶興聯隊二十六聯隊第一中隊初年兵となつてゐたが素行不良で本年一月にも脱營を脱走し逮捕されたる前科があり、今回の脱走は、既常番として八日午前九時から午後一時まで勤務してゐる間に、人目をかすめて、聯隊內の裝函なる二十六年式ピストル一個を盗みだして、ひそかに聯隊を脱走し、裏山にひそんでゐたが、喰に食なく、高飛びする **路用の** ない處より、かねて演習の歸途に女世帯なるを知つてゐた新龍山附近なる高陽郡漢…醫院古川きく方に目をつけて、白木綿で覆面して、十日午前二時半頃忍び入りピストルを擬して強迫し同家長女で、商工課龍山分室事務員なると子（一七）所持の金指輪二個と現金三圓入りカマ口一個を強奪して同家を出で龍山の裏山に入つたが、夜の明けると共に聯隊および憲兵隊の捜査嚴重なるにおぢけつき、足、つゞく限り逃走する志望で山傳ひに走り正午頃 **空腹に** 堪へかねて附近に出て水源地附近の民家で眞ッ瓜一個をめぐまれたが、これが逮捕の端緒となつたもので犯人は蹣跚の脚を堪へつゝ往十里の山に入り疲れとうあまり藪の中にうずくまつて、四方の形勢をうかがつてゐたが、遂に憲兵隊司法係三名に包圍され、西村上等兵の手に取押へられたもので、脱走當時と同じく襦袢袴下の上に夏外套を着し、靴は脱營の際はき捨てたものらしく、靴下だけで、盗んだ拳銃およびガマ口を所持してゐたが、拳銃は脱營當時より彈丸はなかつた、逮捕と同時に犯人は京城分隊にオートバイで送られたが…

謎とさるゝ

より駄賃を與へると喰りつく際に

一粒も あまさずくひつくし、龍木少佐の厳重なる取調べが行はれたが、證據品も全部押收されてゐるので、觀念して素直に自白したが取調べを終れば軍法會議に送致するはずで、軍部では軍隊から、かゝる不心得者を出したことを遺憾としてゐる

被害者の日常

婦人三名を召喚 龍山署で取調べ

憲兵隊の脱營兵士の強盗事件は犯人の逮捕をみたが、所轄龍山署では強盗事件の事とて憲兵隊とは別個の取調べをなして **居** り、十日は被害者なる古川きくおよび長女とよ子（一七）を召喚し取調べをなしてゐるが、この結果、古川方に醜聞ある事情ある事を同署で探知し、古川とよと親密なる關係ある瑞川なみ子といへる婦人も召喚され、厳重なる取調べを受けてゐる、古川方は元來主人が死亡の際は葬式も出…であつたが、死後にわかに贅澤となつたので、この裏面には **何** ものか 事情が 伏在せるものゝ如く、龍山署はかゝる方面に取調べの歩をすゝめる事となり、強盗事件は意外なる方面に尾をひいてゆくものゝ如くである

隧道內に轢死體

京畿道楊州郡阿峴里大峴隧道內に年齡廿七、八歲の男（朝鮮人）への轢死體があるのを十日朝附近の者が發見し大門署に屆け出たので龍山司法主任檢死を遂げたが住所氏名判明せず

天圖鐵道は 近く開通

【間島特電】豪雨に次ぐ大水害のため本月二日以來鮮內地との連絡を絶たれた間島各地は漸く十日から鮮內よりの郵便物を逓附しうる程度になつたが鐵道便による新聞等は十二日からでなくては到着の見込立たず當局に悲觀され更に豪雨なれば鮮內地との連絡も再び不可能とみられてゐるなほ今後の天候にして晴天なれば天圖鐵道は十三日頃開通の見込あり目下天圖鐵道の如きは三百名余の人夫にて復舊中

覆面の男が 金をゆする

取調べを終つて 被害者キクの話

龍山署では被害者古川キク（五三）を昨夜午後十時頃まで同署に呼び當時の狀況を取調べたが、終つてキクは記者に語る「私はいつもの通りに床をとり暖につきましたその折娘のトヨ（一七）は蚊帳の外で縫物をしてゐました、私が暖ないひますと娘はまだ仕事があるといつてゐませんでしたが、今朝起してみますと午後十一時頃だと思ひます、所が三時頃娘がおこすので驚いて飛び起きて見ますと覆面をした男が金を出せと強迫するのです、その態度が非常に落ついてゐますので初めは強盗ではないと考へた位です、が遂にそれが賊とわかつたので私は便所に行くと稱して外に逃げ近所の人々に救を求めました、歸つて來ますともうその賊が逃走した後でした、私が居ます時分は兇器等出しませんでしたが娘の一人居る時はそれをつきつけたさうです、犯人逃走後一時はどうしていいやら殆ど見當がつかぬ位でしたなほ娘は今日でも商工課分室につとめて居て昨日（九日）もまゐりました」

なほ商工課分室の某氏は「古川さんは臨時雇ひとして二月頃から勤めてゐたゞけで現在は居ません」と語つた

探險の經過を 報告す

ノビレ少將ム 首相を訪問

【ローマ九日發】北極探險の殊勳者たるノビレ少將は九日イタリー首相ムッソリニを訪問し探險の經過を報告した

家出して入水す

【木浦特電】木浦一力長被服被出良之助こと本名福見ハルエ（一）は去る五日夜遺書を殘して出奔行方不明となり關係八方に手わけ捜索してゐたが十日午前八時木浦海岸に死體となつて居るを發見された 死の原因は厭世らしい

澁澤子の米壽祝賀會

十月一日實行

【東京電話】澁澤子米壽祝賀會は來る十月一日帝國ホテルで行ふ事になつたなほ子は自身の銅像建設を極力辭退してゐたが漸く承認した

闘志滿々の東大軍が けふ京電チームと一戰

ファンを熱狂せしめやう ◇…劈頭の試合ひ

本社招聘を受けて十日朝來朝した帝都六大學リーグの雄東京帝大野球部チーム一行は監督芦田公平氏マネージャー三浦元氏に引率され闘志旺盛闘志に滿々として **來襲** した、直に永樂町旭旅館に入り少憩後午後四時より京城グラウンドに於て監督以下選手はつかれものとも せず闘志に燃えつゝウオーミングアップを試みたが各ナインが鍛錬を以てなるバッチングも見事で打撃も確實でバットのひゞきも愉快に中でも岡本、三島、杉浦、田村、小林、土井の東の諸選手が强打振りを見せてゐた、續いてシイトノックは芦田氏獨特の鮮かな技によつて開始せられ今だかつて我半島球界に見ることの出來なかつたシイートノックのはなやかさには知らず〳〵の內に引付られ快味をおぼへるのである、その指揮振は芦田氏獨特の妙技として見逃すことの出來ないものである同氏シイトノックによつて **【愉快】** げに活躍する各選手のフオームも見事で守備は完璧申分なきチームである、北條を遊撃手たる土井選手の輕快なる守備と投球は秀でたるもので一壘山本選手の守備は立派なもので ある、二壘三壘手ともよく守り、チーム、ウオークも遺憾なく發揮され、見るからに快をもたらす好チームである、また外野手は如何なる難球も臆せず足にまかせて快走よく捕へて美技を續出するといふ有樣で十一日開始せらる劈頭第一回戰の京城電氣軍との對戰は白熱戰をもつてファンの期待を熱狂せしめずにはおくまい

右、藤投手 左、鹽澤捕手

會寧地方の 豪雨狀況

豆滿江は十二尺增水す

豆滿江は七日朝まで平水より約十二尺增水したために花井水利組合總督府の目下工事中にある堤防約八百間は同堤防上より約五尺の浸水をなし水門亦同様で目下の設計では圖們江增水氾濫の際は將來においても時々水害ある事と一般憂慮してゐる圖們鐵道線路上は押し四五尺の浸水で當分運行の見込みなきも減水と共に同會社では日夜の別なく復舊工事をなすべくそれ〳〵準備中なるがゆゑに比較的早く開通をみる見込みにあり會寧驛より鐘城間の鐵道線路約百五十間および數ヶ所の橋梁破壞流失され當分運行の見込みなし、會寧より豐頭館に架設の電話線は八月七日朝より增水のため電柱その他の破損ありて通話不可能となり八日會寧工兵第十九大隊においては一般市民の便を計るため下士卒數十名出動せしめ復舊せしめた又會寧郡龍岩面雲峰洞長の叔父金化汝氏は七日午前十時頃自宅の附近增水で道路通行不可能のため鐵道線路を通行し雲山驛南方五町の處にある會寧川鐵橋を步行中折から北行する列車にひかれて即死した（會寧）

力戰を 稱へる

【東京特電】全國都市對抗野球大會にて朝鮮を代表して加參した朝鮮殖産銀行チームは既報の如くまづ高崎を破り更に名古屋を破り最後に東京倶樂部と火の出る猛な試合をなし數萬觀衆の狂々的歡呼を受けたが、その結果は二對一にて殖銀の惜敗に歸したことは遺憾の極みであつたが斯界の權威を集めし東京倶樂部と接戰して敵を脅かした殖銀は賞讚すべきものがある中央朝鮮協會にては、十日正午丸ビル精養軒に、丸山協會を初め、澤田監督一同並に有賀頭取その他を招待して午餐會を催し慰勞した、阿部、大江、石井各理事、中島殖銀…旋した、一行は十一日夜東京發、十三日午後七時四十分京城着の豫定である

計畫される 美術の殿堂

博覽會の建物を 美術館に流用か

明秋開催される朝鮮博覽會は百三十萬圓の巨費を投じ八千數百坪の各種陳列館を建設することになつてゐるがこの陳列館建設に當たりことごとくバラックの臨時建物とせず永久的建物も相當新築して將來これを有効に使用すべしといふ意見もある、去る大正六年の朝鮮共進會の際すら總督府內の陳列館を陳列場の一部として建設した位であるから明秋の博覽會には之れ以上の建物を建設して置く必要がある爲される永久的建物を將來何に使ふかは、未だ決定してゐず種々議論出てゐるが學務局、その他から種々要求が出てゐる模樣であるが今の所、美術館向きの建物を新築し…年行事開催に困つてゐるからそれを總督府新築し更に陳列館以外にも美術館として有効に使用してはとの意見が有力である

21—0 釜鐵勝つ 對遞友戰

【釜山電話】第五回全鮮野球爭覇戰南鮮豫選第二日釜山對遞友戰は十日午後四時十分から釜山球場で開始、鳴尾（球）松浦、横（三）兩氏審判、鐵道先攻、鐵道一回三點一回一點二回三點五回三點六回七點、七回七點計廿一對ゼロで鐵道かつ閉戰六時十分決勝戰は、十二日午後三時から龍遞對鐵道で擧行する

14—4 同志社勝つ 對龍中クラブ

京城キリスト教青年會主催同志社入學野球戰最終日は十日午後四時半より京城運動場球場に於いて龍中倶樂部と對戰し結局十四對四で同志社勝つ

京中チーム 大阪入り

（大阪特電）大阪朝日主催全國中等學校野球戰に出場の京城中學チームは途中九日夜廣島で學部倶樂部員と合し、十日朝大阪に到着した。一行元氣旺盛である

漢拏山征服記

【五】 M記者

シデ、ナラの疎林帯は八合目位で濟んだ、そして歡喜の叫びを上げた綺麗な平野に出た、こゝには多數の牛や馬が悠々と草の葉を喰つてゐる、一匹の牛がモウーと大きな聲でほえた、『馬をよぶんだ』と一行の一人が知つたか振りをした。一行の…をよぶ牡馬の聲を裏山で聞いたことはないが、牛の聲よりは如何に裏山で聞いても一向に時味を感じなかつた。」

◇

一行は、この無…地帶に入つて暫時休憩して活を入れた、元氣を回復すると、サア一氣に山頂を征服せんものと勇を鼓して再び攻路にかゝつたが、このさゝ地帶を突破するだけでもその勞苦を想へるの十分であつた。十町余もあらう、笹地帶を突破するといよ〳〵灌木林地帶に入る、今までわれ〳〵が通過した雜林の滿州モミヤ、…の林地帶とは全然趣をことにしてゐる。モミが白い木肌をあらはして立枯になつてゐるだけでも、ちよつと珍しい眺めであつた。」

◇

この附近に来ると狭霧だと思つてゐた山の空氣が俄に一變し九合目附近には、雲霧が風に飛ぶられて峰を流つてゐる多分雨を伴つてゐるであらう。われ〳〵一行は進むせざるを得なかつた。如何に雨が多いといつても、この山でも今日は大丈夫だらうと思つて折角用意した雨具も人夫の背に託した者が多くその託した人夫とは遠く離れ〳〵になつてゐる、しかし人夫はまだ後方にゐる形だけは確たから降合はせて雨具を手にする者…つた。

◇

漢拏山頂近くでは雲がかかれば雨と見て差支ない、如何なる晴天の日でも忽然と黒い雲は忽ちにして峰を、おほふ。晴雨圖かりないのが山の天候である。おもふに海中に突き出した、この島嶼に水蒸氣を含んだ潮風があたり霧と化し、雨と化するのではあるまいか。濟州島を去る際記者は濟州丸の甲板から遠く島の方角を眺めてゐると漢拏山を中心に雲霧の籠つてゐるのを見た、島以外の盡くは一天片雲なき快晴で、たゞ島上は、雲とが降じ暗色をたたへて伸びてゐるのみであつた、この晴れた日でも山に當たつた水蒸氣は、その冷氣に觸つて凝結するのだ山の頂は晴ちそれ雲霧るものである

◇

モウ絶頂も間かないと思ふ頃、豫期せず、時雨は來た、サアッとわれ〳〵の中を通過するとその雲の中には雨が籠つてゐる、雲と雨との中を行くようなもの、である、或る者は岩かげに雨を避け或る者はこれを征服するつもりで雲雨に抗して登山を續けてゐた。雲と共に來り、雲と共に去る、山の雨は何時までも續きはせぬ。晴れ間を見て岩かげの者も再び出て登山を續ける。」

◇

濟州モミヤ、姫躑躅、この附近になると地べたを這ふて上に伸びてゐぬ、實にギコチない木ばかりである、此の木には好からうがこゝからでは頭搬に霧が折れて仕方があるまい、濟州城內で御抑の鎖に過ぎは既讀賃と見てよからう

◇

ヒキツ、クネツタ濟州モミの密林が殆ど頂上近くまで續いてゐる、その中を一行は枝を分け幹を避けて進んだ、そして足元は岩の滑破であつた。つい二十分前まで降つてゐた雨も晴れて太陽がキラキラ照り出した『陽光を浴びて頂上を極めるなんて幸福だネ』と話ながら登つてゐると、かねて近いとは期待してゐぬ、頂上はスグ目の前にあつた『頂上だッ』と或る者が叫んだ、先着の人達は漢拏山六千七百尺の絶頂と覺しき岩上に立つてわれわれ後續者を見下げてゐた

◇

遂に頂上を極めた漢拏山は征服されたのだ。朝鮮第二の高山は我脚下にある一行の顔がみんな笑顔に見えた、一行は大國旗を中心に一團をつくつて中食を食つた、そして…の盛觀を濟州島の…眺めると、朝鮮教育會の萬歲を山もゆるげ天にも屆けと三唱したのである（寫眞は頂上に於ける一行）

柴舟博士來仁

目下入城中の斯界の權威…尾上柴舟博士は十一日午後三時卅六分京城發仁川驛着列車で來仁、西公園、築港を視察したる後午後五時から月尾島潮湯において開かれる吉岡、小林、小野上その他十五氏の歡迎會に臨むはず（仁川）

けふ
午後四時半から
東大對京電野球戰
京城運動場にて
料金 八十錢、五十錢、學生三十錢
主催 京城日報社

撰穀機界の權威
撰石拔には天下一品

撰穀機の大發明
精米業者の福音
新案特許第七三〇五號
笹田式撰穀機
他機に迷はず
御試用を願ひます
●御一報次第カタログ進呈●
農具類一式 製造發賣元
釜山府寶水町一丁目
笹田農具製造所
主 笹田浦吉

三倍はかどる
大喝采印クサカベ式
模範製粉機
赤門の機械屋 日下部商店

サアサ、出來ました！
譚海 九月號
戰爭美談！社會美談！
大仇討美譚と云ふ素晴さ！
◎涙の出るやうな哀しい物語
◎血沸き胸高鳴る勇ましい物語
◎笑つても笑ひ切れない滑稽物語
◎ハラ〳〵する大冒險物語
◎目が覺めるやうな武者繪卷……
更に面白い別册つき！
賣れる〳〵すぐ本屋へ！
早くせぬと「譚海」は賣切れる！
●定價二十錢 送料二錢
東京博文館（振替東京二四〇番）

模範自動車運轉手養成
確實なる本組合講習所に學べ甲種免許得る迄責任教授學則送る 大阪天王寺區大道四 公認大阪自動車營業組合運轉手講習所

てんかん
病と子供のヒキツケ他藥で更に効なくお困りの方に速に根治し永年の病も… 名古屋市中區南小川町 救生館

京日案內

貸家 東小門外敦岩里…

恩給 年金、扶助料等の御…

貸賣 家…

和服 裁縫 女子十六歲以上… 京城旭町三ノ一七

看護婦及び見習 至急採用 御希望の方は本人來談あれ 京城本町四丁目一三〇番 津田醫院

恩給 … 江州屋本店

胃腸 … 釜山幸町二ノ二四 光明舎

恩給 …

ほねつぎ くじき … 柔術道場

外務社員採用 年齡卅歲以上四十歲迄 … 永樂町二丁目 共濟無盡株式會社

小説 明石將軍 (118)

白石實三 作　多田穀三 畫

再び露探長の妻

「お手紙は拜見いたしました」

明石は、わざと向うを見ながらよそ事のやうに言つた。

その明石よりも、女の方が、隙をはかるやうな調子だつた。その態度が、幾分か明石を安心させた。

「で、御用といふのは?」

「さあ……こゝでは混み入つたお話はできませんが……」

「御尤もです。たゞし、御要求によつては、こゝで解決してもよいですが」

明石は、女を非戰者の妻と斷定した。金ならばいくらか出してもよいと思つたよ

「いゝえ、私は要求よりも、あなたに御忠告したいことがございますの」

明石は、意外に感じながら、

「御忠告?それはありがたう……何でせう?いや、立ち話もできないでせう。この先にカッフェがある、あれへまゐりませう?」

「はい、では御一緒にまゐりませう、先へいらしつてお待ちくださいまし」

明石は、歩き出さうとすると、

「あ、ちよつと!」と女は急に呼びとめた「あなた、カッフェへいらしつても、明石といふお名はお使ひなさらないやうに──危險でございますよ」

見るから涼しい 夏向のお菓子 明治町 木村屋

明石は、狐につまゝれたやうな氣持ちで、そこを去つた。世の中に妙な女があればあるものだと思つた。薄氣味わるくも思つた。

それから數十分後、カッフェの奧まつた室で、明石は、女と相對してゐた。

「一體、あなたは何人です?まづお聞きいたしませう、敵ですか味方ですか?」

「私?」女はヒステリカルに笑つた「それを申す前、明石さん、あなたは露國の仏國と一緒に武器を買はうとなすつていらつしやいますね?」

「……」

「その武器の代金支拂の用件で、當館へいらしつたところ、思ひがけない怪人物が先廻りをして、横合から武器を奪ひとらうとしましたね?」

「……」

「いゝえ、もつと詳しく申しませう、あなたはハムブルグのホテルで、シリヤスと秘密の會議をさだめて、ときどきお出合ひなすつたでせう?黑海から來た使者を密へとほしたり、私の手紙をお讀みになつたり、それからシリヤスと打ちあはせて、パリへいらしつたでせう?」

時計 時間 八村木 本局四七一番へ

「あなたは誰です?何者です?」

明石の全身は慄した。カッフェには人がゐなかつたが、すはといは飛びかゝる身がまへをした。

「まあお聞きなさい」女はますく落ついて

「そればかりではありません。先日ハムブルグのホテルで、媛をおろした妙な聯戰が、あなたの聯軍をつけたでせう?また、ホテルの階段で、あなたとすれちがつたとき、妙な紳士がハンケチを落して、あわてゝ拾つたでせう?郵便をかくしません。あれはみんな露探の一味です。あなたを睨つてゐる危ない露探の群です」

平田屋高級京染店 電話本局三三三番

「ふうむ」明石は内心驚きながら訊ねて問うた。

「さういふあなたは、どなたです?」

「私?」女はちよつと身をそらすやうにして、

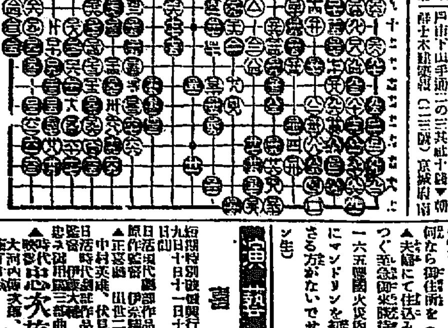
「私こそ、露探長マロニロフの妻ですー!」

「えゝー」さすがの明石も、びくりとして飛びあがらうとした。

「でも、明石さん、さうお驚きになるには、あたりませんわ。マロニロフこそあなたの敵でせうか。敵の私は、あなたの味方ですわ…愕して叫びを興へる私ではありません、私は露探の選切者です…まあ、私といふものをお信じください!」

圍碁新局 (十一)

先 三段 加藤信　先 ……



新らしい出版物

▲旅(八月)東京市神田驛前日本旅行協會四十錢▲健康生活(八月)東京市下谷區仲御徒町三の五九共社四十五錢▲經濟往來(八月)東京市外…社十五錢▲週刊朝日(八月)…山府大堰町二の二共社十五錢

▼社會學徒(八月)岡谷弘氏主幹本號には同氏の『浮世繪秘論』杉山榮氏『遊而不作』岩村一夫氏『近松作品の社會學的研究』ブーグレ氏『社會學とは何?』ノリーチエ氏『藝術社會學』甜磯、デュルケーム氏『近親婚の禁止と起原』…(東京市外玉川村奥澤六一五共社二五錢)

受驗界(八月)東京市牛込區築土寺町七一共社三十五錢▲研方研究(七月)東京市外高田町水久保一二八日本寶話協聞本部三十錢▲時報(八月)井上康文氏等の詩誌(東京市四谷區三光町一共社二十錢▲海紅(八月)俳誌(東京府荏原郡玉川村瀬田一四八九共社五十錢)▲生活と宗教(八月)名古屋市中區南久屋町二の七碳原閣西段十一錢▲自備道話(八月)西川光二郎氏主幹(東京府豐多摩郡杉並町阿佐ヶ谷六八八共社十二錢)▲國文(八月)東京府大井町水神下二〇二八共社五錢▲心靈と人生(八月)横濱市鶴見町字東寺谷一六〇一心靈科學研究會二十錢▲かがやき(八月)東京市神田區一橋通町帝國教育會內全國小學校聯合會女教員會十五錢▼佛教思潮(創刊)神戶市下山手通二の三共社十錢▼朝鮮士木建築(二三號)京城府南米倉町二〇一共社三十錢▼宮與ニュース(四五號)東京市外落合町葛ケ谷六六〇フオトタイムス社五錢▼朝鮮警察新聞(一七八號)京城府南米倉町二〇一共社一ケ月三十錢▼キマツ月報(七月)東京市下谷區三筋町五一共社非賣品

▼支那時報(八月)主要記事・水野梅曉氏『國民政府の猛省を促す』『蔣介石氏『故總理に北伐完成を告ぐ』本誌調查部『新政府に入れる國民政治の國家統治大綱』『北支那に於ける國際々益說いて』其他(東京市麹町區下六番町五共社五十錢)▼商人之友(八月)小賢山人間研究雜誌(東京市京橋區西屋町梅田ビル共社二十五錢)▲大阪石燈新報(五〇號)大阪市南區北炭屋町共社十錢▼賀英時報(八月)京城府巡查洞九六の七賀英會本部內共社一年三圓

けふの新刊 (九日)

(警務局圖書課調べ)

▼ドノゴトンカ(八月)春の高い文藝雜誌(東京市外大久保百人町二〇四ドノゴトンカ發行所二十錢▼こゝろ(八月)東京市外代々木山谷一〇八稿神社十錢

邦文の部▲京畿道報(第一六六號)京畿道廳▲合章(第三九號)高野山別院寺▲朝鮮要報(第一二〇二號)商業興信所京城支所▲仁取商報(第一〇九號)仁友會▲落間社▲群山組合通信(第二二五號)群山組合通信發行所▲有閑(八月號)有閑編輯局▲ら錦金剛山(第一號)朝鮮金剛山雜誌社▲風と魚の說階圃時社

諺文の部▲家庭百方吉凶寶鑑 匯韓書林

讀者らん

▲京城府尹にお願ひします、蓬萊町から貨物取扱び所までの道路は雨天は泥濘晴天は砂塵の酷な狀態です。京城大都市に出入する貨物は殆ど全部こゝを通過することゆゑ多數沿道住民と通行人の迷惑を除きかつ運搬車馬の能率をはかつてもらひたい(沿道人並住民代表)

▲八月九日の擲彈分子事に御知らせ致します、其際の御厚意御親切なる事實に感謝の大郞小生の住所は左の通りでございます、永遠の交りを結び御相談にあづかりたいのですからついでに御住所を御知らせ下さい江原金化郡金城面吉忠里郵長殿▲以前に仁川の佐藤病院に勤めそれから京城雅陵病院生所に入所されて居た鎌倉喜の稲水末子嬢の現住所を御存じの方は御知らせ下さい(山本君)▲京城狂櫻井町おかめ喫茶店へ御出でなさい(お馴平生)▲落合聯カッンの實がありましたらわけて下さい何なら御住所を(櫻井町大比野)▲夫婦にて住込み小使希望の人につぐ至急御来院待つ(貫金町一ノ一六五陽國火災內の毛利)▲府內にマンドリンを稽めから敎へて下さる方がないでせうか(マンドリン生)

演藝案内

喜樂館

短期特別破格興行九日十日十一日十二日十三日の五日間

日活現代劇部作品 原作監督 伊奈精一 ▲正直者 田世二人小唄 中村英雄、伏見信子主演 六卷

日活時代劇部作品 監督 伊藤大輔 忠次旅日記 三部曲の一 八卷 時代映畫 大河內傳次郎、澤村春子、櫻木

西日活時代劇部作品 ▲剣と戀 八卷

中央館

九日より四日間二時間を三十錢均一 人氣の特大興行 ……

神我に二千仙を賜ふ 全七卷 ……

助太刀商賣 全八卷 ……

京龍館

老校長 ……

安政俠艶記 ……

大正館

八日より超特別大興行 大松竹のホームラン…

踊れ若者 七卷 …

水野十郎左衛門 十二卷 …

東亞倶樂部 …

大岡政談 …

ジークフリード 十卷 …

浪花館

八月八日より地に於て大好評を博したる安來節 高島君江 一行 山下吉之助 一行

ライオン歯磨

歯磨の理想的條件を完全に具備する歯磨として世界的承認を得たるライオン歯磨!

即ち歯の保健に必要缺くべからざる

▽清掃作用
▽防腐作用
▽製酸作用
▽殺菌作用
▽收斂作用

等を悉く持つてゐるので御座います。

ライオン歯刷子

柄は骨製がよい

歯刷子の柄は骨製に限るといふのが今日の定說です。骨製ならば使ふに堅牢だつて衛生的ですが骨製以外のものではそれが出來ません。ライオン歯刷子は此點に於ても實に理想的であります。

京城若草町大通り 今村病院 內科 小兒科 普通病室 隔離病室 入院隨意 電話 病院 本局 三一八六番 自宅用 三一五番

味も名も良い 菊菱は 林酢釀造場へ 釜山本町四丁目 御注文を御願します

簡易洋式 文化と共に生れたナニワホテル 大陸の玄關たる大連市繁華の中心(浪速町伊勢町角)に五層樓建築し室内凡て洋式暖房エレベーター自動車等完設し簡易と便利をモットとして營業仕候所各位樣より多大の好評と御引立を蒙り日に增し隆盛に赴き候段厚く御禮申上候御來連の節は是非一度御試泊の上御批評御指導被下度奉願候 一室料 三圓以上五圓は風呂便所附(但一人增每に五圓增) 地下室に食堂の設けがありますか御利用下さい 大連市浪速町伊勢町角(電話三三四五番) ナニワホテル

朝鮮郵船 (定期航路)

○金剛山探勝 航路開始 咸北丸 就航 自五月十六日至十月十五日 元山發 每日午前九時 長箭發 每日午後二時半 元山着 每日午後九時

(博多行)
西湖丸 八月一四日 新浦發 西鮮各港經由博多行
釜山丸 八月二九日 雄基發 北鮮各港經由博多行

○仁川出帆(代理店內國通運支店)
東京行 佐賀丸 八月一八日
大阪行 常昭丸 八月一七日
鹿兒島行 長崎三角 羅南丸 八月二四日
木浦行 昌原丸 八月二一日
海州行 巨濟丸 八月一二日 隔日前一時半
鎮南浦行 改運丸 八月一六日
大連青島行 會寧丸 八月二三日
釜山上海行 平安丸 八月二八日
鎮南浦大連行 羅南丸 八月一八日

○木浦出帆(代理店山邱回漕店)
東京行 佐賀丸 八月二〇日
大阪行 常昭丸 八月一九日
濟州島行 海州丸 八月一三日
多島海行 慶興丸 八月一三日
仁川行 昌原丸 八月一六日
釜山上海行 平安丸 八月一三日

○釜山出帆(取扱店大池回漕部)
東京西鮮北鮮 金剛山丸 八月一二日
東京北鮮 ……丸 八月…日
大阪西鮮 漢江丸 八月一三日
大阪北鮮 春川丸 八月一五日
長崎三角鹿兒島行 羅南丸 八月二七日
大阪(釜山行)大阪線 咸鏡丸 八月二九日
北鮮行 京畿丸 八月一四日
浦潮行 芝浦丸 八月二〇日
上海行 平安丸 八月一五日
欝陵島行 隱岐丸 八月一六日
江原道行 新潟丸 八月一三日
濟州島行 鏡城丸 八月一二日
宇品大阪行 立神丸 八月三〇日
清津元山經由行 立神丸 八月一九日

○元山出帆(代理店內國通運支店)
東京行 淸津丸 八月一八日
大阪行 春川丸 八月二日
清津經由 …… 八月…日
江原道行 新潟州丸 八月一五日
舞鶴敦賀 長白山丸 八月一四日
元山清津 平壤丸 八月一三日
浦鹽船行 築江丸 八月一三日
雄基行 釜山丸 八月二三日
北鮮釜山行 …… 八月二八日
宇品大阪行 立神丸 八月二一日
清津直行 …… 八月二一日

嶋谷汽船仁川出帆

○新潟發▼天津、大連、鎮南浦、仁川、釜山、木浦、金山、群山、濟州、鹿兒島、宮津、舞鶴、敦賀、伏木、伏見、函館、小樽、大和、舞鶴、…
○各船共總噸數二千噸以上ノ優秀船ニシテ船客運搬設備アリ

大連天津直行(大連汽船、天津航路連絡)

仁川發
大連行 德成丸
…… 八月…日

鎮南浦發 代理店三和町日鮮運輸出張所
東日本北海道行(元山木浦經由)
長成丸 八月十三日午後
大成丸 八月廿六日午後
平安丸 八月一日午後

仁川發 代理店本町四ノ二 日鮮運輸株式會社
長成丸 八月三日午後
大成丸 八月廿八日午後
八幡丸 八月十五日午後

○各船共三千噸級優秀客船ニシテ無線電信裝置アリ
嶋谷汽船株式會社出張所 電話五八五番
仁川代理店 日鮮海運株式會社 電話五〇一〇八番
京城代理店 驛前 日鮮海運株式會社支店

森信汽船仁川出帆

▲江華島行 (每日出帆)
▲延安行 (隔日出帆)
▲瑞山行 (月九回出帆)
▲唐津行 (月六回出帆)
▲牙山行 (隔日出帆)
各港岸行帆船積荷取扱(木社營業部取扱)
仁川府港町(電話一六三番)
森信汽船株式會社

仁川出帆

尼ヶ崎 …
群山、木浦、阪神 秀吉丸 八月一九日
伏見丸 … 月 日
群山、木浦、阪神 百福丸 八月一〇日
群山、木浦、阪神 … 八月十六日
赤城丸 八月十三日
尼崎汽船部岡崎汽船部代理店
高杉商店回漕部 仁川府本町(電話五九番)

大阪商船株式會社

臨門、神戶、大阪行(甲山木浦經由)
大信丸 八月十一日
州丸 八月十四日
東州丸 八月十八日
… 八月二十七日
嘉義丸 八月…日
名古屋、淸水、東京行
甲子丸 八月十…日
四日市丸 八月二十三日
大連行 大東丸 八月八日
長崎、鹿兒島、三角行 關東丸 八月十四日 前十時

元山出帆
浦潮、新浦行 南 八月十…日
元山、門司、宇品、神戶、大阪行 河南丸 八月十六日

濟州島直航神便利ニテ京城驛午前御乘車、元山御乘船ニテ到着
京城、元山間ハ一等寢台…

內地各港出帆主要航路

(歐洲行每月一回)(南洋行每月一回)(濠洲行每月一回)(孟買行每月一回)(南米行每月二回)(甲谷陀行每月一回)(北米行…)
大阪商船株式會社仁川支店 電話二二〇、一二三番
京城代理店 國際運輸株式會社支店 電話一二〇七、一三九七番
群山代理店 仁川本町一 …
鎮南浦代理店 仁川港町六 電話四二番
電話七一番

仁川汽船出帆

鎮南浦、大連行 … 八月…日
名古屋、東京行 … 八月…日
吉浦、新浦、阪神 … 月 日
長崎、大阪、神戶 … 月 日
東京行 … 丸 月 日
… 丸 月 日
山下汽船株式會社 仁川代理店
協同海運會社

定期航路 仁川汽船出帆

海州線 隔日出帆
仙掌線 隔日出帆
延安線 甲串、各港寄航 隔日出帆
舊島線 每月十回直行
瓮津線 每月 回
德積線 每月八回
信島線 每月 回
靈興線 每月 回
各沿岸行帆船取扱 物貨取扱 仁川府港町七丁目(電話)
仁川汽船株式會社

朝鮮汽船出帆廣告

釜山出帆(取扱店釜山回漕店)
麗水行(急行) 每日前十一時
麗水行 各港寄港 每日後一時
木浦行 各港寄港 隔日後一時
馬山行 各港寄港 每日前九時
統營行(急行) 每日夜半
浦項行 各港寄港 每日後十一時
方漁津行 各港寄港 每日前十時
木浦發(取扱店吉田回漕店)
釜山行 各港寄港 隔日後十時

京城南大門通り 朝鮮郵船株式會社 電話 本局 二四一九、二四一九 五番 六番 七番
釜山支店 大倉町 電長 一八四番
仙支店 海岸通 電長 一三四番
仁川出張所 海岸町 電長 三五一番
京城代理店 內國通運會社 電本 一七九、三一〇番

日本郵船出帆

歐洲行 鹿島丸 橫濱 八月一二日 神戶 八月一六日 門司 八月一八日
豪洲行 大洋丸 神戶 八月一六日 横濱 八月一七日
欧洲行 丹後丸 横濱 八月…日 神戶 九月一二日 長崎 九月一四日
▲右之外各地共臨時船ヲ配船致シ居リ候間御都合ニ依リ取計ヒ申候